

奈良県立医科大学概要

令和2年度



公立大学法人

奈良県立医科大学



公立大学法人
奈良県立医科大学

建学の精神

平成 29 年 4 月 4 日：制定

最高の医学と最善の医療をもって地域の安心と社会の発展に貢献します

大学の理念

平成 6 年 3 月 8 日：制定

平成 17 年 12 月 13 日：改正

本学は、医学、看護学およびこれらの関連領域で活躍できる人材を育成するとともに、国際的に通用する高度の研究と医療を通じて、医学および看護学の発展を図り、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与することを理念とする。

各分野の理念と方針

平成 29 年 4 月 4 日：制定

教 育

理念 豊かな人間性に基づいた高い倫理観と旺盛な科学的探究心を備え、患者・医療関係者、地域や海外の人々と温かい心で積極的に交流し、生涯にわたり最善の医療提供を実践し続けようとする強い意志を持った医療人の育成を目指します。

- 方針**
- 1 良き医療人育成プログラムの実践
 - 2 教員の教育能力開発と教育の質保証
 - 3 教育全般に関する外部有識者評価と学生参加の推進
 - 4 学習環境と教育環境の充実

研 究

理念 研究の成果を患者への最善の医療に生かし奈良県民の健康増進を図るとともに、最先端の研究により医学の進歩に貢献します。

- 方針**
- 1 研究基本方針の明確化
 - 2 研究推進体制の効率化と強化
 - 3 研究の外部評価の導入
 - 4 奈良県民の健康増進への貢献

診 療

理念 患者と心が通い合う人間味あふれる医療人を育成し、地域との緊密な連携のもとで奈良県民を守る最終ディフェンスラインとして、安全で安心できる最善の医療を提供します。

- 方針**
- 1 奈良県民を守る「最終ディフェンスライン」の実践
 - 2 奈良県内基幹病院としての機能の充実
 - 3 地域医療機関との機能分担、緊密連携の推進
 - 4 各領域の担い手となる医療人の育成

法人運営

理念 最高の医学の追究、最善の医療の追求を使命として、互いに連携しながら自らの職務に誇りと情熱をもって取り組み、課題に対して自ら行動できる人材を確保・育成することで、教育・研究・診療の理念を実現し、発展し続ける法人運営を実践します。

- 方針**
- 1 ガバナンス体制の確立
 - 2 持続可能な経営基盤の確立
 - 3 働きがいのある職場づくり
 - 4 積極的な情報発信

目 次

第1章 概 要

1. 沿 革	1
2. 名称・位置	8
3. 施 設	8
(1) 土 地	8
(2) 建 物	8
4. 公立大学法人奈良県立医科大学 組織機構図	9
5. 役 職 員	12
(1) 役職員名簿	12
(2) 大学院研究指導教員名簿	16
6. 職 員 構 成	18
(1) 役 職 員 数	18
(2) 教 員 数	19
7. 歴代校長・学長	20
8. 歴代部局長	20
9. 歴 代 役 員	22
10. 名 誉 教 授	23

第2章 予算・決算

1. 令和元年度決算	24
2. 年度別予算	26

第3章 大学・大学院

教育目標	27
1. 学生定員及び現員	29
2. 県内・県外別学生数	29
3. 志願者数及び入学者数	30
4. 卒 業 者 数	32
5. 卒業後の状況	35
6. 学位授与者数	36
7. 研究生数、専修生数、医科学研究生数及び博士研究員数	36
8. 解 剖 件 数	36
9. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業	37
10. 総合研究施設の状況	38
1. 共同利用施設	38
(1) 動物実験施設	38
(2) 大学共同研究施設	38
(3) 組換え DNA 実験施設	38

(4) ラジオアイソトープ (RI) 実験施設	38
2. 各施設実験登録者数	38
11. 寄附・共同研究等講座の設置状況	39
12. 国際交流協定大学・病院	40
13. 国内協定大学	40
14. 教育研究に関する協定 (連携大学院)	41
15. 地方公共団体との協定	41
16. 企業等との協定	41
17. 公的研究機関との協定	41
18. 公開講座「くらしと医学」開催状況	42

第4章 附属図書館

1. 蔵書	43
2. 利用者数	43
3. 文献複写	43
4. 情報提供サービス	43
5. 電子ジャーナル稼働システム・誌数	43

第5章 附属病院

1. 診療体制	44
(1) 許可病床数	44
(2) 外来診療室数	45
2. 患者統計	46
(1) 入院・外来患者数	46
(ア) 入院患者数 (年度別)	46
(イ) 新入退院患者数・平均在院日数 (年度別)	47
(ウ) 外来患者数 (年度別)	48
(エ) 入院・外来患者数の推移	49
(2) 中央診療施設稼働状況	50
(ア) 中央臨床検査部検査件数 (年度別)	50
(イ) 輸血部関係 (年度別)	51
(ウ) 中央手術部手術件数 (年度別)	52
(エ) 中央放射線部診療患者延数 (年度別)	52
(オ) 集中治療部患者延数 (年度別)	53
(カ) リハビリテーション関係	53
(キ) 透析部透析件数 (年度別)	53
(ク) 病院病理部関係 (年度別)	53
(ケ) 医療技術センター関係 (令和元年度)	54
(コ) 中央内視鏡部診療件数 (年度別)	57
(サ) 超音波診療件数 (年度別)	57

(3) 病理解剖件数（年度別）	58
(4) 分娩件数（年度別）	58
(5) 薬剤関係（年度別）	59
(6) 栄養管理関係	59
(ア) 提供食数（年度別）	59
(イ) 栄養指導件数（年度別）	59
(ウ) NST 介入件数（年度別）	59
(7) 総合相談窓口、がん相談支援センター、患者・家族支援室の相談実績	60
(ア) 相談件数（年度別）	60
(イ) 相談件数内訳（令和元年度）	61
3. 診療収入関係	62
(1) 診療収入額（年度別）	62
(2) 特別療養環境室（個室等）室料差額収益額（年度別）	62
4. 附属病院の主な医療機器設置状況	63
5. 総合医療情報システム（電子カルテシステム）	64
○ 大学総合案内	65
○ 病院総合案内	66
○ 奈良県立医科大学・附属病院配置図	67
○ 奈良県立医科大学位置図・大学・附属病院付近図	68

第1章 概

要

1. 沿革

昭和20年 4月	奈良県立医学専門学校設立 校舎を当分の間、高市郡八木町小房（現 橿原市小房町）に置く 奈良県農業会経営の奈良県協同病院（高市郡畝傍町大字四条 840、現橿原市四条町 840）を買収、附属病院（215床）とする
昭和20年 7月	奈良県立医学専門学校第1回入学式挙行
昭和21年 4月	校舎を高市郡畝傍町畝傍（現 橿原市畝傍町）50番地に移転
昭和22年 7月	奈良県立医科大学（旧制）予科開校、予科3個学年を同時に入学させる 附属吉野保健センター診療部開設
昭和22年 9月	附属厚生女学部開設
昭和23年 4月	奈良県立医科大学（旧制）学部開設、入学定員40人
昭和25年 3月	医学専門学校第1回生卒業
昭和26年 3月	学制改革により予科、医学専門学校廃止
昭和27年 3月	医科大学（旧制）第1回生卒業
昭和27年 4月	奈良県立医科大学（新制）開設、入学定員40人、17講座
昭和28年 4月	附属准看護学校開校
昭和28年 6月	内科学第二講座設置
昭和29年 6月	解剖学第二講座設置
昭和29年 10月	整形外科学講座設置
昭和30年 4月	附属高等看護学校開設
昭和31年 3月	医科大学（新制）第1回生卒業
昭和32年 4月	県立橿原診療所、県立橿原精神病院を医科大学附属病院に合併（642床となる） 病理学第二講座設置
昭和32年 6月	看護婦宿舎（城櫓寮）竣工（木造2階建）
昭和33年 3月	附属病院南病棟竣工（鉄筋3階建）
昭和33年 4月	学校教育法の改正に伴い、医学進学課程（修業年限2年）設置
昭和34年 11月	旧制学位審査権を認可される
昭和34年 12月	基礎医学校舎完成（鉄筋4階建、5,277.24㎡）（現：臨床医学研究棟）
昭和35年 1月	大学の住所表示を橿原市四条町840番地に変更 生理学第二講座設置
昭和35年 3月	附属病院北病棟（鉄筋4階建）及びがん治療棟（同平屋建）竣工
昭和35年 4月	奈良県立医科大学大学院設置、入学定員23人、総定員92人 外科学第二講座設置
昭和36年 3月	旧制医科大学廃止
昭和36年 5月	附属病院中央臨床検査部創設
昭和36年 9月	大学本館（鉄筋3階建）及び図書館（同2階建）竣工
昭和36年 12月	学位規則（文部省令）に基づき、奈良県立医科大学学位規則を制定
昭和37年 11月	病院診療管理棟及び給食棟竣工、ボイラー棟、コバルト照射室完成
昭和38年 3月	サービス棟竣工
昭和38年 8月	臨床研究棟（鉄筋3階建、1,589.40㎡）（現：医局棟）、塵埃焼却場竣工
昭和38年 11月	皮膚・泌尿器科学講座を分離、全24講座となる
昭和39年 3月	研究実験用動物舎等竣工
昭和39年 4月	学生入学定員を40人から60人に変更 大学院の入学定員を24人に、総定員を96人に変更 附属奈良病院設置（奈良市西大寺町）
昭和39年 8月	看護婦宿舎白櫓寮新館（鉄筋3階建、1,500.82㎡）及び臨床講堂（鉄筋平屋建、階段作、214㎡）竣工
昭和40年 3月	進学課程校舎新築竣工（鉄筋3階建、983.50㎡）
昭和40年 4月	奈良県血液センターを附属病院内に置く 救急病棟の開設
昭和41年 4月	附属病院に輸血部設置
昭和41年 9月	精神病棟新館完成（鉄筋4階建、2,032㎡）

昭和41年10月	胃集団検診車「きぼう号」により県下各市町村において胃の集団検診を実施
昭和43年3月	中央臨床検査棟竣工
昭和43年4月	附属がんセンター設置
昭和44年5月	女子職員独身寮竣工
昭和44年7月	大講堂（600人収容）竣工
昭和44年8月	仮設託児所竣工
昭和44年10月	新教授会、教授会代議員会、全学協議会発足
昭和45年4月	事務組織機構改正 事務局に管財課、附属病院事務部に管理課、医事課、給食課設置 附属高等看護学校第一部学生入学定員を20人から40人に変更
昭和45年7月	附属高等看護学校竣工（2,293.60㎡）
昭和45年8月	附属がんセンター増築（1,619.50㎡）
昭和46年3月	サービス棟増築（854.9㎡）
昭和46年6月	奈良県血液センターを日赤奈良支部へ移管
昭和47年4月	公衆衛生学講座設置
昭和47年8月	附属病院看護婦宿舍竣工（3,517.52㎡）
昭和49年1月	体育館竣工
昭和49年3月	塵埃焼却場竣工
昭和49年4月	麻酔科学講座設置
昭和49年11月	附属がんセンター増築（190.9㎡）
昭和50年4月	附属奈良病院を県立奈良病院に組織変更
昭和51年4月	医動物学講座設置
昭和52年4月	医動物学講座を寄生虫学講座に変更 学生入学定員を60人から100人に変更 内科学第三講座設置 附属高等看護学校を、専修学校移行に伴い附属看護専門学校に名称変更
昭和52年10月	全学協議会、教授会代議員会廃止
昭和52年11月	新教授会発足
昭和53年3月	基礎医学校舎竣工（鉄筋5階建、8,500.75㎡） 進学課程校舎増築（鉄筋4階建、1,569.64㎡）
昭和53年6月	神経精神科学講座を精神神経科学講座に変更
昭和53年12月	テニスコート（4面）、バレーコート（1面）竣工
昭和54年3月	図書館竣工（鉄筋3階建、1,303.18㎡）
昭和54年9月	プール（6コース）竣工
昭和56年1月	臨床第1講義室竣工（460.46㎡）
昭和56年3月	エネルギーセンター竣工
昭和56年4月	外科学第三講座設置 神経内科学、口腔外科学設置 精神神経科学講座を精神医学講座に変更 附属看護専門学校、一部の入学定員を40人から70人に変更、2部の募集を停止
昭和56年9月	附属病院新本館竣工（22,554.25㎡）
昭和56年10月	附属病院に中央診療施設設置
昭和56年12月	附属看護専門学校合同講義室竣工（162.00㎡）
昭和57年9月	附属病院許可病床数850床（一般710、結核60、精神80）となる
昭和57年12月	東運動場整備（8,077㎡）
昭和58年12月	塵埃焼却場竣工（285.5㎡）
昭和59年12月	学生クラブ棟増築（260.98㎡） 附属看護専門学校講義室竣工（162.65㎡）
昭和60年3月	附属病院外来部門電算業務開始 独身住宅竣工（橿原市南妙法寺町、鉄筋4階建、1,140.48㎡）
昭和60年4月	附属看護専門学校に助産学科（定員15人）を設置
昭和61年3月	附属病院入院部門電算業務開始
昭和62年2月	MR-CT棟竣工（227.42㎡）、62年5月より診断開始
昭和63年3月	附属病院中央手術場を9室から11室に改修
昭和63年4月	病態検査学、神経内科学、口腔外科学を講座とする 附属病院新生児病室10床から15床に増床、全855床となる

平成元年 3月	西運動場整備 (13,626 m ²)
平成元年 4月	附属がんセンターのペー太郎照射室をリニアック室に改修
平成元年 8月	救急医学講座設置
平成2年 3月	附属病院救急棟竣工 (1,589.4 m ²)、集中治療室 5 床、救急病室 15 床設置により全 870 床となる
平成2年 4月	附属病院救急科設置、2年 5月より診療開始
平成2年 6月	第1 駐車場整備 (8,077 m ²)
平成3年 4月	附属がんセンター組織改正
平成3年 7月	基礎医学校舎増築 (2,493.3 m ²) クラブ棟新築竣工 (354.9 m ²)
平成4年 4月	第二本館建設推進本部及び同事務局設置
平成4年 6月	老人性痴呆疾患センター設置
平成4年 8月	附属病院土曜閉院となる
平成5年 3月	総合研究棟竣工 (5,919.64 m ²)
平成5年 4月	大学、附属看護専門学校土曜休業となる
平成5年 10月	総合研究施設部設置
平成5年 11月	総合研究棟供用開始
平成6年 3月	大学の理念及び目的を制定 サービス棟竣工 (1,340.85 m ²)
平成6年 4月	附属病院中央診療施設の中央内視鏡室、人工透析室、新生児病室の3室を部に変更
平成6年 5月	教授会構成員変更
平成6年 8月	エイズ拠点病院選定
平成6年 9月	骨髄移植開始のため、附属病院に無菌室設置
平成6年 11月	インターネット利用開始
平成7年 3月	本学初の公開講座を実施
平成7年 9月	開学 50 周年記念式典挙行
平成8年 2月	特定機能病院承認
平成8年 4月	看護短期大学部開学、附属看護専門学校看護学科の募集を停止 附属病院中央診療施設に病院病理部を新設し、人工透析部の名称を透析部に変更 学内 LAN 敷設
平成8年 8月	チェンマイ大学 (タイ王国) と学術交流協定を締結
平成8年 11月	災害拠点病院指定
平成9年 3月	附属病院 B 棟 (18,253.98 m ²) 及びエネルギーセンター (2,491.05 m ²) 竣工
平成9年 4月	学生入学定員を 100 人から 95 人に変更 附属病院内に救命救急センター設置
平成9年 6月	附属病院 B 棟供用開始
平成9年 9月	ゲストハウス竣工 (171.38 m ²)
平成9年 11月	本学公式ホームページ開設
平成11年 1月	病態検査学講座を総合医療・病態検査学講座に変更 附属病院総合診療科設置
平成11年 3月	附属看護専門学校閉校
平成11年 4月	看護短期大学部に専攻科助産学専攻設置 附属病院感染症病棟 10 床設置により、全 880 床となる 附属病院事務部に電算室を設置
平成13年 3月	附属病院感染症病棟 (10 床) 廃止により、全 870 床となる
平成13年 4月	附属病院事務部を廃止し、事務局に病院第一課及び病院第二課を設置 オーダーリングシステム (医療情報システム) 全面稼働
平成13年 7月	附属病院内に精神科救命医療情報センターを設置
平成13年 10月	附属病院外来患者駐車場を有料化整備
平成14年 12月	附属病院内に周産期医療センターを設置
平成15年 3月	旧榎原伝染病棟敷地を榎原市より買収
平成15年 4月	病理学第一講座を病理診断学講座に変更し臨床医学へ移行 病理学第二講座を病理病態学講座に変更 事務局病院第一課に課内室 (医療情報システム室) を設置 事務局病院第二課に医療安全管理部門を設置
平成15年 9月	附属病院内の救命救急センターを高度救命救急センターに変更 附属病院玄関前整備工事竣工

平成 15 年 10 月	附属病院内に感染症センターを設置 附属病院 C 棟 (19,563.23 m ²) 及びエネルギーセンター (二期 306.96 m ²) 竣工
平成 16 年 3 月	臨床研修病院の指定
平成 16 年 4 月	医学部看護学科を開設、看護短期大学部看護学科の募集停止 大学院医学研究科を 3 専攻 7 領域に再編・整備 教育開発センターを設置 先端医学研究機構を設置 (総合研究施設部を吸収) 附属がんセンターの廃止 (平成 16 年 3 月) に伴い、腫瘍病理学分野を分子病理学講座に、腫瘍放射線医学分野を放射線腫瘍医学講座に変更 外科学第一講座を消化器・総合外科学講座に、外科学第二講座を脳神経外科学講座に、外科学第三講座を胸部・心臓血管外科学講座に、総合医療・病態検査学講座を総合医療学講座に変更 附属病院内の中央内視鏡部と超音波診断室を統合し中央内視鏡・超音波部に変更 附属病院給食部を設置 事務局の再編により、総務課研究支援室、学務課、病院経営課、病院管理課を設置
平成 16 年 6 月	附属病院 C 棟完全供用開始により全 900 床となる
平成 16 年 8 月	旧大和平野土地改良区事務所敷地 (704.13 m ² ・四条町 583) 及び建物 (1,158.67 m ²) を買収
平成 16 年 12 月	附属病院定位放射線治療施設 (ノバリス) (130.13 m ² 増築) 竣工 福建医科大学 (中華人民共和国) と学術交流協定を締結
平成 17 年 1 月	先端医学研究機構の研究単位として医療情報学分野を開設 地域がん診療拠点病院の指定
平成 17 年 3 月	附属病院定位放射線治療施設 (ノバリス) 供用開始 巖櫃会館改築竣工 (1,117.49 m ²)
平成 17 年 4 月	事務局に総務課法人化準備室を設置 旧櫃原伝染病棟 (932.00 m ²) を解体 女性専用外来開設
平成 17 年 5 月	巖櫃会館供用開始 開学 60 周年記念式典挙行
平成 18 年 4 月	住居医学講座 (寄附講座) を設置 衛生学講座を地域健康医学講座に、公衆衛生学講座を健康政策医学講座に変更 附属病院内に医療安全推進室を設置 給食部の名称を栄養管理部に変更 MD プログラム奈良 2006 を開始
平成 18 年 5 月	先端医学研究機構の研究単位として生命システム医科学分野を設置
平成 18 年 7 月	セカンドオピニオン外来開設 遺伝カウンセリング外来開設 精神医療センター (5,270.35 m ²) 竣工
平成 18 年 11 月	精神医療センター供用開始により全 930 床となる
平成 19 年 3 月	看護短期大学部閉学
平成 19 年 4 月	地方独立行政法人「公立大学法人奈良県立医科大学」へ移行 第 1 期中期計画 (平成 19 ~ 24 年度) 開始 事務局を法人企画部 (総務課、財務企画課、財務企画課研究推進室、財産管理課、学務課)、病院経営部 (経営企画課、経営企画課情報企画室、医療サービス課、病院管理課) に再編 附属病院内に遺伝カウンセリング室、外来化学療法室、地域医療連携室、臨床研修センターを設置 附属病院開設許可病床数 980 床 総合医療情報システム (電子カルテシステム) 運用開始
平成 19 年 6 月	同志社女子大学と学術交流に関する包括協定を締結
平成 19 年 11 月	医療安全推進室内に医療技術トレーニングルームを設置
平成 20 年 2 月	先端医学研究機構の研究単位として生命システム医科学分野循環器システム医科学を開設 (※ 1) 都道府県がん診療連携拠点病院指定
平成 20 年 3 月	附属図書館に闘病記文庫を設置
平成 20 年 4 月	大学院医学研究科修士課程 (医科学専攻) 設置 推薦選抜試験 (緊急医師確保特別入学試験) の実施により医学科の入学定員を 95 人から 100 人に変更 敷地内全面禁煙を実施 耳鼻咽喉科学講座を耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座に変更 看護学科領域の新設及び名称変更 (臨床病態医学、人間発達学) 附属病院内に感染制御内科外来を設置 (22 診療科となる) 附属病院中央診療施設名称の変更 (腫瘍センター、医療情報部) 課内室を再編 (研究推進室は研究推進課として財務企画課より独立。情報企画室を廃止し、経営企画課に併合) オックスフォード大学 (イギリス) と学術交流協定を締結 文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム (教育 GP)」として「地域に教育の場を拡大した包括的教育の取組」(H20 ~ H22) を採択
平成 20 年 5 月	附属病院内に総合周産期母子医療センターを設置

※ 1 循環器システム医科学の開設に合わせ、従来の生命システム医科学分野を生命システム医科学分野脳神経システム医科学と呼称

平成 20 年 12 月	早稲田大学と連携協力に関する協定を締結
平成 21 年 3 月	奈良先端科学技術大学院大学と相互協力に関する包括協定を締結 大学内 30 箇所に無線 LAN アクセスポイントを敷設
平成 21 年 4 月	医学科の入学定員を 100 人から 105 人に変更 国際交流センターを設置 血栓制御医学講座（寄附講座）を設置 大学知的財産アドバイザーの設置（受入）
平成 21 年 5 月	附属病院内に緩和ケア外来を設置
平成 21 年 6 月	附属病院夜間救急玄関改修工事竣工 （総合相談窓口を設置 入退院・救急窓口を移設）
平成 21 年 10 月	附属病院内に緩和ケアセンターを設置 附属病院全診療科において初診紹介患者の予約診療を開始
平成 21 年 11 月	機関リポジトリ GINMU（ジムム：Global Institutional Repository of Nara Medical University）を公開 附属病院内に助産師外来を設置
平成 22 年 4 月	医学科の入学定員を 105 人から 113 人に変更 血圧制御学講座（寄附講座）を設置 ルール大学（ドイツ）と学生交流協定を締結 附属病院の一般病棟に看護職員を 7：1 配置 附属病院内に治験センターと移植細胞培養センターを設置 地域基盤型医療教育コースを設置
平成 22 年 10 月	奈良県と「医師配置システム構築のための地域医療学講座の設置に関する協定」を締結し、地域医療学講座を設置 附属病院内にリウマチ外来、化学療法外来を設置
平成 22 年 11 月	附属病院開設許可病床数 978 床（D 棟 2 階改修）
平成 22 年 12 月	附属病院内に小児センター及びメディカルバースセンターを設置
平成 23 年 1 月	附属病院内に乳腺外科外来を設置
平成 23 年 2 月	女性研究者支援センターを設置
平成 23 年 4 月	監査室、健康管理センター、産学官連携推進センターを設置 寄生虫学講座を病原体・感染防御医学講座に変更 人工関節・骨軟骨再生医学講座（寄附講座）を設置 広域大学知的財産アドバイザーの設置（受入） 附属病院内にペインセンター、リウマチセンター及び糖尿病センター並びに医療技術センターを設置 病院経営部医療サービス課内に医療相談室を設置 授業料減免制度の創設
平成 23 年 5 月	附属病院内に糖尿病外来を設置 病院機能評価（Ver6.0）の認定を取得
平成 23 年 6 月	地域医療総合支援センターを奈良県とともに設置
平成 24 年 4 月	広報室を設置 「なかよし保育園」を建て替え、規模を拡大（定員 16 名→60 名）し、法人の組織として設置 地域看護学領域を公衆衛生看護学領域に変更 看護学科の入学定員を 80 人から 85 人に変更 大学院看護学研究科看護学専攻（修士課程）を設置 医学科に研究医養成コースを設置し、2 年次編入学定員を 2 名増員 附属病院内に形成外科センターを設置 Web メールシステム運用開始 学務課を教育支援課に改称
平成 24 年 6 月	研究者情報データベース運用開始
平成 24 年 7 月	明日香村と地域医療連携事業実施に関する協定を締結
平成 24 年 8 月	教育研修棟に自習室（18 室約 180 人利用）を設置
平成 25 年 4 月	第 2 期中期計画（平成 25 ～ 30 年度）開始 危機管理室、医療メデイエーション室を設置 法人特命企画官の設置 スポーツ医学講座（寄附講座）を設置 老年看護学Ⅱ分野を設置 教務事務システム運用開始
平成 25 年 6 月	株式会社タカトリと産学連携に関する包括協定を締結 研究推進戦略本部を設置 特別共同研究助成事業及び若手研究者研究助成事業の創設
平成 25 年 8 月	認知症疾患医療センター（基幹型）の指定
平成 25 年 10 月	糖尿病学講座、県費奨学生配置センターを設置 附属病院内に先天性心疾患センターを設置 看護師宿舎をスキルスラボ棟に改修
平成 25 年 11 月	附属病院 E 棟（一期 4586.78 m ² ）竣工
平成 26 年 1 月	大和漢方医学薬学センターを設置 県民健康増進支援センターを設置

平成 26 年 4 月	基本構想策定局、県立医大医師派遣センター、看護実践・キャリア支援センターを設置 法人企画部財産管理課内にエネルギーセンターを設置 細菌学講座を微生物感染症学講座に名称変更 免疫学講座を設置 医療メデイエーション室を患者・家族支援室に名称変更
平成 26 年 5 月	附属病院内に周術期管理センターを設置
平成 26 年 7 月	附属病院内に IVR センターを設置
平成 26 年 9 月	関西公立医科大学・医学部連合に関する協定を締結
平成 26 年 10 月	独立行政法人産業技術総合研究所と連携・協力に関する協定を締結 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と大学連携協定を締結 看護学科開設 10 周年記念式典挙行
平成 26 年 12 月	附属病院内に入退院管理センターを設置 形成外科センターを形成外科に変更 リハビリテーション部をリハビリテーション科に変更
平成 27 年 2 月	職員証の発行を開始 ベトナム保健省と「関西公立医科大学・医学部連合」等で医療・健康分野に関する包括協定を調印
平成 27 年 3 月	独立行政法人国立循環器病研究センターと教育研究に関する連携協力協定を締結
平成 27 年 4 月	公立大学法人奈良県立医科大学未来への飛躍基金を設置 法人企画部に人事課を設置 基本構想策定局をキャンパス整備推進局に改組 なかよし保育園の定員を見直し(60名→90名)、運営を民間委託に移行 血友病治療・病態解析学講座(寄附講座)を設置 血栓制御医学講座(寄附講座)の設置期間を2年延長 医学科、看護学科の一般教育組織を廃止し、医学部に教養教育部門を設置 看護学科に在宅看護学領域を設置 附属病院内に病理診断科、感染管理室を設置 教養教育部門に学科目臨床英語を設置(学科目英語を廃止)
平成 27 年 5 月	開学 70 周年記念式典挙行
平成 27 年 6 月	橿原市とまちづくり等に関する包括協定を締結
平成 27 年 7 月	手の外科講座(寄附講座)を設置 納品検取センター設置 附属病院内に臨床研究センターを設置
平成 27 年 9 月	附属病院の土日 ER 診療開始
平成 27 年 10 月	附属病院の心臓血管外科・呼吸器外科を組織変更し、心臓血管外科と呼吸器外科を設置 治験センターを廃止
平成 27 年 11 月	関西公立私立医科大学・医学部連合に関する協定を締結
平成 28 年 1 月	附属病院内に玉井進記念四肢外傷センターを設置
平成 28 年 4 月	医学科に医学科長を設置 大学院医学研究科に医学研究科長を設置 大学院看護学研究科に看護学研究科長を設置 法人企画部財産管理課及び財産管理課エネルギーセンターを廃止し、法人企画部施設管理室を設置 キャンパス整備推進局を総合企画局に改組し、同局内に総合企画室を設置 法人企画部財務企画課を財務会計課に名称変更 公立大学法人奈良県立医科大学学外有識者委員会を設置 「奈良県立医科大学教育改革 2015」に基づく新カリキュラム導入 血圧制御学講座(寄附講座)の設置期間を2年延長 バックマイ病院(ベトナム)と学術、教育及び医療の連携・協力に関する包括交流協定を締結 附属病院内に総合画像診断センターを設置 附属病院中央内視鏡・超音波部を中央内視鏡部に名称変更
平成 28 年 5 月	附属病院内にめまいセンターを設置 附属病院耳鼻咽喉科・甲状腺外科から耳鼻咽喉・頭頸部外科に名称変更
平成 28 年 6 月	MBT(医学を基礎とするまちづくり)研究所を設置
平成 28 年 9 月	附属病院 E 棟竣工(21,162.49 m ²)
平成 28 年 10 月	附属病院 E 棟供用開始 附属病院に高度外科技術センターを設置 地域健康医学講座を疫学・予防医学講座に名称変更 健康政策医学講座を公衆衛生学講座に名称変更
平成 29 年 1 月	附属病院に認知症センターを設置 阪奈中央病院にスポーツ医学研究センターを設置
平成 29 年 3 月	京都大学と相互単位互換協定を締結
平成 29 年 4 月	「奈良県立医科大学の将来像」を策定し、「建学の精神」及び「奈良県立医科大学の教育、研究、診療及び法人運営の理念と方針」を制定 法人のシンボルマーク及びイメージキャラクターを制定 人工関節・骨軟骨再生医学講座(寄附講座)の設置期間を3年延長 教養教育部門に学科目未来基礎医学を設置

平成 29 年 9 月	公益社団法人地域医療振興協会市立奈良病院と教育研究に関する連携協力協定を締結
平成 29 年 10 月	生体分子不均衡制御学共同研究講座を設置 附属病院内に脳卒中センターを設置 MBT（医学を基礎とするまちづくり）研究所が北関東総合警備保障株式会社及び栃木県高根沢町と連携協定を締結
平成 29 年 11 月	今井町ゲストハウス開所
平成 30 年 1 月	内科学第一講座を分割し循環器内科学講座と腎臓内科学講座を設置 附属病院循環器・腎臓・代謝内科を組織変更し、循環器内科と腎臓内科を設置
平成 30 年 2 月	附属病院 B・C 棟屋上ヘリポート竣工
平成 30 年 3 月	社会医療法人高清会と教育研究に関する連携協力協定を締結 一般財団法人小林理学研究所と教育研究に関する連携協力協定を締結
平成 30 年 4 月	総合企画局を廃止し、法人企画部にキャンパス整備推進室を設置 法人企画部財務会計課を財務企画課に名称変更 血友病教育講座（寄附講座）を設置 血栓止血分子病態学講座（寄附講座）を設置 血栓止血医薬生物学共同研究講座を設置 内科学第二講座を呼吸器内科学講座に名称変更 大学院看護学研究科に高度実践コース（高度実践看護師教育課程及び周麻酔期看護師教育課程）を設置 社会医療法人高清会高井病院に陽子線がん治療研究センターを設置 血栓止血研究センターを設置 IVR 研究センターを設置 附属病院ががんゲノム医療連携病院に指定
平成 30 年 7 月	神経内科学講座を脳神経内科学講座に名称変更 附属病院神経内科を脳神経内科に名称変更
平成 30 年 9 月	発生・再生医学講座を設置
平成 30 年 10 月	MBT（医学を基礎とするまちづくり）研究所タカトリラボを開設 MBT リンク株式会社を大学発ベンチャー企業に認定 なかよし保育園の定員を 90 名から 150 名に変更
平成 30 年 11 月	橿原市及び富士通株式会社等と妊娠期・子育て支援サービスの有用性を検討するための実証実験に関する覚書を締結 附属病院入退院管理センターを入退院支援センターに名称変更 附属病院内に乳腺センターを設置
平成 30 年 12 月	ミシガン大学医学部（アメリカ）と学術科学連携に関する基本合意書を締結
平成 31 年 2 月	V-iCliniX 講座（寄附講座）を設置 附属病院入退院支援センターと地域医療連携室を統合し、入退院等支援部を設置
平成 31 年 3 月	大学院医学研究科（博士課程）にミシガン大学評議会との学術科学連携に関する基本合意書に基づく NM コースを設置 プリガム教育開発センター（ハーバード大学・アメリカ）と学術教育連携に関する基本合意書を締結
平成 31 年 4 月	第 3 期中期計画（平成 31 年～令和 6 年度）開始 総務課情報推進係と経営企画課情報企画係を統合し、事務局に情報推進室を設置 医療サービス課医療相談室を医療相談室に組織改正 地域医療支援・教育学講座（寄附講座）を設置 骨軟部腫瘍制御・機能再建医学講座（寄附講座）を設置 医師・患者関係学講座を設置 血栓止血先端医学講座を設置 成人看護学を分割し成人急性期看護学と成人慢性期看護学を設置 女性研究者支援センターを女性研究者・医師支援センターに名称変更 スポーツ医学講座（寄附講座）の設置期間を 6 年延長 附属病院放射線科（画像診断・IVR）を放射線・核医学科に名称変更 附属病院放射線治療・核医学科を放射線治療科に名称変更 附属病院内に生命倫理監理室を設置 附属病院が奈良県難病診療連携拠点病院に指定 附属病院が奈良県アレルギー疾患医療拠点病院に指定
令和 元年 7 月	MBT（医学を基礎とするまちづくり）研究所がマレーシアプトラ大学（UPM）と連携協定を締結
令和 元年 10 月	内科学第三講座を消化器内科学講座に名称変更 糖尿病・内分泌内科学講座を設置
令和 2 年 3 月	先端医学研究機構を廃止 附属病院が災害拠点精神科病院に指定 橿原市と「災害時における給水支援に関する協定」を締結
令和 2 年 4 月	法人企画部広報室を秘書広報室に名称変更 施設管理室とキャンパス整備推進室を統合し、法人企画部に新キャンパス・施設マネジメント課を設置 病院経営部に医療職事務支援室を設置 先端医学研究支援機構を設置し、研究力向上支援センター、医学研究支援センターを新設、産学官連携推進センターを移管 大学院医学研究科（博士課程）を 1 専攻 3 領域に再編・整備 大学院看護学研究科（修士課程）看護学コース高度実践コース（高度実践看護師教育課程）にがん看護分野を設置 前立腺小線源治療講座（寄附講座）を設置

2. 名称・位置

奈良県立医科大学

奈良県橿原市四条町 840 番地

奈良県立医科大学附属病院

奈良県橿原市四条町 840 番地

奈良県立医科大学附属図書館

奈良県橿原市四条町 840 番地

3. 施設

(1) 土地（所有者：奈良県）

R2.5.1 現在

大学敷地	附属病院敷地	保育園敷地	巖櫃会館敷地	その他	ゲストハウス敷地	駐車場敷地	駐車場案内看板設置用敷地
m ² 50,996.43	m ² 47,991.85	m ² 1,335.61	m ² 704.13	m ² 760.07	m ² 132.23	m ² 2,103.00	m ² 1.00
(運動場敷地 19,539.80 を含む)					(借地)	(借地)	(借地)
小計 101,788.09 m ²					小計 2,236.23 m ²		
合計 104,024.32 m ²							

(2) 建物

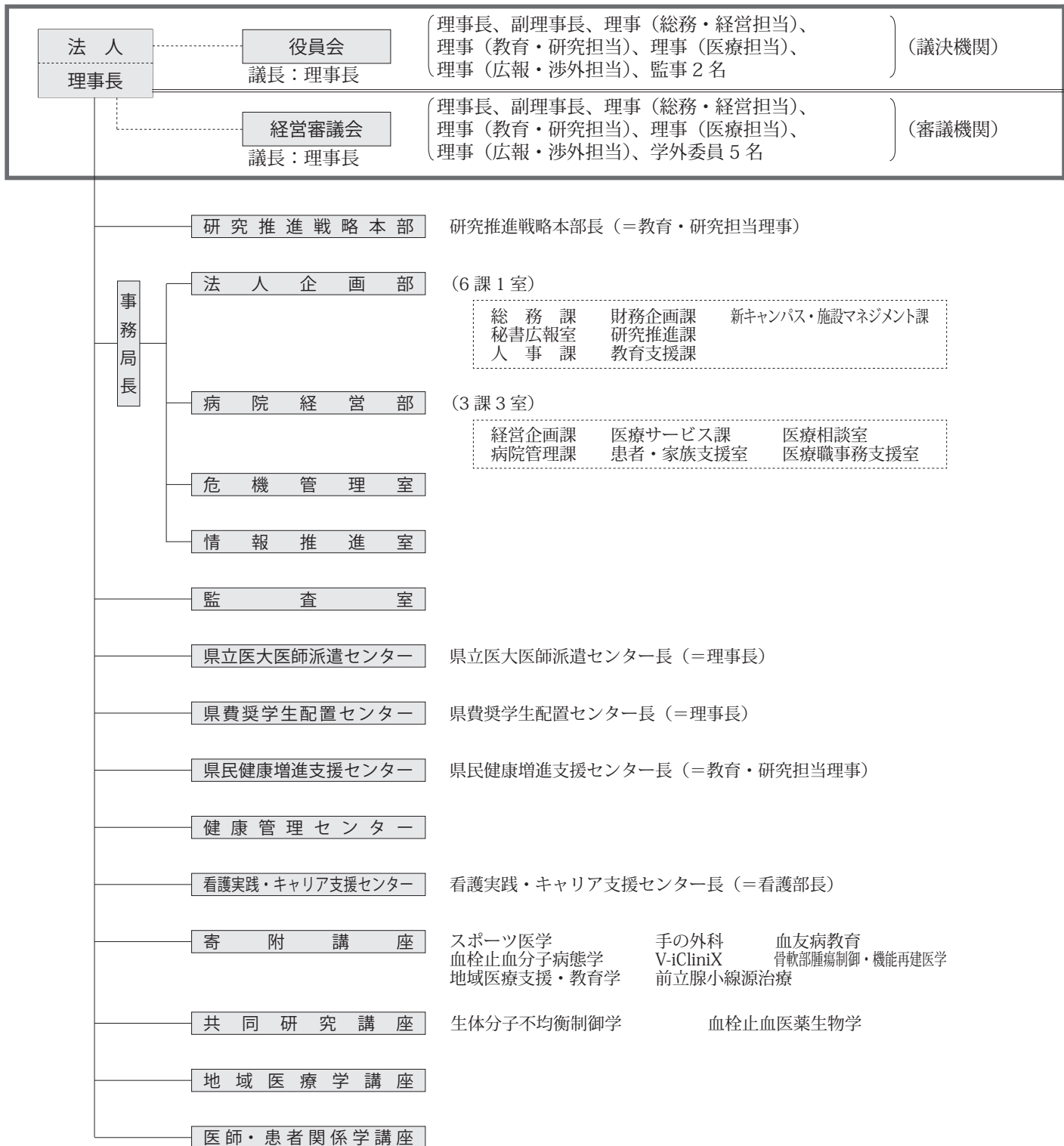
R2.5.1 現在

施設名	延 面 積						施設別比率
	鉄筋 コンクリート造	鉄骨鉄筋 コンクリート造	鉄骨造	鉄筋コンクリート ブロック造	木造	計	
大学	m ² 41,284.36	m ² 0.00	m ² 2,329.29	m ² 486.39	m ² 0.00	m ² 44,100.04	% 29.73
附属病院	10,717.53	68,561.67	22,426.23	177.89	0.00	101,883.32	68.69
保育園	0.00	0.00	1,068.38	0.00	0.00	1,068.38	0.72
巖櫃会館	1,117.49	0.00	0.00	0.00	0.00	1,117.49	0.75
ゲストハウス	0.00	0.00	0.00	0.00	158.43	158.43	0.11
合 計	53,119.38	68,561.67	25,823.90	664.28	158.43	148,327.66	100.00
構造比率	% 35.81	% 46.22	% 17.41	% 0.45	% 0.11	% 100.00	

4. 公立大学法人奈良県立医科大学 組織機構図

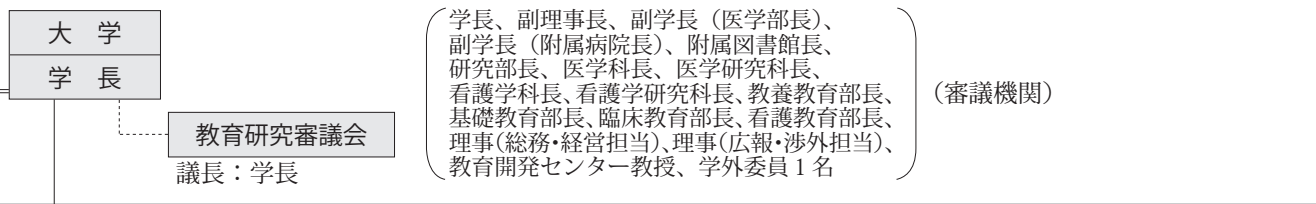
R2. 5. 1 現在

【法人運営組織】

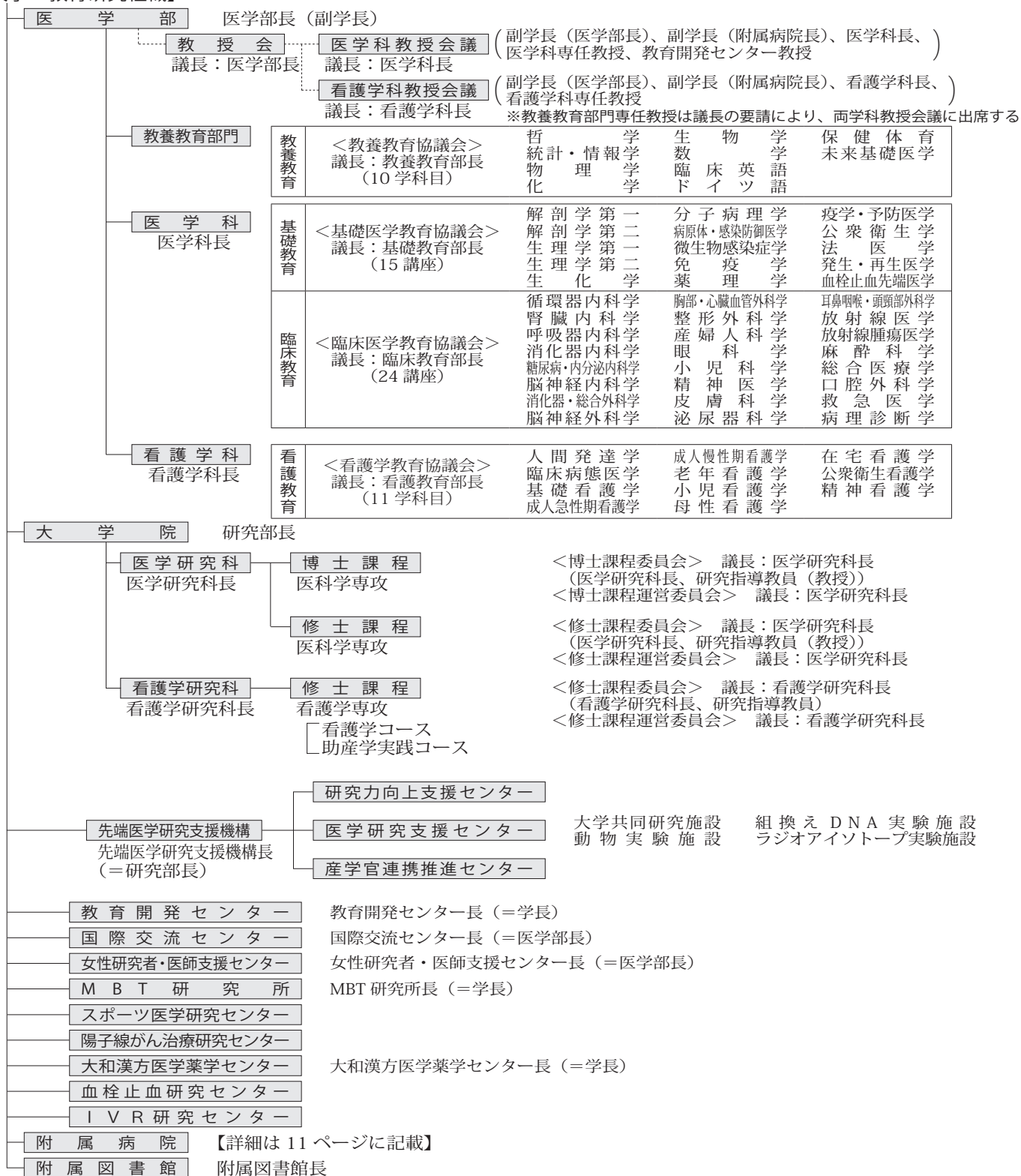


【大学運営組織】

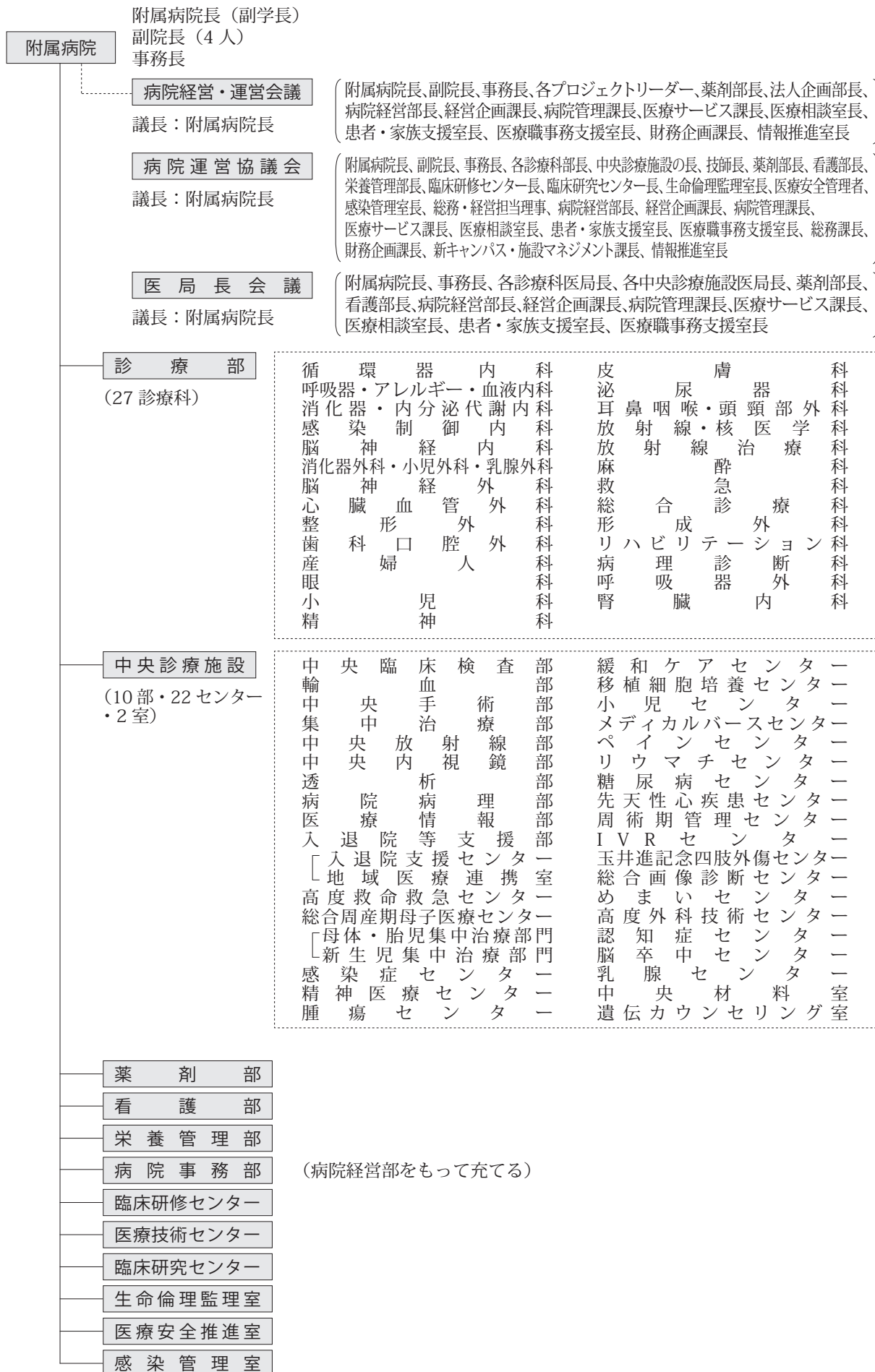
法人（大学）の意思決定



【大学：教育研究組織】



【附属病院：組織】



5. 役 職 員

(1) 役職員名簿

R2. 5. 1 現在

法 人				県費奨学生配置センター				
○役 員				センター長事務取扱 理事長		細 井 裕 司		
理 事 長		細 井 裕 司		県民健康増進支援センター				
副 理 事 長		林 洋 彦		センター長(兼) 理事(兼)		嶋 緑 倫		
理 事 (総務・経営担当)		西 浦 嘉 彦		コーディネーター 特任准教授		富 岡 公 子		
事務局長(兼)				健康管理センター				
理 事 (教育・研究担当)		嶋 緑 倫		センター長 病院教授		古 西 満		
理 事 (医療担当)		吉 川 公 彦		看護実践・キャリア支援センター				
理 事 (広報・渉外担当)		中 川 裕 介		センター長(兼) 看護部長		橋 口 智 子		
監 事		篠 藤 敦 子		講師		洪 谷 洋 子		
監 事		山 田 陽 彦		寄 附 講 座				
○法人特命企画官				スポーツ医学	教授(寄附講座)(兼)	田 中 康 仁		
		今 村 知 明		講師(寄附講座)		井 上 和 也		
		ボルスタッフ フランチェスコ		手の外科	教授(寄附講座)	面 川 庄 平		
○経営審議会委員				血友病教育	教授(寄附講座)(兼)	嶋 緑 倫		
理 事 長		細 井 裕 司		血栓止血分子病態学	教授(寄附講座)(兼)	嶋 緑 倫		
副 理 事 長		林 洋 彦		V-iCliniX	教授(寄附講座)	佐 藤 匠 徳		
理 事 (総務・経営担当)		西 浦 嘉 彦		骨軟部腫瘍制御・機能再建学	教授(寄附講座)	朴 木 寛 弥		
理 事 (教育・研究担当)		嶋 緑 倫		地域医療支援・教育学	教授(寄附講座)(兼)	西 尾 健 治		
理 事 (医療担当)		吉 川 公 彦		前立腺小線源治療	教授(寄附講座)	田 中 宣 道		
学 外 委 員		相 田 俊 夫		准教授(寄附講座)(兼)		浅 川 勇 雄		
学 外 委 員		大 畑 建 治		共同研究講座				
学 外 委 員		川 副 浩 平		生体分子不均衡制御学	教授(共同研究講座)	永 森 收 志		
学 外 委 員		本 間 敬 理		血栓止血医薬生物学	教授(共同研究講座)(兼)	嶋 緑 倫		
法 人 企 画 部				地域医療学講座				
法人企画部長		宇 都 宮 弘 和		地域医療学	教授(地域医療学講座)	赤 井 靖 宏		
総務課長		中 谷 好 伸		准教授		周 藤 俊 治		
秘書・広報室長(兼)		中 谷 好 伸		医師・患者関係学講座				
人事課長心得		奥 野 洋 聡		医師・患者関係学	教授(医師・患者関係学講座)	石 井 均 章		
財務企画課長		上 野 聡 行		医師・患者関係学	特任教授(医師・患者関係学講座)	皆 藤 均 章		
研究推進課長		福 益 孝 彦		大 学				
教育支援課長		奥 田 雅 彦		学 長		細 井 裕 司		
新キャンパス・施設マネジメント課長				副 学 長 (医学部長)		嶋 緑 倫		
病 院 経 営 部				副 学 長 (附属病院長)		吉 川 公 彦		
病院経営部長		川 田 靖 之		○教育研究審議会委員				
病院経営部次長		藤 田 和 成		学 長		細 井 裕 司		
経営企画課長事務取扱		藤 田 和 成		副 理 事 長		林 洋 彦		
病院管理課長		畑 浩 之		副 学 長 (医学部長)		嶋 緑 倫		
医療サービス課長		鶴 谷 幸 彦		副 学 長 (附属病院長)		吉 川 公 彦		
医療相談室長		久 保 良 佳		附属図書館長(兼)		嶋 緑 倫		
患者・家族支援室長(兼)		久 保 良 佳		研究部長		吉 川 栖 正		
医療職務支援室長事務取扱		川 田 靖 之		医学科長(兼)		嶋 緑 倫		
危 機 管 理 室				医学研究科長(兼)		吉 川 栖 正		
室 長(兼)		中 谷 好 伸		看護学科長		石 澤 美 保 子		
情 報 推 進 室				看護学研究科長(兼)		石 澤 美 保 子		
室 長 心 得		吉 村 雅 則		教養教育部長		酒 井 宏 水		
監 査 室				基礎教育部長		堀 江 恭 二		
室 長		鷹 壑 覚		臨床教育部長		長 谷 川 正 俊		
県立医大医師派遣センター				看護教育部長		川 上 あ ず さ		
センター長事務取扱 理事長		細 井 裕 司		理 事 (総務・経営担当)		西 浦 嘉 彦		
				理 事 (広報・渉外担当)		中 川 裕 介		
				学 外 委 員		池 田 康 夫		

○部 局 長

附属図書館長(兼)
研究部長
医学科長(兼)
医学研究科長(兼)
看護学科長
看護学研究科長(兼)
教養教育部長
基礎教育部長
臨床教育部長
看護教育部長
学長補佐 (地域医療・大学連携担当)
学長補佐 (未来への飛躍基金担当)
学長補佐 (学生支援担当)

嶋 緑 倫
吉 柄 正 典
嶋 柄 正 緑 倫
吉 柄 正 典
石 澤 美 保 子
石 澤 美 保 子
酒 井 宏 水
堀 江 恭 正 俊
長 谷 川 正 俊
川 上 あず さ
川 口 昌 彦
吉 治 仁 志
石 指 宏 通

医 学 部

教養教育部門
哲学 准教授
物理 学 教育教授
講 師
化 学 教授
准教授
生 物 学 教授
講 師
数 学 教授
臨 床 英 語 教授
准教授
講 師
保 健 体 育 教育教授
未 来 基 礎 医 学 准教授

池 邊 寧
藤 本 雅 文
高 木 拓 明
酒 井 宏 水
永 瀧 昭 良
小 林 千 余 子
藤 本 圭 男
ポルスタッド フランチェスコ
マシソン ポール
プロジェクト マイケル
石 指 宏 通
森 英 一 朗

医 学 科

(基礎医学)
解剖学第一 教授
講 師
学内講師
解剖学第二 教授
准教授
講 師
生理学第一 教授
准教授
生理学第二 教授
講 師
生 化 学 教授
准教授
病原体・感染防御医学 教授
准教授
微生物感染症学 教授
准教授
免 疫 学 教授
講 師
薬 理 学 教授
准教授
疫学・予防医学 教授
特任准教授
講 師
公衆衛生学 教授
准教授
講 師
法 医 学 教授
講 師
分子病理学 教授
講 師
発生・再生医学 教授
講 師

西 堀 真 弓
堀 井 井 謹 子
東 中 明 生
和 辰 巳 晃 子
田 中 達 英
齋 藤 康 彦
豊 田 ふみよ
堀 江 恭 二
坂 野 公 彦
高 澤 伸
廣 中 安 佐
吉 川 正 英
王 寺 幸 輝
矢 野 寿 一
中 野 竜 一
伊 藤 利 洋
北 嶋 正 大
吉 柄 正 典
中 平 毅 一
佐 伯 圭 吾
大 林 賢 史
秦 野 村 知 修
今 野 田 龍 和 明
岡 粕 本 左 子
粕 工 藤 承 吾
國 安 弘 弘 基
笹 平 智 則
栗 本 一 基
小 林 久 人

血栓止血先端医学 准教授
(臨床医学)
循環器内科学 教授
講 師
講 師
学内講師
学内講師
学内講師
腎 臓 内 科 学 教授
講 師
呼 吸 器 内 科 学 教授
准教授
講 師
講 師
消 化 器 内 科 学 教授
准教授
講 師
講 師
糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科 学 教授
脳 神 經 内 科 学 教授
准教授
講 師
講 師
消 化 器 ・ 総 合 外 科 学 教授
准教授
准教授
講 師
学内講師
学内講師
学内講師
学内講師
脳 神 經 外 科 学 教授
病 院 教 授
准教授
講 師
学内講師
学内講師
学内講師
学内講師
胸 部 ・ 心 臓 血 管 外 科 学 教授
病 院 教 授
講 師
講 師
学内講師
学内講師
学内講師
整 形 外 科 学 教授
准教授
講 師
講 師
学内講師
学内講師
学内講師
産 婦 人 科 学 准教授
講 師
講 師
眼 科 学 教授
准教授
講 師
小 児 科 学 准教授
講 師
精 神 医 学 教授
准教授
講 師

辰 巳 公 平
斎 藤 能 彦
川 上 藤 利 香
渡 邊 山 真 言
岡 添 山 恒 志
尾 田 上 健 有
尾 上 屋 恒 一
鶴 島 謙 彦
江 理 口 雅 裕
室 内 野 繁 郎
山 天 本 津 治 人
吉 美 登 路 志
守 屋 崎 圭
浪 崎 羽 治 正
赤 鍛 高 橋 孝 み
高 杉 江 岡 孝 裕
形 泉 桐 山 哲 敬
庄 井 利 夫
池 田 直 博
久 赤 野 見 武 之
松 中 朴 裕 平
中 川 村 文 一 郎
西 山 田 田 修 介
松 田 村 健 太
田 谷 澤 端 山 晋
横 川 口 部 剛 毅
阿 田 中 口 康 仁
谷 小 重 藤 内 清
川 馬 成 緒 龍 誠
成 緒 方 田 勝 奈
西 野 上 山 本 保 彦
武 岸 之 段 智 嗣
牧 山 紀 内 本 崇 創

6/1予定

医療情報部	部長 病院教授	玉本哲郎
入退院等支援部	部長(兼)	吉川公彦
入退院管理センター	センター長(兼) 教授	藤本清秀
地域医療連携室	室長(兼) 教授	吉治仁志
高度救命救急センター	センター長(兼) 教授	福島英賢
総合周産期母子医療センター	センター長(兼) 病院教授(新生児集中治療部門) 講師	吉川公彦 西久保敏也 内田優美子
感染症センター	センター長 病院教授	笠原年敬
精神医療センター	センター長(兼) 教授	岸野正敏
腫瘍センター	センター長 病院教授	神野正敏
緩和ケアセンター	センター長 病院教授	四宮敏章
移植細胞培養センター	センター長(兼) 教授	松本雅則
小児センター	センター長(兼) 教授	吉川公彦
メディカルパスセンター	センター長(兼) 教授	吉川公彦
ペインセンター	センター長(兼) 教授	川口昌彦
リウマチセンター	センター長(兼) 教授 病院教授	渡邊恵介 田中康仁
糖尿病センター	センター長(兼) 教授 (医師・患者関係学講座)	石井隆均
先天性心疾患センター	センター長 教授 講師	上村秀樹 横山晋也
周術期管理センター	センター長(兼) 教授	川口昌彦
IVRセンター	センター長(兼) 教授	吉川公彦
玉井進記念四肢外傷センター	センター長(兼) 教授 准教授	田中康仁 河村健二
総合画像診断センター	センター長 病院教授	平井都始
めまいセンター	センター長(兼) 教授 病院教授	北原中敏 山本年史
認知症センター	センター長(兼) 教授	岸本瀬之
脳卒中センター	センター長(兼) 教授 病院教授 病院教授	中本山靖 本齋藤こずえ
乳腺センター	センター長(兼) 教授 准教授	庄雅之 平尾具子
中央材料室	室長(兼) 教授	中瀬裕之
遺伝カウンセリング室	室長(兼) 病院教授	西久保敏也
薬 劑 部	部長心得 副部長 副部長 副部長心得	池田和之 吉川一吾 小川恵美子 谷田彩
看 護 部	部長 副部長 副部長 副部長(兼) 副部長 副部長	橋口智子 錦三恵子 福山麻里 森田冴子 八木尚美子 石飛悦子
栄 養 管 理 部	部長 病院教授	吉川雅則
臨床研修センター	センター長(兼) 教授(地域医療学講座)	赤井靖宏
医療技術センター	センター長(兼) 技師長	吉川公彦 畠中利英
臨床研究センター	センター長 教授	笠原正登

講師	笠間周
生命倫理監理室	室長(兼) 教授 庄雅之
医療安全推進室	室長 病院教授 辰巳満俊
感 染 管 理 室	室長(兼) 病院教授 笠原敬
先端医学研究支援機構	
機構長(兼) 研究部長	吉栖正典
研究力向上支援センター	センター長(兼) 研究部長 吉栖正典
リサーチ・アドミニストレーター	木村千恵子
医学研究支援センター	センター長(兼) 研究部長 吉栖正典
動物実験施設	教育教授 久保薫
組換えDNA実験施設	教育教授 杉浦重樹
ラゾアイト-プ実験施設	准教授 菓子野元郎
産学官連携推進センター	センター長(兼) 研究部長 吉栖正典
研究教授	細川洋治
研究教授	梅田智敏
講師	遊佐敏彦
セ ン タ ー	
教育開発センター	センター長事務取扱 学長 細井裕司
副センター長(兼)	医学部長 嶋緑倫
教育教授	若月幸平
国際交流センター	センター長(兼) 医学部長 嶋緑倫
女性研究者・医師支援センター	センター長(兼) 医学部長 嶋緑倫
マネージャー	講師 須崎康恵
MBT(医学を基礎とするまちづくり)研究所	所長事務取扱 学長 細井裕司
スポーツ医学研究センター	センター長(兼) 教授 田中康仁
陽子線がん治療研究センター	センター長(兼) 教授 長谷川正俊
大和漢方医学薬学センター	センター長事務取扱 学長 細井裕司
副センター長(兼)	理事(総務・経営担当) 西浦嘉彦
コーディネーター	特任教授 三谷和男
血栓止血研究センター	センター長(兼) 教授 嶋緑倫
IVR研究センター	センター長(兼) 教授 吉川公彦

(2) 大学院研究指導教員名簿

博士課程

R2.5.1 現在

専攻	主 科 目	研 究 指 導 教 員
医科学	疫 学	佐伯 圭吾・大林 賢史
	公 衆 衛 生 学	今村 知明・野田 龍也・岡本左和子
	法 医 科 学	粕田 承吾
	M B T 学	梅田 智広
	生 体 高 分 子 学	酒井 宏水・山本 惠三
	分 子・細 胞 動 態 学	永淵 昭良・小林千余子
	相 分 離 生 物 学	森 英一朗
	分 子 生 体 構 造 科 学	西 真弓・堀井 謹子
	機 能 形 態 学	和中 明生・辰巳 晃子
	脳 神 經 生 理 学	齋藤 康彦・豊田ふみよ
	生 体 機 能 制 御 機 構 学	堀江 恭二
	分 子 医 化 学	高澤 伸・廣中安佐子
	生 体 防 御・修 復 医 学	吉川 正英・王寺 幸輝
	微 生 物 学	矢野 寿一・中野 竜一
	免 疫 学	伊藤 利洋・北畠 正大
	情 報 伝 達 薬 理 学	吉栖 正典・中平 毅一
	分 子 腫 瘍 病 理 学	國安 弘基
	発 生・再 生 医 学	栗本 一基・小林 久人
	血 栓 止 血 先 端 医 学	辰巳 公平
	Human InformatiX 学	佐藤 匠徳
	応 用 医 学・医 療 学	吉栖 正典・杉浦 重樹・久保 薫・菓子野元郎
	循 環 器 シ ス テ ム 医 科 学	中川 修・渡邊 裕介・斎藤 能彦
	循 環 器 病 態 制 御 医 学	斎藤 能彦
	腎 臓 病 態 制 御 医 学	鶴屋 和彦
	呼 吸 器・血 液 病 態 制 御 医 学	室 繁郎・瀧田 薫・吉川 雅則・山内 基雄・天野 逸人・本津 茂人
	消 化 器 病 態・代 謝 機 能 制 御 医 学	吉治 仁志・美登路 昭・赤羽たけみ・浪崎 正・守屋 圭
	臨 床 神 經 筋 病 態 学	杉江 和馬・形岡 博史・泉 哲石・桐山 敬生・斎藤こずえ
	消 化 器 機 能 制 御 医 学	庄 雅之・池田 直也・小山 文一・澤井 利夫
	脳 神 經 機 能 制 御 医 学	中瀬 裕之・朴 永銖・本山 靖・中川 一郎・西村 文彦
	循 環・呼 吸 機 能 制 御 医 学	谷口 繁樹・澤端 章好
	運 動 器 再 建 医 学	田中 康仁・面川 庄平・朴木 寛弥・城戸 顕・谷口 晃・河村 健二・稲垣 有佐・小川 宗宏・重松 英樹
	ス ポ ー ツ 医 科 学	田中 康仁
	女 性 生 殖 器 病 態 制 御 医 学	川口 龍二・成瀬 勝彦・馬淵 誠士
	視 覚 統 合 医 学	緒方奈保子・上田 哲生・西 智・吉川 匡宣
	発 達・成 育 医 学	野上 恵嗣
	発 生・発 達 医 学	西久保敏也
	精 神 医 学 行 動 神 經 科 学	岸本 年史・飯田 順三・牧之段 学・紀本 創兵
	皮 膚 病 態 医 学	浅田 秀夫・桑原 理充・新熊 悟・宮川 史
	泌 尿 器 病 態 機 能 制 御 医 学	藤本 清秀・田中 宣道・米田 龍生
	耳 鼻 咽 喉・頭 頸 部 機 能 制 御 医 学	北原 紘・山中 敏彰
	画 像 診 断・低 侵 襲 治 療 学	吉川 公彦・平井都始子・田中 利洋・西尾福英之
	放 射 線 腫 瘍 学	長谷川正俊・玉本 哲郎
	侵 襲 制 御・生 体 管 理 医 学	川口 昌彦・井上 聡己・林 浩伸
	臨 床 神 經 モ ニ タ ー 学	川口 昌彦・中瀬 裕之・本山 靖・林 浩伸
	総 合 臨 床 病 態 学	西尾 健治・神野 正敏・藤本 隆
	口 腔・顎 顔 面 機 能 制 御 医 学	桐田 忠昭・山川 延宏
	救 急 病 態 制 御 医 学	福島 英賢
病 理 診 断 学	大林 千穂・藤井 智美	
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 医 学	城戸 顕・田中 康仁	
臨 床 検 査 医 学	山崎 正晴・水野 麗子	
血 液・血 流 機 能 再 建 医 学	松本 雅則	
感 染 病 態 制 御 医 学	笠原 敬	
糖 尿 病 学	石井 均	
先 天 性 心 疾 患 診 断 治 療 学・心 臓 形 態 学	上村 秀樹	
臨 床 実 証 医 学	笠原 正登・笠間 周	
先 端 画 像 下 治 療 開 発 応 用 学	穴井 洋・吉川 公彦	
陽 子 線 腫 瘍 学	吉村 均	
医 療 セ ン シ ン グ 学	山本 貢平・児玉 秀和	

専攻	主科目	研究指導教員
医科学	疫 学	佐伯 圭吾・大林 賢史
	公衆衛生学	今村 知明・野田 龍也・岡本左和子
	医療経営学	今村 知明・野田 龍也・岡本左和子
	M B T 学	梅田 智広
	高分子医化学	酒井 宏水・山本 惠三
	分子・細胞動態学	永淵 昭良・小林千余子
	相分離生物学	森 英一朗
	分子生体構造科学	西 真弓・堀井 謹子
	機能形態学	和中 明生・辰巳 晃子
	脳神経生理学	齋藤 康彦
	生体機能制御機構学	堀江 恭二
	分子医化学	高澤 伸・廣中安佐子
	微生物学	矢野 寿一・中野 竜一
	感染免疫学	伊藤 利洋・北島 正大
	情報伝達薬理学	吉栖 正典・中平 毅一
	分子腫瘍病理学	國安 弘基
	発生・再生医学	栗本 一基・小林 久人
	生体分子不均衡制御医学	永森 收志
	応用医学・医療学	吉栖 正典・杉浦 重樹・久保 薫・菓子野元郎
	循環器システム医科学	中川 修・渡邊 裕介・斎藤 能彦
	循環器病態制御医学	斎藤 能彦
	腎臓病態制御医学	鶴屋 和彦
	呼吸器病態制御医学	室 繁郎・吉川 雅則・山内 基雄
	脳神経機能制御医学	中瀬 裕之・本山 靖
	循環・呼吸機能制御医学	谷口 繁樹
	運動器再建医学	田中 康仁・面川 庄平・朴木 寛弥・城戸 顕・ 谷口 晃・河村 健二・稲垣 有佐・小川 宗宏・ 重松 英樹
	スポーツ医科学	田中 康仁
	小児病態制御医学	野上 恵嗣
	発生・発達医学	西久保敏也
	皮膚病態医学	浅田 秀夫・桑原 理充・宮川 史
	画像診断・低侵襲治療学	吉川 公彦・田中 利洋・西尾福英之
	放射線腫瘍学	長谷川正俊
	侵襲制御・生体管理医学	川口 昌彦・井上 聡己・林 浩伸
	臨床神経モニター学	川口 昌彦・中瀬 裕之・本山 靖・林 浩伸
	口腔・顎顔面機能制御医学	桐田 忠昭・山川 延宏
	病理診断学	大林 千穂・藤井 智美
リハビリテーション医学	城戸 顕・田中 康仁	
臨床検査医学	山崎 正晴・水野 麗子	
血液・血流機能再建医学	松本 雅則	
臨床実証医学	笠原 正登・笠間 周	
先端画像下治療開発応用学	穴井 洋・吉川 公彦	
陽子線腫瘍学	吉村 均	
看護学	健康科学	(心と脳の発達学) 飯田 順三 (環境病態学) 濱田 薫
	基礎看護学	松田 明子
	看護実践応用学	石澤美保子
	がん看護学	田中 登美
	高齢者看護学	澤見 一枝
	小児看護学	川上あずさ
	女性健康・助産学	(女性健康学) 五十嵐稔子・(周産期看護学) 五十嵐稔子
	精神看護学	風間 眞理
	在宅看護学	小竹久実子
	公衆衛生看護学	城島 哲子・坂東 春美
周麻酔期看護学	川口 昌彦・井上 聡己	

6. 職員構成

(1) 役職員数

R2.5.1 現在

役員	学長等	教授	准教授	講師	学内講師	助教	小計	事務	技術	看護	教務	小計	総計
役員	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
小計	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
教養教育	0	4	6	3	0	4	17	0	0	0	0	0	17
基礎医学教育	0	14	8	9	1	22	54	0	1	0	7	8	62
臨床医学教育	0	20	18	40	23	96	197	0	0	0	0	0	197
小計	0	38	32	52	24	122	268	0	1	0	7	8	276
看護学教育	0	11	1	16	0	7	35	0	0	0	0	0	35
小計	0	11	1	16	0	7	35	0	0	0	0	0	35
監査室	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2
危機管理室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報推進室	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7	7
総務課	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	9
秘書広報室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人事課	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14	14
財務企画課	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	9
研究推進課	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	11	11
教育支援課	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	2	16	16
新キャンパス・施設マネジメント課	0	0	0	0	0	0	0	6	14	0	0	20	20
小計	0	0	0	0	0	0	0	72	14	0	2	88	88
経営企画課	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7	7
病院管理課	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	12	12
医療サービス課	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14	14
医療相談室	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	6	6
患者・家族支援室	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2
医療職事務支援室	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
小計	0	0	0	0	0	0	0	39	2	1	0	42	42
県立医大医師派遣センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
県費奨学生配置センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県民健康増進支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康管理センター	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	2	3
看護実践・キャリア支援センター	0	0	0	1	0	0	1	0	0	5	0	5	6
人工関節・骨軟骨再生医学講座	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ医学講座	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
手の外科講座	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
血友病教育講座	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
血栓止血分子病態学講座	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
生体分子不均衡制御学共同研究講座	0	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	3
血栓止血薬生物学共同研究講座	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域医療学講座	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
糖尿病学講座	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医師・患者関係学講座	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
V-ClinIX 講座	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2
地域医療支援・教育学講座	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
骨軟部腫瘍制御・機能再建医学講座	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
前立腺小線源治療	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
教育開発センター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
国際交流センター	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
MBT 研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ医学研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性研究者・医師支援センター	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
大和漢方医学薬学センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血栓止血研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IVR 研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先端医学研究支援機構	0	0	5	1	0	0	6	0	0	0	0	0	6
小計	0	7	8	5	0	5	25	2	0	7	0	9	34
感染制御内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2
リハビリテーション科	0	0	1	1	0	1	3	0	0	0	0	0	3
中央臨床検査部	0	0	1	1	0	0	2	0	52	0	0	52	54
輸血部	0	1	0	0	0	1	2	0	9	0	0	9	11
中央手術部	0	0	0	1	0	6	7	0	0	0	0	0	7
集中治療部	0	0	1	0	0	4	5	0	0	0	0	0	5
中央放射線部	0	0	1	0	0	1	2	0	54	0	0	54	56
中央内視鏡部	0	0	2	0	0	2	4	0	0	0	0	0	4
透析部	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
病院病理部	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7	7
医療情報部	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
高度救命救急センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合周産期母子医療センター	0	0	1	1	0	9	11	0	0	0	0	0	11
感染症センター	0	0	1	0	0	2	3	0	0	0	0	0	3
精神医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8	8
腫瘍センター	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2
緩和ケアセンター	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2
移植細胞培養センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メディカルパスセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペインセンター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
リウマチセンター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
糖尿病センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性心疾患センター	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
周術期管理センター	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
IVR センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉井進記念四肢外傷センター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
総合画像診断センター	0	0	1	1	0	3	5	0	0	0	0	0	5
めまいセンター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
高度外科技術センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳卒中センター	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
乳癌センター	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
中央材料室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝カウンセリング室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤部	0	0	0	0	0	0	0	0	58	0	0	58	58
看護部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1030	0	1030	1030
栄養管理部	0	0	1	0	0	0	1	0	8	0	0	8	9
臨床研修センター	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	1	3
医療技術センター	0	0	0	0	0	0	0	0	106	0	0	106	106
臨床研究センター	0	1	0	1	0	2	4	2	8	7	0	17	21
医療安全推進室	0	0	1	0	0	0	1	1	1	3	0	5	6
感染管理室	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2
地域医療連携室	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
入退院支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	18	18
生命倫理監理室	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	6	6
ゲノム診断・組織保存センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	3	23	6	0	36	68	7	322	1054	0	1383	1451
総合計	6	59	64	79	24	170	402	120	339	1062	9	1530	1932

(2) 教員数

R2.5.1 現在

		教授	准教授	講師	学内講師	助教	現員	
教養教育	哲学	0	1	0	0	0	1	
	統計・情報学	0	0	0	0	0	0	
	物理学	0	1	1	0	0	2	
	化学	1	1	0	0	1	3	
	生物学	1	0	1	0	1	3	
	数学	1	0	0	0	1	2	
	臨床英語	1	1	1	0	0	3	
	独語	0	0	0	0	0	0	
	保健体育	0	1	0	0	0	1	
	未来基礎医学	0	1	0	0	1	2	
	小計	4	6	3	0	4	17	
	基礎医学教育	第一解剖学	1	0	1	1	0	3
		第二解剖学	1	1	1	0	1	4
		第一生理学	1	1	0	0	2	4
第二生理学		1	0	1	0	2	4	
生化学		1	1	0	0	2	4	
病理病態学		0	0	0	0	0	0	
病原体・感染防御医学		1	1	0	0	1	3	
微生物感染症学		1	1	0	0	2	4	
免疫学		1	0	1	0	2	4	
薬理学		1	1	0	0	2	4	
疫学・予防医学		1	0	1	0	1	3	
公衆衛生学		1	1	1	0	1	4	
法医学		1	0	1	0	1	3	
分子病理学		1	0	1	0	2	4	
発生・再生医学	1	0	1	0	2	4		
血栓止血先端医学	0	1	0	0	1	2		
小計	14	8	9	1	22	54		
臨床医学教育	循環器内科学	1	0	2	3	2	8	
	腎臓内科学	1	0	2	0	0	3	
	呼吸器内科学	1	1	2	0	5	9	
	消化器内科学	1	1	3	2	4	11	
	糖尿病・内分泌内科学	0	0	0	0	2	2	
	脳神経内科学	1	1	2	0	3	7	
	消化器・総合外科学	1	2	1	3	4	11	
	脳神経外科学	1	2	1	3	4	11	
	胸部・心臓血管外科学	1	1	2	1	3	8	
	整形外科	1	1	2	3	4	11	
	口腔外科学	1	1	2	1	3	8	
	産婦人科学	0	1	2	0	7	10	
	眼科学	1	1	1	0	6	9	
	小児科学	0	1	1	0	6	8	
精神医学	1	1	2	2	11	17		
皮膚科学	1	1	1	0	4	7		
泌尿器科学	1	0	2	1	4	8		
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1	1	2	1	4	9		
放射線医学	0	1	2	1	4	8		
放射線腫瘍医学	1	1	1	1	1	5		
麻酔科学	1	0	2	1	4	8		
救急医学	1	0	2	0	6	9		
総合医療学	1	0	1	0	2	4		
病理診断学	1	0	2	0	3	6		
小計	20	18	40	23	96	197		
看護学教育	人間発達学	1	0	0	0	0	1	
	臨床病態医学	1	0	0	0	0	1	
	基礎看護学	1	0	1	0	2	4	
	成人急性期看護学	1	0	2	0	1	4	
	成人慢性期看護学	1	0	2	0	0	3	
	老年看護学	1	0	0	0	1	2	
	小児看護学	1	0	2	0	0	3	
	母性看護学	1	0	4	0	1	6	
	精神看護学	1	0	2	0	0	3	
	在宅看護学	1	0	2	0	1	4	
	公衆衛生看護学	1	1	1	0	1	4	
	小計	11	1	16	0	7	35	
	センター等	県立医大医師派遣センター	0	0	0	0	0	0
		県費奨学生配置センター	0	0	0	0	0	0
県民健康増進支援センター		0	0	0	0	0	0	
健康管理センター		0	1	0	0	0	1	
看護実践・キャリア支援センター		0	0	1	0	0	1	
地域医療学講座		1	1	0	0	0	2	
糖尿病学講座		0	0	0	0	0	0	
良き医療人育成学講座		0	0	0	0	0	0	
医師・患者関係学講座		1	0	0	0	0	1	
教育開発センター		0	1	0	0	0	1	
国際交流センター		0	0	0	0	0	0	
MBT研究所		0	0	0	0	0	0	
スポーツ医学研究センター		0	0	0	0	0	0	
女性研究者・医師支援センター		0	0	1	0	0	1	
大和漢方医学薬学センター	0	0	0	0	0	0		
血栓止血研究センター	0	0	0	0	0	0		
IVR研究センター	0	0	0	0	0	0		
研究力向上支援センター	0	0	0	0	0	0		
医学研究基盤センター	0	0	0	0	0	0		
大学共同研究施設	0	0	0	0	0	0		
動物実験施設	0	1	0	0	0	1		
組換えDNA実験施設	0	1	0	0	0	1		
ラジオアイソトープ実験施設	0	1	0	0	0	1		
産学官連携推進センター	0	2	1	0	0	3		
学長付	0	0	0	0	0	0		
小計	2	8	3	0	0	13		

		教授	准教授	講師	学内講師	助教	現員	
中央部門	感染制御内科	0	0	0	0	0	0	
	形成外科	0	1	0	0	1	2	
	リハビリテーション科	0	1	1	0	1	3	
	中央臨床検査部	0	1	1	0	0	2	
	輸血部	1	0	0	0	1	2	
	中央手術部	0	0	1	0	6	7	
	集中治療部	0	1	0	0	4	5	
	中央放射線部	0	1	0	0	1	2	
	中央内視鏡部	0	2	0	0	2	4	
	透析部	0	1	0	0	0	1	
	病院病理部	0	0	0	0	0	0	
	医療情報部	0	1	0	0	0	1	
	高度救命救急センター	0	0	0	0	0	0	
	総合周産期母子医療センター	MFCU	0	0	0	0	3	3
	NICU	0	1	1	0	5	7	
	感染症センター	0	1	0	0	2	3	
	精神医療センター	0	0	0	0	0	0	
	腫瘍センター	0	1	0	0	1	2	
	緩和ケアセンター	0	1	0	0	1	2	
	移植細胞培養センター	0	0	0	0	0	0	
	小児センター	0	0	0	0	0	0	
	メディカルバースセンター	0	0	0	0	0	0	
	ペインセンター	0	1	0	0	0	1	
	リウマチセンター	0	1	0	0	0	1	
	糖尿病センター	0	0	0	0	0	0	
	先天性心疾患センター	1	0	0	0	0	1	
	周術期管理センター	0	0	0	0	0	0	
	IVRセンター	0	0	0	0	0	0	
	玉井進記念四肢外傷センター	0	1	0	0	0	1	
	総合画像診断センター	0	1	1	0	3	5	
	めまいセンター	0	1	0	0	0	1	
	高度外科技術センター	0	0	0	0	0	0	
	認知症センター	0	0	0	0	0	0	
	脳卒中センター	0	2	0	0	0	2	
乳腺センター	0	1	0	0	0	1		
中央材料室	0	0	0	0	0	0		
遺伝カウンセリング室	0	0	0	0	0	0		
薬剤部	0	0	0	0	0	0		
看護部	0	0	0	0	0	0		
栄養管理部	0	1	0	0	0	1		
臨床研修センター	0	0	0	0	2	2		
医療技術センター	0	0	0	0	0	0		
臨床研究センター	1	0	1	0	2	4		
医療安全推進室	0	1	0	0	0	1		
感染管理室	0	0	0	0	0	0		
地域医療連携室	0	0	0	0	0	0		
入退院支援センター	0	0	0	0	0	0		
生命倫理監理室	0	0	0	0	0	0		
ゲノム診断・組織保存センター	0	0	0	0	0	0		
小計	3	23	6	0	35	67		
総合計	54	64	77	24	164	383		
寄附講座等	県立医大医師派遣センター	0	0	0	0	0	0	
	県費奨学生配置センター	0	0	0	0	0	0	
	県民健康増進支援センター	0	0	0	0	0	0	
	スポーツ医学講座	0	0	1	0	0	1	
	手の外科講座	1	0	0	0	0	1	
	血友病教育講座	0	0	0	0	1	1	
	血栓止血分子病態学講座	0	0	0	0	1	1	
	生体分子不均衡制御学共同研究講座	1	0	0	0	2	3	
	血栓止血医学生物学共同研究講座	0	0	0	0	0	0	
	V-iCliniX 講座	1	0	0	0	1	2	
	地域医療支援・教育学	0	0	0	0	0	0	
	骨軟部腫瘍制御・機能再建医学	0	0	0	0	0	0	
	前立腺小線源治療	1	0	0	0	0	1	
	地域医療学講座	1	1	0	0	0	2	
医師・患者関係学講座	1	0	0	0	0	1		
小計	6	1	1	0	5	13		
特任教員	県立医大医師派遣センター	0	0	0	0	0	0	
	県費奨学生配置センター	0	0	0	0	0	0	
	県民健康増進支援センター	0	1	0	0	0	1	
	スポーツ医学講座	0	0	0	0	0	0	
	手の外科講座	0	0	0	0	0	0	
	血友病教育講座	0	0	0	0	0	0	
	血栓止血分子病態学講座	0	0	0	0	0	0	
	生体分子不均衡制御学共同研究講座	0	0	0	0	0	0	
	血栓止血医学生物学共同研究講座	0	0	0	1	0	1	
	V-iCliniX 講座	0	0	0	0	0	0	
	地域医療支援・教育学講座	0	0	0	0	0	0	
	骨軟部腫瘍制御・機能再建医学講座	0	0	0	0	0	0	
	前立腺小線源治療	0	0	0	0	0	0	
	地域医療学講座	0	0	0	4	0	4	
医師・患者関係学講座	1	0	0	0	0	1		
大和漢方医学薬学センター	1	0	0	0	0	1		
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	0	0	1	0	0	1		
皮膚科学	0	0	0	1	0	1		
総合医療学	1	0	0	0	0	1		
小児科学	0	0	0	2	0	2		
疫学・予防医学	0	1	0	0	0	1		
腫瘍センター	0	0	1	0	0	1		
小計	3	2	2	8	0	15		

7. 歴代校長・学長

初代校長	今村 荒男	昭20・4・21～21・12・28
(事務取扱)	緒方 準一	昭21・12・28～22・4・16
第二代校長	岩永 仁雄	昭22・4・16～22・6・18
初代学長	岩永 仁雄	昭22・6・18～27・1・23
第二代学長	吉松 信宝	昭27・1・23～35・2・8
第三代学長	緒方 準一	昭35・2・9～47・2・8
第四代学長	安澄 権八郎	昭47・2・9～47・5・31
(事務取扱)	鳥居 健三	昭47・6・1～47・8・4
第五代学長	石川 昌義	昭47・8・5～51・8・4
第六代学長	堀 浩	昭51・8・5～52・11・24
(事務取扱)	梅垣 健三	昭52・11・25～53・4・17
第七代学長	梅垣 健三	昭53・4・18～59・3・31
第八代学長	増原 建二	昭59・4・1～平2・3・31
第九代学長	石川 兵衛	平2・4・1～6・3・31
第十代学長	辻井 正	平6・4・1～10・3・31
第十一代学長	岡島 英五郎	平10・4・1～13・6・30
(事務取扱)	市島 國雄	平13・7・1～13・9・30
第十二代学長	吉田 修	平13・10・1～20・3・31
第十三代学長	吉岡 章	平20・4・1～26・3・31
第十四代学長	細井 裕司	平26・4・1～

8. 歴代部局長

医学部長(平19.4.1から副学長兼務)

大西 武雄	平18・4・1～20・3・31
喜多 英二	平20・4・1～26・3・31
車谷 典男	平26・4・1～令2・3・31
嶋 緑倫	令2・4・1～

附属病院長(平19.4.1から副学長兼務)

緒方 準一	昭20・7・1～31・5・31
中島 佐一	昭31・6・1～41・5・31
宝来 善次	昭41・6・1～44・9・8
(事務代理)	
堀 浩	昭44・7・16～44・9・8
(事務取扱)	
堀 浩	昭44・9・9～45・3・31
吉田 邦男	昭45・4・1～47・3・31
堀 浩	昭47・4・1～51・3・31
増原 建二	昭51・4・1～55・3・31
白鳥 常男	昭55・4・1～59・3・31
石川 兵衛	昭59・4・1～63・3・31
辻井 正	昭63・4・1～平4・3・31
一條 元彦	平4・4・1～6・3・31
岡島英五郎	平6・4・1～8・3・31
松永 喬	平8・4・1～10・3・31
打田日出夫	平10・4・1～12・3・31
中野 博重	平12・4・1～12・11・14
平尾 佳彦	平12・11・15～12・12・31
(事務取扱)	
榊 壽右	平13・1・1～14・3・31
吉岡 章	平14・4・1～16・3・31
高倉 義典	平16・4・1～19・3・31
榊 壽右	平19・4・1～24・3・31

古家 仁	平24・4・1～令2・3・31
吉川 公彦	令2・4・1～

附属図書館長

鎌倉 勝夫	昭25・10・31～37・10・31
小谷 尚三	昭37・11・1～39・8・31
中馬 一郎	昭39・9・1～40・3・31
柴田 衛敏	昭40・4・1～44・3・31
黒河内 寛	昭44・4・1～46・3・31
北村 旦	昭46・4・1～48・3・31
榎 泰義	昭48・4・1～52・3・31
鳥居 健三	昭52・4・1～52・12・6
高楠 彰	昭52・12・7～53・3・31
(事務取扱)	
高楠 彰	昭53・4・1～55・3・31
螺良 義彦	昭55・4・1～59・3・31
荒木 恒治	昭59・4・1～61・3・31
福井 弘	昭61・4・1～63・3・31
神谷 知彌	昭63・4・1～平2・3・31
廣田 忠臣	平2・4・1～6・3・31
山下 節義	平6・4・1～8・3・31
米増 國雄	平8・4・1～12・3・31
中嶋 敏勝	平12・4・1～16・3・31
宮川 幸子	平16・4・1～18・3・31
中村 忍	平18・4・1～20・3・31
平尾 佳彦	平20・4・1～24・3・31
木村 弘	平24・4・1～28・3・31
車谷 典男	平28・4・1～令2・3・31
嶋 緑倫	令2・4・1～

研究部長

喜多 英二 平16・4・1～18・3・31
東野 義之 平18・4・1～20・3・31
大崎 茂芳 平20・4・1～21・3・3
喜多 英二 平21・3・4～21・3・31
小西 登 平21・4・1～26・3・31
嶋 緑倫 平26・4・1～令2・3・31
吉栖 正典 令2・4・1～

医学科長

吉原紘一朗 平16・4・1～18・3・31
車谷 典男 平28・4・1～令2・3・31
嶋 緑倫 令2・4・1～

医学研究科長

嶋 緑倫 平28・4・1～令2・3・31
吉栖 正典 令2・4・1～

看護学科長

伊藤 明子 平16・4・1～18・3・31
(兼看護教育部長)
飯田 順三 平20・4・1～26・3・31
軸丸 清子 平26・4・1～28・3・31
飯田 順三 平28・4・1～30・3・31
石澤美保子 平30・4・1～

看護学研究科長

飯田 順三 平28・4・1～30・3・31
石澤美保子 平30・4・1～

教養教育部長 (昭57.3.31までは進学主事、平6.3.31までは進学部長、平27.3.31までは一般教育部長)

大原 親 昭48・6・1～49・4・30
鳥居 健三 昭49・5・1～50・4・30
池邊 義教 昭50・5・1～51・4・30
春日 隆 昭51・5・1～52・4・30
河野洋太郎 昭52・5・1～53・4・30
野津 敬一 昭53・5・1～54・4・30
山本 稔 昭54・5・1～55・3・31
鳥居 健三 昭55・4・1～56・3・31
池邊 義教 昭56・4・1～57・3・31
鳥居 健三 昭57・4・1～59・3・31
野津 敬一 昭59・4・1～63・3・31
池邊 義教 昭63・4・1～平4・3・31
河野洋太郎 平4・4・1～6・3・31
高橋 賢博 平6・4・1～8・3・31
伊藤 善將 平8・4・1～10・3・31
大西 武雄 平10・4・1～14・3・31
豊田 剛 平14・4・1～16・3・31
大崎 茂芳 平16・4・1～20・3・31
大西 武雄 平20・4・1～22・3・31
大崎 茂芳 平22・4・1～24・3・31
平井 國友 平24・4・1～27・3・31
酒井 宏水 平27・4・1～

基礎教育部長

高木 都 平16・4・1～20・3・31
羽竹 勝彦 平20・4・1～24・3・31
車谷 典男 平24・4・1～26・3・31
吉栖 正典 平26・4・1～令2・3・31
堀江 恭二 令2・4・1～

臨床教育部長

平尾 佳彦 平16・4・1～20・3・31
古家 仁 平20・4・1～24・3・31
福井 博 平24・4・1～26・3・31
上野 聡 平26・4・1～28・3・31
吉川 公彦 平28・4・1～30・3・31
長谷川正俊 平30・4・1～

看護教育部長

守本とも子 平18・4・1～20・3・31
脇田満里子 平20・4・1～24・3・31
軸丸 清子 平24・4・1～26・3・31
石澤美保子 平26・4・1～30・3・31
川上あずさ 平30・4・1～

学生部長

妻鹿 友一 昭39・4・1～43・3・31
伊藤 登 昭43・4・1～44・4・24
螺良 義彦 昭44・4・25～44・11・25
(事務取扱)
鳥居 健三 昭44・12・9～46・12・8
黒河内 寛 昭46・12・9～48・12・8
螺良 義彦 昭48・12・9～50・12・8
榎葉 周三 昭50・12・9～52・12・6
榎 泰義 昭52・12・7～53・3・31
(事務取扱)
榎 泰義 昭53・4・1～57・3・31
高楠 彰 昭57・4・1～59・3・31
村田 吉郎 昭59・4・1～61・3・31
山本 浩司 昭61・4・1～63・3・31
廣田 忠臣 昭63・4・1～平2・3・31
神谷 知彌 平2・4・1～6・3・31
日浅 義雄 平6・4・1～10・3・31
山本 浩司 平10・4・1～12・3・31
市島 國雄 平12・4・1～14・3・31
吉原紘一朗 平14・4・1～16・3・31

総合研究施設部長

神谷 知彌 平6・4・1～8・3・31
小西 陽一 平8・4・1～12・3・31
東野 義之 平12・4・1～14・3・31
米増 國雄 平14・4・1～16・3・31

看護短期大学部長

白井 利彦 平8・4・1～10・3・31
西信 元嗣 平10・4・1～12・3・31
森川 肇 平12・4・1～16・3・31
伊藤 明子 平16・4・1～18・3・31
守本とも子 平18・4・1～19・3・31

附属看護専門学校長

緒方 準一 昭29・2・10～35・3・31
中島 佐一 昭35・4・1～41・7・31
宝来 善次 昭41・8・1～43・7・31
石川 昌義 昭43・8・1～45・7・31
福井 定光 昭45・8・1～47・7・31
堀 浩 昭47・8・1～47・8・4
坂本 邦樹 (事務取扱) 昭47・8・5～52・7・31
堀 浩 昭52・8・1～52・11・24
梅垣 健三 (事務取扱) 昭52・11・25～52・12・6
中尾 圭一 (事務取扱) 昭52・12・7～53・3・31
中尾 圭一 昭53・4・1～57・3・31
石川 兵衛 昭57・4・1～59・3・31
一條 元彦 昭59・4・1～63・3・31
内海庄三郎 昭63・4・1～平2・3・31
松永 喬 平2・4・1～6・3・31
玉井 進 平6・4・1～8・3・31
白井 利彦 平8・4・1～10・3・31
西信 元嗣 平10・4・1～11・3・31

事務局長

片岡 忠治 昭21・1・1～28・6・21
福本 政雄 昭28・6・22～32・2・27
岡本 俊雄 昭32・2・28～32・10・11
松本 善裕 昭32・10・12～43・4・30
岡本 俊雄 昭43・5・1～45・12・1
伊藤 和夫 昭45・12・2～46・4・30
竹田 初生 昭46・5・1～46・7・9
三井 善一 昭46・7・10～50・3・31
南本 佐 昭50・4・1～53・3・31
今西 寅二 昭53・4・1～54・3・31
今西 三良 昭54・4・1～55・3・31
戴田 忠昭 昭55・4・1～58・3・31
梅垣 健三 昭58・4・1～58・4・12
榎井 勝 (事務取扱) 昭58・4・13～59・3・31
喜多 清 昭59・4・1～59・11・30
西川 公二 昭59・12・1～60・3・31
木岡 源次 昭60・4・1～61・3・31
八田 栄次 昭61・4・1～63・3・31
安曾田 豊 昭63・4・1～平元・3・31
力馬 通郎 平元・4・1～2・3・31
大森光三郎 平2・4・1～4・7・31
岩本 正雄 平4・8・1～5・3・31
辻 政紀 (事務取扱) 平5・4・1～8・3・31
福井 常夫 平8・4・1～10・3・31
大倉 潔 平10・4・1～12・3・31
安川 宣彦 平12・4・1～14・6・6
上森 健廣 平14・6・7～16・3・31
松田 光央 平16・4・1～18・3・31
瓜生 英明 平18・4・1～19・3・31
山下 昌宏 平26・4・1～28・3・31
中川 裕介 (事務取扱) 平28・4・1～29・3・31

杉山 孝 平29・4・1～31・3・31
西浦 嘉彦 (事務取扱) 平31・4・1～

9. 歴代役員

理事長

吉田 修 平19・4・1～20・3・31
吉岡 章 平20・4・1～26・3・31
細井 裕司 平26・4・1～

副理事長

瓜生 英明 平19・4・1～19・5・10
西尾 哲夫 平19・5・11～23・3・31
米田 隆史 平23・4・1～23・5・8
橋本 弘隆 (職務代理) 平23・5・9～26・3・31
林 洋 平26・4・1～

理事(総務・経営担当)

瓜生 英明 平19・4・1～22・3・31
米田 隆史 平22・4・1～24・3・31
大西 峰夫 平24・4・1～26・3・31
山下 昌宏 平26・4・1～28・3・31
中川 裕介 平28・4・1～29・3・31
杉山 孝 平29・4・1～31・3・31
西浦 嘉彦 平31・4・1～

理事(教育・研究担当)

大西 武雄 平19・4・1～20・3・31
喜多 英二 平20・4・1～26・3・31
車谷 典男 平26・4・1～令2・3・31
嶋 緑倫 令2・4・1～

理事(医療担当)

榎 壽右 平19・4・1～24・3・31
古家 仁 平24・4・1～令2・3・31
吉川 公彦 令2・4・1～

理事(渉外・企画担当)

吉岡 章 平19・4・1～20・3・31

理事(広報・渉外担当)

細井 裕司 平24・4・1～26・3・31
細井 裕司 平26・4・1～令2・3・31
中川 裕介 (事務取扱) 令2・4・1～

監事

當麻 一郎 平19・4・1～21・3・31
石黒 良彦 平19・4・1～22・3・31
伊藤 一博 平21・4・1～25・3・31
瓜生 英明 平22・4・1～24・3・31
山田 陽彦 平24・7・1～
岸 秀隆 平25・4・1～28・6・30
篠藤 敦子 平28・7・1～

10. 名誉教授

発令 番号	氏名	授与年月日
1	今村 荒男	昭35・5・1
2	岩永 仁雄	昭35・5・1
3	吉松 信宝	昭35・5・1
4	上田 常吉	昭35・5・1
5	神谷 貞義	昭46・8・1
6	緒方 準一	昭47・5・1
7	中島 佐一	昭47・5・1
8	安澄権 八郎	昭47・7・1
9	伊藤 登	昭48・5・1
10	内海 貞夫	昭48・5・1
11	宝来 善次	昭48・5・1
12	高田 博	昭49・5・1
13	鎌倉 勝夫	昭50・5・1
14	吉田 邦男	昭50・6・1
15	石川 昌義	昭51・10・1
16	妻鹿 友一	昭55・5・1
17	中尾 主一	昭58・10・1
18	春日 隆	昭59・1・1
19	梅垣 健三	昭59・5・1
20	鳥居 健三	昭59・5・1
21	白鳥 常男	昭63・7・12
22	螺良 義彦	昭63・7・12
23	野津 敬一	昭63・7・12
24	濱田 信夫	昭63・7・12
25	村田 吉郎	平元・4・1
26	坂本 邦樹	平元・4・1
27	増原 建二	平2・4・1
28	内海庄三郎	平2・4・1
29	黒河内 寛	平3・4・1
30	池邊 義教	平4・4・1
31	森山 忠重	平5・4・1
32	福井 弘	平5・4・1
33	石川 兵衛	平6・4・1
34	堀 浩	平6・7・1
35	原 富之	平6・7・1
36	荒木 恒治	平7・4・1
37	檉葉 周三	平7・4・1
38	廣田 忠臣	平7・4・1
39	奥田 孝雄	平7・4・1
40	高楠 彰	平8・4・1
41	榎 泰義	平8・4・1
42	神谷 知彌	平8・4・1
43	井川 玄朗	平8・4・1
44	一條 元彦	平8・4・1
45	伊東 信行	平8・6・1
46	佐藤 壽昌	平8・10・1
47	河野洋太郎	平9・4・1
48	岡島英五郎	平9・4・1
49	北村惣一郎	平9・10・1
50	辻井 正	平10・4・1
51	北村 旦	平10・11・1
52	田端 司郎	平11・4・1
53	元木澤文昭	平11・4・1
54	日浅 義雄	平11・4・1
55	山下 節義	平11・4・1

発令 番号	氏名	授与年月日
56	高柳 哲也	平11・4・1
57	中野 博	平11・4・1
58	松永 喬	平11・4・1
59	玉井 進	平12・4・1
60	西信 元嗣	平12・4・1
61	白井 利彦	平12・4・1
63	小西 陽一	平13・4・1
64	成田 亘啓	平13・4・1
65	打田日出夫	平13・4・1
66	山本 浩司	平14・4・1
67	杉村 正仁	平14・4・1
68	市島 國雄	平15・4・1
69	大石 元	平15・4・1
70	伊藤 善將	平16・4・1
71	高橋 賢博	平16・4・1
72	中嶋 敏勝	平16・4・1
73	三井 宜夫	平16・12・1
74	本田陽太郎	平17・4・1
75	米増 國雄	平17・4・1
76	森川 肇	平17・4・1
77	吉原紘一朗	平18・4・1
78	宮川 幸子	平19・4・1
79	吉田 修	平20・4・1
80	東野 義之	平21・4・1
81	高倉 義典	平21・4・1
82	中村 忍	平21・4・1
83	豊田 剛	平22・4・1
84	大西 武雄	平22・4・1
85	原 嘉昭	平22・4・1
86	石坂 重昭	平23・4・1
87	榊 壽右	平24・4・1
88	大崎 茂芳	平24・4・1
89	高木 都	平24・4・1
90	平尾 佳彦	平24・4・1
91	吉岡 章	平26・4・1
92	喜多 英二	平26・4・1
93	藤村 吉博	平26・4・1
94	澤浦 博	平27・4・1
95	福井 博	平27・4・1
96	脇田満里子	平27・4・1
97	中島 祥介	平28・4・1
98	高橋 幸博	平28・4・1
99	岡本 康幸	平28・4・1
100	上野 聡	平29・4・1
101	木村 弘	平29・4・1
102	小西 登	平29・4・1
103	平井 國友	平30・4・1
104	奥地 一夫	平30・4・1
105	羽竹 勝彦	平31・4・1
106	三笠 桂一	令元・7・1
107	車谷 典男	令2・4・1
108	古家 仁	令2・4・1
109	藤本 眞一	令2・4・1
110	小林 浩	令2・4・1

第2章 予算・決算

1. 令和元年度 決算

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：千円)

資産の部		負債・純資産の部	
固定資産	24,487,562	固定負債	20,596,507
(うち有形固定資産)	(21,555,352)	(うち長期借入金)	(14,236,099)
(うち無形固定資産)	(2,371,225)	流動負債	13,005,408
(うち投資その他の資産)	(560,986)	(うち未払金)	(7,179,503)
		負債合計	33,601,915
流動資産	11,535,638	資本金	20,066,173
(うち現金及び預金)	(1,939,369)	資本剰余金	△ 14,642,650
(うち未収入金)	(8,879,873)	繰越欠損金	△ 3,002,239
		(うち当期総未処分利益)	△ 801,957
		純資産合計	2,421,284
資産合計	36,023,199	負債純資産合計	36,023,199

注：千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない箇所があります。

損益計算書

(平成30年度・令和元年度対比)

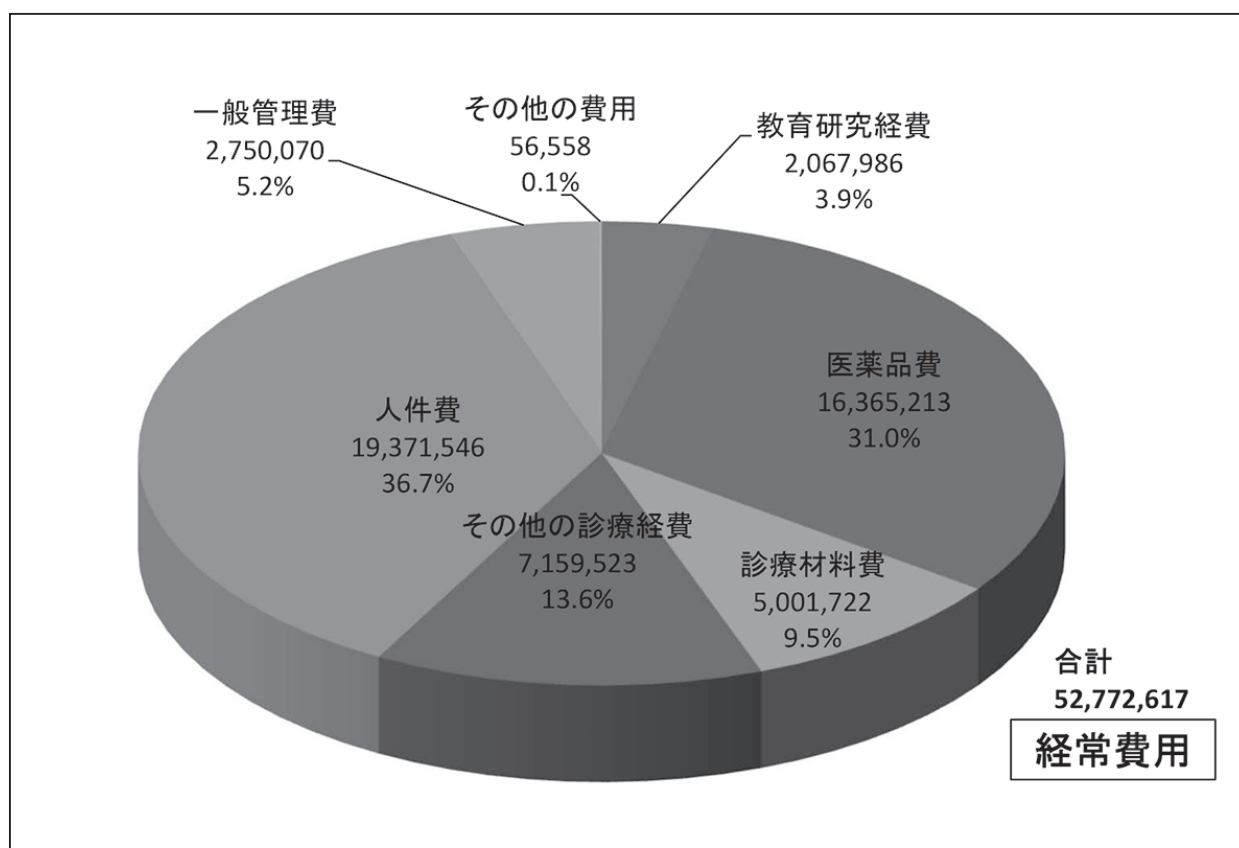
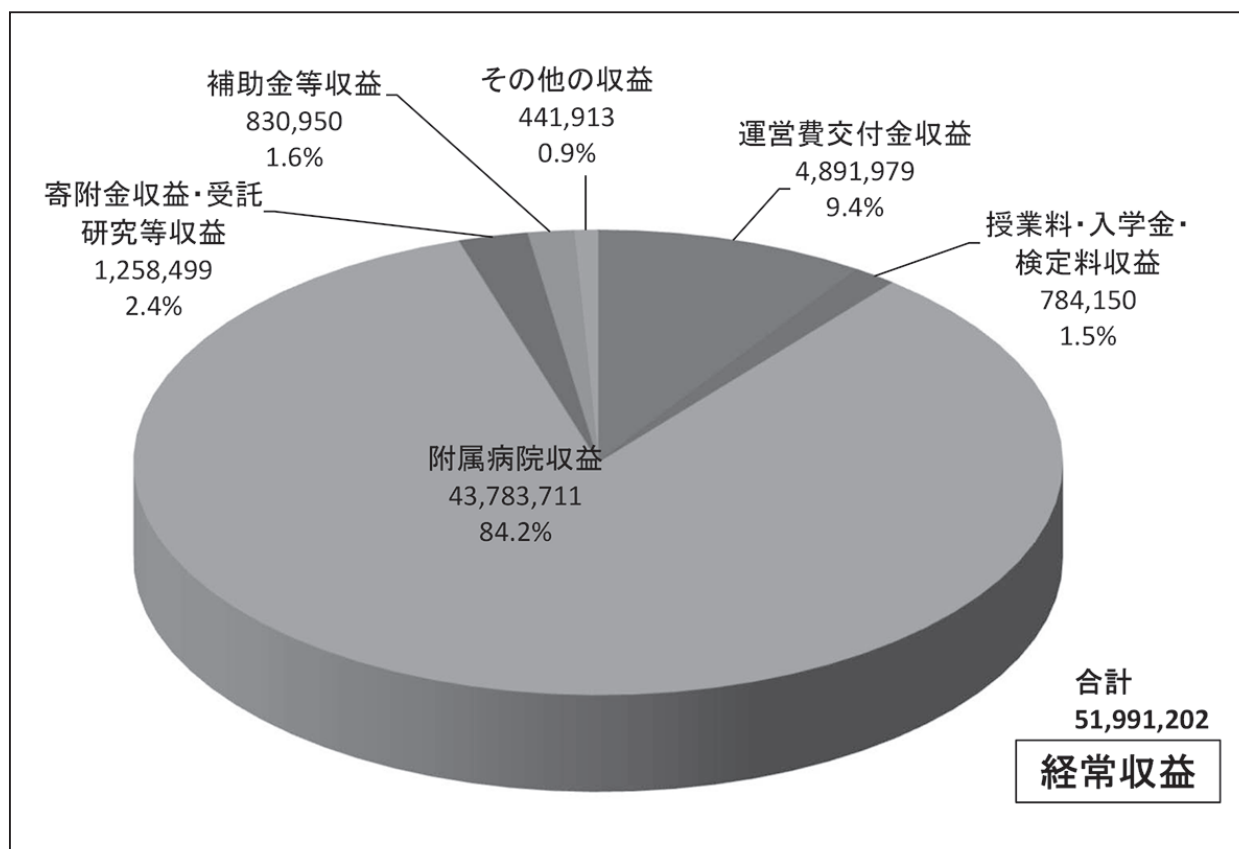
(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	増減
経常費用			
教育研究経費(受託研究費含む)	2,106,802	2,067,986	△ 38,816
診療経費	26,274,939	28,526,458	2,251,519
人件費	18,723,556	19,371,546	647,990
一般管理費	702,032	2,750,070	2,048,038
その他の費用	59,801	56,558	△ 3,243
経常費用合計	47,867,129	52,772,617	4,905,488
経常収益			
運営費交付金収益	1,929,107	4,891,979	2,962,872
授業料・入学金・検定料収益	814,313	784,150	△ 30,163
附属病院収益	42,103,777	43,783,711	1,679,934
寄附金収益・受託研究等収益	1,291,659	1,258,499	△ 33,160
補助金等収益	1,269,959	830,950	△ 439,009
その他の収益	540,336	441,913	△ 98,423
経常収益合計	47,949,150	51,991,202	4,042,052
経常利益	82,021	△ 781,415	△ 863,436
臨時損失	25,816	24,253	△ 1,563
臨時利益	14,970	3,710	△ 11,260
当期総利益	71,175	△ 801,957	△ 873,132

注：千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない箇所があります。

令和元年度決算 収益・費用の構成

(単位：千円)



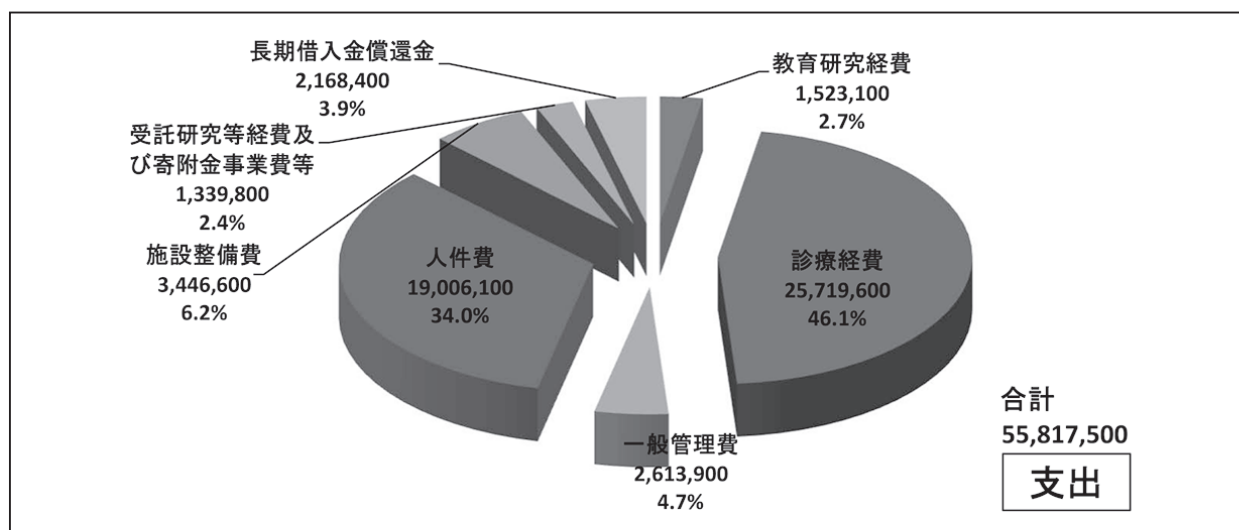
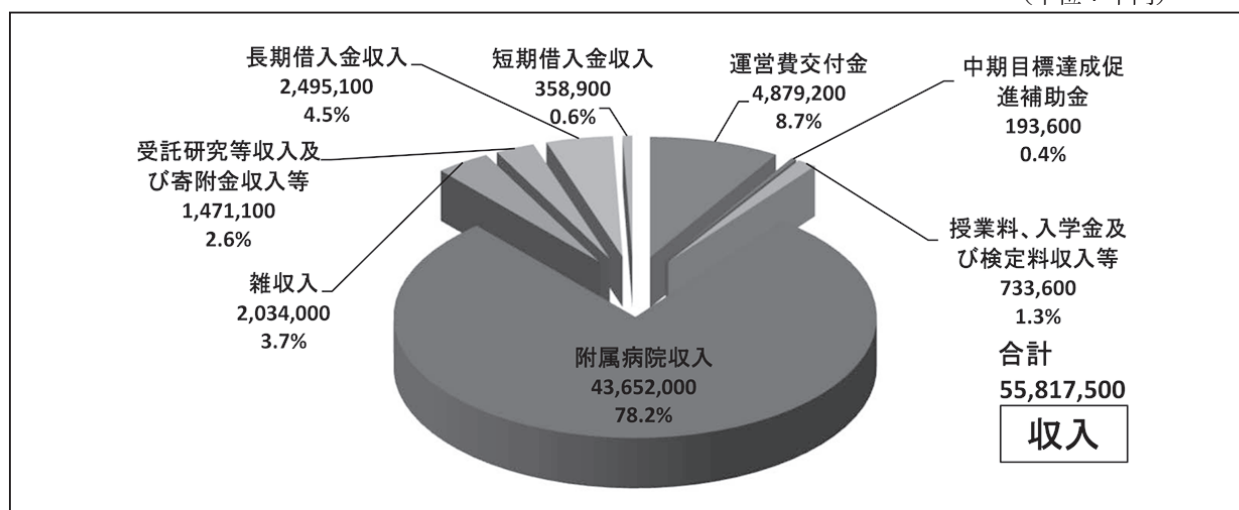
2. 年度別予算

(単位：千円)

区 分		令和元年度	令和2年度	増 減
収 入	運営費交付金	4,903,200	4,879,200	△ 24,000
	中期目標達成促進補助金	190,800	193,600	2,800
	自己収入	44,058,600	46,419,600	2,361,000
	授業料、入学金及び検定料収入等	(822,000)	(733,600)	(△ 88,400)
	附属病院収入	(41,538,000)	(43,652,000)	(2,114,000)
	雑収入	(1,698,600)	(2,034,000)	(335,400)
	受託研究等収入及び寄附金収入等	1,613,200	1,471,100	△ 142,100
	長期借入金収入	3,727,300	2,495,100	△ 1,232,200
	短期借入金収入	510,700	358,900	△ 151,800
計	55,003,800	55,817,500	813,700	
支 出	業務費	46,908,500	48,862,700	1,954,200
	教育研究経費	(1,473,600)	(1,523,100)	(49,500)
	診療経費	(23,983,700)	(25,719,600)	(1,735,900)
	一般管理費	(2,757,700)	(2,613,900)	(△ 143,800)
	人件費	(18,693,500)	(19,006,100)	(312,600)
	施設整備費	4,589,500	3,446,600	△ 1,142,900
	受託研究等経費及び寄附金事業費等	1,419,900	1,339,800	△ 80,100
	長期借入金償還金	2,085,900	2,168,400	82,500
計	55,003,800	55,817,500	813,700	

令和2年度予算 収入・支出の構成

(単位：千円)



第3章 大学・大学院

教育目標

医学科

アドミッションポリシー

1. 医師となる自覚が強く、人を思いやる心をもつ、人間性豊かな人
2. 患者安全の観点から患者が安心して受診できる医師となれる人
3. 将来性豊かで、奈良県だけでなく日本、世界の医学界をリードできる人

カリキュラムポリシー

1. 倫理観とプロフェッショナルリズムの育成、コミュニケーション教育
教養教育では、自律心の向上と倫理学教育に重点を置く。プロフェッショナルリズム、コミュニケーション教育に資するため、早期から、高齢者や乳幼児、障害者の施設を見学する機会を持ち、現場で人間的触れ合いを通じて知識だけでなく実践的な医療倫理的素養を培うカリキュラムを配置する。
2. 医学、医療とこれらに関連する領域の知識、技能、態度の習得
医学の基盤となる知識を早期から段階的に積み上げていく教育カリキュラムを配置する。
 - ①教養教育では語学や自然科学の基本を習得し、生命科学を学ぶための基盤を作り上げるカリキュラムを配置する。
 - ②基礎医学では、医学の根幹となる解剖学、生理学、生化学を学び、さらに、発展的な基礎医学知識を獲得できるように段階的なカリキュラムを配置する。
 - ③臨床医学では、広範な知識と基本的臨床技能を習得できるようなカリキュラムを配置する。知識、技能、態度が共用試験（CBT、OSCE）による全国共通試験でも確認された後に、Student Doctor として臨床実習に参加させる。
 - ④臨床実習では、診療参加の実態を確保し、医療面接と診療技法を中心に実践的な教育を行う。また、臨床実習の終了時点で Post-CC OSCE を実施し、得られた臨床技能、態度の確認を行う。
3. 国際的な視野と科学的探究心の育成
すべての学生に、研究マインドを涵養するべく、2年次に研究室配属を実施する。関心の高い学生には、早期から生命科学系の研究に参加できるように、6年一貫の「研究医養成コース」を設けている。海外での実習の機会も設ける。
4. 医療を通じた地域社会への貢献
医療システムについての理解を深めることはもちろんであるが、大学内のみならず、奈良県を中心に地域社会、地域医療と関わりを持つ実体験を通じて、奈良の医療を良くしたいという意欲を高める体験型の教育を行っていく。このための6年一貫の「地域基盤型医療教育コース」を設ける。

ディプロマポリシー

所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位と時間数を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。

1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観とプロフェッショナルリズムを身につけている。
2. 医学とそれに関連する領域の正しい知識を身につけている。
3. 医療を適切に実践できる知識、技能、態度を身につけている。
4. 良好な医療コミュニケーション能力を身につけている。
5. 医学、医療、保健を通じて地域社会へ貢献する意欲と能力を身につけている。
6. 国際的な視野と科学的探究心を身につけている。

看護学科

アドミッションポリシー

1. 自らを律し、人を思いやる心をもつ、人間性豊かな人
2. 幅広い知識と確かな基礎学力を有し、看護学への興味と科学的探究心をもって学習に取り組める人
3. 国際的な視野で考え行動できるとともに、地域の保健・医療・福祉に貢献する熱意と行動力のある人
4. 奈良県立医科大学を愛し、その将来を担う志をもつ人

カリキュラムポリシー

医学部看護学科であることを最大限に生かし、医学教育と連携して、専門性の高い知識、技術、態度を身につけた学生を育成することを目標として、看護教育カリキュラムを構成する。

1. 専門基礎分野における「人間の理解」と「社会の理解」において人間の尊厳と生命の尊重を理解し、高い倫理観を養う教養科目を配置する。
2. 専門基礎分野における「社会の理解」と「生活・環境の理解」、「健康の理解」において対象者の健康と疾病、障害、環境に関する専門知識および観察力を養う科目を配置する。
3. 専門分野における「看護学の基本」と「看護学の展開」において対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個別性のある看護が展開できる実践能力を養う科目を配置する。
4. 専門分野における「看護学の発展と探究」において看護に関する研究能力を養う科目を配置する。
5. 専門基礎分野における「国際理解」と専門分野における「看護学の発展と探究」において国際社会と地域社会で活躍できる能力を養う科目を配置する。

ディプロマポリシー

所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位を修得することが学位授与の要件である。卒業時には以下の能力が求められる。

1. 生命の尊厳と患者の権利を擁護できる高い倫理観に基づいた全人的ケアを提供できる基礎能力を身につけている。

2. 目的意識を持って、対象者に応じた科学的根拠のある技術の適用と必要性を判断できる基礎能力を身につけている。
3. 対象者の健康状態を的確にアセスメントでき、個別性のある看護を展開する基礎的な実践技術を身につけている。
4. 保健医療における関連職種との協働やヘルスケアシステムにおけるマネジメントの基礎的能力を身につけている。
5. 国際社会および地域社会で活躍できる資質を身につけている。
6. 看護職者としてのアイデンティティを確立し、人間的に成長し続ける姿勢を身につけている。

医学研究科

アドミッションポリシー

1. 独創的な発想と科学的探究心に富み、豊かな人間性をもつ人
2. 医学、医療の分野において、高度の知識、技能を習得し、地域社会に貢献する人
3. 国際的な視野に立ち、高度の研究を通して医学の発展に寄与する人
4. 研究、教育、臨床のいずれの分野においても指導者となる志をもつ人

カリキュラムポリシー

(修士課程)

1. 大学院研修プログラムを受講し、専攻する領域と医科学全体の関係をよく理解し、幅広い知識、技能を身につけるためのカリキュラムを配置する。
2. 医科学分野の専門知識を修得し、新たな研究を企画、展開できる能力を培うためのカリキュラムを配置し、地域社会に貢献する人材を育成する。

(博士課程)

1. 大学院研修プログラムの受講と学位公聴会の聴講を通して、高度な医学専門知識を修得し、専攻科目に関連する幅広い知識、技能を身に付けるための必要なカリキュラムを配置する。
2. 2年次終了時の中間報告会において、研究評価を行うことで、最終年度での研究成果のとりまとめに資する。
3. 研究指導教員および研究指導補助教員による個別指導カリキュラムによって、自立した研究活動が行える能力を培う。

ディプロマポリシー

(修士課程)

本大学院に2年以上（優れた研究業績を上げた者については1年以上）在学し、指導教員の研究分野に所属して研究指導を受け、講義、演習、特別研究の30単位以上を修得し、修士論文の審査および最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。

1. 医科学に関する確かな専門知識と深い学識を修得している。
2. 生命科学、社会科学、情報科学などの知識を活用して、研究能力が発揮できる。

(博士課程)

本大学院に4年以上（優れた研究業績を上げた者については3年以上）在学し、指導教員の研究分野に所属して研究指導を受け、講義、演習、実験・実習の34単位以上を修得し、博士論文の審査および最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。

1. 医学に関する高度な学識と研究能力を修得し、未開の領域を切り開く能力と意欲が身につけている。
2. 先端医学・医療に貢献できる高度の専門的な能力が身につけている。

看護学研究科

アドミッションポリシー

1. 人間に対する深い関心と生命倫理や医療倫理を身につけている人
2. 専攻分野における基礎知識を身につけている人
3. 自ら進んで課題に取り組む意欲と探究心がある人
4. 看護学の教育、研究、実践の分野で地域社会に貢献する意志があり、看護学関連分野を学習してきた人

カリキュラムポリシー

1. 教育理念・目的に基づき、豊かな感性、人間性と高度専門職業人としての倫理観を備え、高度化、専門分化および多様化していく医療に要求される知識や技術を的確に習得、発展させながら、実践科学としての看護学を探究する高度な実践能力と基礎的な研究能力を育成するために必要なカリキュラムを配置する。
2. 看護学コースと助産学実践コースを置き、すべての学生が幅広く専門知識を修得するために共通科目を配置する。看護学コースでは各専門分野に必要な能力を養成するために、特論、演習、特別研究の授業科目を配置する。さらに助産学実践コースでは助産師となるために必要な特論、演習、実習科目を配置する。

ディプロマポリシー

本大学院に2年以上（優れた研究業績を上げた者については1年以上）在学し、授業科目について、看護学コースのうち、論文コースにあっては30単位以上修得し、かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格することが、高度実践コースの高度実践看護師教育課程（専門看護師教育課程）にあっては40単位以上、同コースの周産期看護師教育課程にあっては46単位以上修得し、かつ、特定の課題についての研究の成果（以下、「課題研究成果物」という。）の審査及び最終試験に合格することが、助産学実践コースにあっては、58単位以上修得し、かつ、課題研究成果物の審査及び最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。修了時には以下の能力が求められる。

1. 看護学に関する確かな専門知識と深い学識を修得している。
2. 生命科学、社会科学、情報科学などの知識を活用して研究能力が発揮できる。
3. 看護専門職者（論文コース修了者）として、地域医療での指導能力を発揮できる。
4. 看護専門職者（高度実践コース修了者）として、高度な実践能力と指導能力を発揮できる。
5. 看護専門職者（助産学実践コース修了者）として、地域における周産期医療での指導能力と高度な実践能力を発揮できる。

1. 学生定員及び現員 R2.5.1 現在

(1) 医学部医学科

学年 区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
		定員	113	115	115	115	115	115
現員	男	79	96	84	69	76	92	496
	女	40	28	29	31	34	27	189
	計	119	124	113	100	110	119	685

(2) 医学部看護学科

学年 区分		1年	2年	3年	4年	合計
定員		85	85	85	85	340
現員	男	3	2	4	3	12
	女	82	83	81	82	328
	計	85	85	85	85	340

(3) 大学院 <博士課程>

学年 区分	1年				2年				3年				4年				合計			
	定員	現員			定員	現員			定員	現員			定員	現員			定員	現員		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
医科学専攻	40	51	12	63	40	38	7	45	40	32	12	44	40	48	9	57	160	169	40	209
計	40	51	12	63	40	38	7	45	40	32	12	44	40	48	9	57	160	169	40	209

(4) 大学院 <修士課程>

学年 区分	1年				2年				合計			
	定員	現員			定員	現員			定員	現員		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計
医科学専攻	5	7	1	8	5	7	1	8	10	14	2	16
看護学専攻	10	1	11	12	10	2	11	13	20	3	22	25
計	15	8	12	20	15	9	12	21	30	17	24	41

2. 県内・県外別学生数 R2.5.1 現在

(1) 医学部医学科

学年 区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
県内		30	29	26	27	37	33	182
県外		89	95	87	73	73	86	503
計		119	124	113	100	110	119	685

(2) 医学部看護学科

学年 区分	1年	2年	3年	4年	合計
県内	52	50	48	55	205
県外	33	35	37	30	135
計	85	85	85	85	340

(3) 大学院〈博士課程〉

学年 区分	1年	2年	3年	4年	合計
県内	16	20	24	15	75
県外	47	25	20	42	134
計	63	45	44	57	209

(4) 大学院〈修士課程〉

① 医科学専攻

学年 区分	1年	2年	合計
県内	3	3	6
県外	5	5	10
計	8	8	16

② 看護学専攻

学年 区分	1年	2年	合計
県内	9	8	17
県外	3	5	8
計	12	13	25

3. 志願者数及び入学者数

(1) 医学部医学科

年度 種別	平成27				平成28				平成29				平成30				平成31				令和2							
	推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般		推薦		一般					
	緊急 医師	地域 枠	前期	後期	緊急 医師	地域 枠	前期	後期	緊急 医師	地域 枠	前期	後期	緊急 医師	地域 枠	前期	後期	緊急 医師	地域 枠	前期	後期	緊急 医師	地域 枠	前期	後期				
入学定員	113				113				113				113				113				113							
日程別 入学定員	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53
志願者数 A	200	197	304	1071	147	206	191	831	153	173	324	1418	111	178	201	929	126	169	205	797	123	149	163	968				
第1段階選抜 合格者数	—	—	実施 なし	742	—	—	実施 なし	743	実施なし				742	実施なし				742	実施なし				742					
受験者数 B	188	193	277	376	134	199	164	356	137	167	283	288	102	173	167	336	117	168	178	358	116	147	138	298				
合格者数 C	13	25	22	56	13	25	22	61	14	25	22	61	13	25	22	59	13	25	22	64	13	25	22	64				
追加合格者数 (Cの内数)	—	—	—	3	—	—	—	8	1	—	—	8	—	—	—	6	—	—	—	11	—	—	—	11				
入学者数	113				113				113				113				113				113							
日程別 入学者数	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53	13	25	22	53
志願倍率 A/C	15.4	7.9	13.8	19.1	11.3	8.2	8.7	13.6	10.9	6.9	14.7	23.2	8.5	7.1	9.1	15.7	9.7	6.8	9.3	12.5	9.5	6.0	7.4	15.1				
競争倍率 B/C	14.5	7.7	12.6	6.7	10.3	8.0	7.5	5.8	9.8	6.7	12.9	4.7	7.8	6.9	7.5	5.6	9.0	6.7	8.1	5.6	8.9	5.9	7.4	4.7				

(2) 医学部看護学科

年度	平成 27					平成 28					平成 29				平成 30				平成 31				令和 2			
	日程別	推薦	社会人	一般		編入	推薦	社会人	一般(前期)		編入	推薦	社会人	一般(前期)		推薦	社会人	一般(前期)		推薦	社会人	一般(前期)		推薦	一般(前期)	地域枠
				前期	後期				一般枠	地域枠				一般枠	地域枠			一般枠	地域枠			一般枠	地域枠			
入学定員	30	5	40	10	5	35	5	35	10	5	35	5	35	10	35	5	35	10	35	5	35	10	35	40	10	
志願者数 A	71	16	155	60	2	64	16	55	42	7	80	8	55	38	77	6	107	33	67	6	113	44	68	97	44	
第1段階選抜合格者数	—	—	実施なし		—	—	—	実施なし		—	実施なし				実施なし				実施なし							
受験者数 B	71	13	151	36	2	64	14	53	42	7	79	8	53	37	77	6	101	33	65	6	111	43	68	94	43	
合格者数 C	30	5	40	10	0	35	1	38	16	4	35	1	37	15	35	3	36	13	35	2	37	13	35	42	10	
追加合格者数(Cの内数)	—	—	—	—	—	—	—	3	1	—	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	2	—	—	2	—	
入学者数	30	5	40	10	0	35	0	35	15	4	35	0	35	15	35	2	35	13	35	2	35	13	35	40	10	
志願倍率 A/C	2.4	3.2	3.9	6.0	—	1.8	16	1.4	2.6	1.8	2.3	8.0	1.5	2.5	2.2	2.0	2.9	2.5	1.9	3.0	3.0	3.4	1.9	2.3	4.4	
競争倍率 B/C	2.4	2.6	3.8	3.6	—	1.8	14	1.4	2.6	1.8	2.3	8.0	1.4	2.5	2.2	2.0	2.8	2.5	1.9	3.0	3.0	3.3	1.9	2.2	4.3	

注：一般選抜後期日程は平成 27 年度に廃止、編入学試験は平成 28 年度に廃止、社会人特別選抜試験は平成 31 年度に廃止しています。

(3) 大学院 <博士課程>

区分	年度	平成 27		平成 28		平成 29		平成 30		平成 31		令和 2	
		秋	秋	秋	秋	秋	秋	秋	秋	秋	秋		
志願者数		53	5	47	9	48	6	40	5	43	6	58	
入学者数	本学出身者	39	2	33	5	25	3	29	3	31	3	41	
	他大学出身者	12	3	12	4	12	3	11	1	11	2	17	
	計	51	5	45	9	37	6	40	4	42	5	58	

(4) 大学院 <修士課程>

① 医科学専攻

区分	年度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和 2
		志願者数	12	8	9	11	8
入学者数	本学出身者	1	0	0	0	0	1
	他大学出身者	11	8	6	10	7	7
	計	12	8	6	10	7	8

② 看護学専攻

区分	年度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和 2
		志願者数	17	21	20	17	16
入学者数	本学出身者	3	5	5	7	4	4
	他大学出身者	8	5	6	4	7	8
	計	11	10	11	11	11	12

4. 卒業者数

(1) 医学部 医学科

区分 卒 回 業 年		医学専門学校			旧制県立医科大学				
		1	2	小 計	1	2	3	4	小 計
男女別	昭和 25	昭和 26	昭和 27		昭和 28	昭和 29	昭和 30		
男	64	31	95	29	42	44	36	151	
女									
計	64	31	95	29	42	44	36	151	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
男女別	昭和 31	昭和 32	昭和 33	昭和 34	昭和 35	昭和 36	昭和 37	昭和 38	昭和 39	昭和 40	昭和 41	昭和 42	
男	39	36	40	37	30	38	35	39	35	35	52	43	
女		3	2	4	7	3	6	3	1	5	1	3	
計	39	39	42	41	37	41	41	42	36	40	53	46	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
男女別	昭和 43	昭和 44	昭和 45	昭和 46	昭和 47	昭和 48	昭和 49	昭和 50	昭和 51	昭和 52	昭和 53	昭和 54	
男	42	52	52	44	69	51	55	44	78	50	53	61	
女	2	4	3	2	7	7	2	4	5	5	7	5	
計	44	56	55	46	76	58	57	48	83	55	60	66	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
男女別	昭和 55	昭和 56	昭和 57	昭和 58	昭和 59	昭和 60	昭和 61	昭和 62	昭和 63	平成 元	平成 2	平成 3	
男	52	51	45	77	96	87	72	81	73	73	77	71	
女	6	4	12	17	9	14	18	22	16	25	29	18	
計	58	55	57	94	105	101	90	103	89	98	106	89	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学											
		37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
男女別	平成 4	平成 5	平成 6	平成 7	平成 8	平成 9	平成 10	平成 11	平成 12	平成 13	平成 14	平成 15	
男	91	67	79	80	86	73	67	71	76	68	71	61	
女	24	23	23	18	26	29	26	29	28	29	37	31	
計	115	90	102	98	112	102	93	100	104	97	108	92	

区分 卒 回 業 年		新 制 医 科 大 学												
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61
男女別	平成	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
男		71	59	61	58	49	56	70	66	65	75	74	71	65
女		26	26	34	37	36	42	27	25	30	25	22	32	40
計		97	85	95	95	85	98	97	91	95	100	96	103	105

区分 卒 回 業 年		新制医科大学				小 計	卒業者数 合 計
		62	63	64	65		
男女別	平成	29	30	31	令和 2		
男		75	74	91	78	3,922	4,168
女		34	33	25	27	1,100	1,100
計		109	107	116	105	5,022	5,268

(2) 医学部 看護学科

区分 卒 業 年		医 学 部 看 護 学 科												
		平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和 2
男		4	4	3	6	3	5	7	2	4	3	5	2	4
女		80	74	88	87	89	76	80	80	78	83	83	82	80
計		84	78	91	93	92	81	87	82	82	86	88	84	84

区分 卒 業 年		小 計	卒業者数 合 計
男		52	52
女		1,060	1,060
計		1,112	1,112

(3) 大 学 院 (博士課程単位修了者数)

卒業年		昭和 39	昭和 40	昭和 41	昭和 42	昭和 43	昭和 44	昭和 45	昭和 46	昭和 47	昭和 48	昭和 49
男		11	17	24	18	21	16	15	19	6	8	3
女		1	3	1	1		1	1		1		
計		12	20	25	19	21	17	16	19	7	8	3

卒業年		昭和 50	昭和 51	昭和 52	昭和 53	昭和 54	昭和 55	昭和 56	昭和 57	昭和 58	昭和 59	昭和 60
男		5	11	4	7	1	8	7	11	10	6	5
女												2
計		5	11	4	7	1	8	7	11	10	6	7

男女別 \ 卒業年	昭和 61	昭和 62	昭和 63	平成 元	平成 2	平成 3	平成 4	平成 5	平成 6	平成 7	平成 8
男	6	7	15	14	10	10	5	10	12	17	15
女		1	1	1		2	2		1		2
計	6	8	16	15	10	12	7	10	13	17	17

男女別 \ 卒業年	平成 9	平成 10	平成 11	平成 12	平成 13	平成 14	平成 15	平成 16	平成 17	平成 18	平成 19
男	11	11	19	27	20	12	17	17	19	20	20
女	1	3	4	3	3	1	4	2	3	2	1
計	12	14	23	30	23	13	21	19	22	22	21

男女別 \ 卒業年	平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30
男	20	10	17	10	12	13	17	20	15	15	15
女	6	5	3	4	4	3	7	5	6	5	3
計	26	15	20	14	16	16	24	25	21	20	18

男女別 \ 卒業年	平成 31	令和 2	合計
男	36	42	789
女	9	7	115
計	45	49	904

(4) 大 学 院 (修士課程修了者数)

① 医学研究科

男女別 \ 卒業年	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和 2	合計
男	3	4	3	5	8	2	5	9	4	5	7	55
女	0	2	4	4	2	4	4	3	2	2	3	30
計	3	6	7	9	10	6	9	12	6	7	10	85

② 看護学研究科

男女別 \ 卒業年	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和 2	合計
男	1	0	1	1	0	0	1	4
女	8	10	4	10	8	11	10	61
計	9	10	5	11	8	11	11	65

5. 卒業後の状況

(1) 医学部医学科

状 況		卒業年 (年度)	平成 26 (H25)	平成 27 (H26)	平成 28 (H27)	平成 29 (H28)	平成 30 (H29)	平成 31 (H30)	令和 2 (R1)
卒業者	卒業者数		96	103	105	109	107	116	105
	内 訳	県内出身者	24	33	50	43	34	40	31
		県外出身者	72	70	55	66	73	76	74
県内	卒業 後臨 床研 修 プログラム名	奈良医療圏	3	5	10	4	6	12	9
		西和医療圏	4	0	3	5	2	6	7
		東和医療圏	0	0	0	1	2	0	3
		中南和医療圏 (内数 医大単独型)	44 (32)	36 (31)	42 (31)	42 (31)	44 (35)	51 (34)	39 (38)
	その他医療機関	5	8	7	9	8	2	1	
小 計		56	49	62	61	62	69	59	
県外	卒業 後臨 床研 修	他大学附属病院	3	10	10	7	8	6	9
		その他医療機関	31	37	26	25	36	30	36
	小 計		34	47	36	32	44	36	45
そ の 他		6	7	7	16	1	9	1	

(2) 医学部看護学科

状 況		卒業年 (年度)	平成 26 (H25)	平成 27 (H26)	平成 28 (H27)	平成 29 (H28)	平成 30 (H29)	平成 31 (H30)	令和 2 (R1)
卒業者	卒業者数		87	82	82	86	88	84	84
	内 訳	県内出身者	52	56	62	55	61	50	44
		県外出身者	35	26	20	31	27	34	40
県内	看護 師	本学附属病院	33	52	38	47	37	42	45
		県内病院	11	4	9	0	4	7	0
	保 健 師		4	6	3	5	4	7	6
県外	看護 師	公立病院	15	7	12	15	14	10	15
		私立病院	6	3	6	8	15	10	7
	保 健 師		4	2	3	1	5	0	1
進 学		10	4	7	8	7	5	5	
そ の 他		4	4	4	2	1	3	5	

6. 学位授与者数

区 分 年 度	大 学 院 修 了 者									学 位 論 文 提 出 者	計
	生 理 系	病 理 系	社 会 医 学 系	内 科 系	外 科 系	健 康 医 学 地 域 医 療	病 態 制 御 医 学	生 体 情 報 再 建	生 体 分 子 機 能		
平成 26	0	0	0	0	0	1	5	5	11	22	33
平成 27	0	0	0	0	0	4	4	11	19	19	38
平成 28	0	0	0	0	0	5	3	9	17	23	40
平成 29	0	0	0	0	0	2	6	6	14	18	32
平成 30	0	0	0	0	0	7	8	10	25	10	35
令和元	0	0	0	0	0	8	11	17	36	28	64
新制学位 授与者累計	48	88	12	160	223	48	60	105	744	1,455	2,199

7. 研究生数、専修生数、医科学研究生数及び博士研究員数

各年度 5 月 1 日現在

区 分 \ 年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和 2
研究生	84	58	33	13	7	5
専修生	108	83	71	49	34	19
医科学研究生	—	20	14	24	23	18
博士研究員	107	103	105	123	136	142

8. 解剖件数

年 度 \ 種 別	系 統 解 剖	病 理 解 剖	法 医 解 剖	計
平成 26	27	40	192 (司法解剖：168 新法解剖：24)	259
平成 27	27	37	168 (司法解剖：152 新法解剖：16)	232
平成 28	27	63	187 (司法解剖：161 新法解剖：26)	277
平成 29	27	58	178 (司法解剖：149 新法解剖：29)	263
平成 30	25	42	186 (司法解剖：155 新法解剖：31)	253
令和元	27	40	222 (司法解剖：194 調査法解剖：28)	289

9. 文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業

R2. 5. 1 現在
(件、千円)

年 度	平成 30 年度				令和元年度				令和 2 年度			
	応募件数	応募金額	交付決定件数	交付決定金額	応募件数	応募金額	交付決定件数	交付決定金額	応募件数	応募金額	交付内定件数	交付内定金額
学術変革領域研究 (A)									1	65,500	-	-
学術変革領域研究 (B)									2	25,000	-	-
新学術領域研究	11	68,000	3	8,800 (2,640)	8	43,000	2	21,500 (6,450)	13	54,160	3	21,400 (6,420)
基盤研究 (A)	2	27,100	1	12,700 (3,810)	1	5,300	1	5,300 (1,590)	4	39,340	4	31,000 (9,300)
基盤研究 (B)	32	155,907	18	57,600 (17,280)	32	151,066	16	49,000 (14,700)	34	173,219	14	52,600 (15,780)
基盤研究 (C)	205	314,951	115	124,200 (37,260)	226	330,965	111	118,300 (35,490)	227	325,157	115	118,600 (35,580)
挑戦的研究 (開拓)	2	6,630	0	0	0	0	0	0	1	2,170	-	-
挑戦的研究 (萌芽)	28	59,293	3	3,800 (1,140)	21	48,222	5	11,100 (3,330)	14	31,339	-	-
挑戦的萌芽研究	2	1,700	2	1,700 (510)								
若手研究	120	230,938	32	45,400 (13,620)	138	234,404	69	80,400 (24,120)	175	276,886	91	98,500 (29,550)
若手研究 (B)	28	26,800	28	26,800 (8,040)	13	9,900	13	9,900 (2,970)	2	1,400	2	1,400 (420)
研究活動スタート支援	8	10,935	4	4,400 (1,320)	6	6,900	6	6,100 (1,830)	2	2,200	2	2,200 (660)
奨励研究	3	2,725	0	0	7	6,861	2	1,080	4	3,054	0	0
計	441	904,979	206	285,400 (85,620)	452	836,618	225	302,680 (90,480)	479	999,425	231	325,700 (97,710)

注：() は外数で、間接経費として措置された金額

応募件数、金額は応募当初の数値

交付決定 (交付内定) 件数、金額は配分機関より本学あてに行われた交付決定 (交付内定) 通知の数値

平成 29 年度より挑戦的萌芽研究は新規応募研究課題の公募を停止、挑戦的研究 (開拓・萌芽) が新設

平成 30 年度より若手研究 (B) は新規応募研究課題の公募を停止、若手研究が新設

令和 2 年度より学術変革領域研究 (A・B) が新設

10. 総合研究施設の状況

1. 共同利用施設

(1) 動物実験施設

令和元年度動物実験施設利用者数(延べ) 8,475人(実験申請件数 230件)

動物実験用飼育動物数

R2.5.1現在

動物種	飼育数	動物種	飼育数	動物種	飼育数
ラット	421匹	モルモット	10匹	雑犬	0匹
マウス	4,901匹	ヌードマウス	152匹	ビーグル犬	9匹
ハムスター	0匹	ヌードラット	0匹	サル	10頭
砂ネズミ	0匹	ネコ	0匹	合計	5,540
ウサギ	37羽	フタ	0匹		

(2) 大学共同研究施設

(3) 組換えDNA実験施設

組換えDNA実験件数 132件(承認80・届出52)(令和2年5月1日現在)

実験実施従事者数 403人

(令和2年5月1日現在)

(4) ラジオアイソトープ(RI)実験施設

○業務従事者登録者数 345人(令和2年5月1日現在)

○平成30年度利用者数(延べ) 5階RI実験室 26,870人 4階DNA・RI実験室 22,388人

○令和元年度RI購入件数 1本

核種別購入量(令和元年度実績)

(単位:MBq)

	³ H	¹²⁵ I	¹⁴ C	³² P	³⁵ S	⁵¹ Cr	³³ P	⁵⁷ CO	⁴⁵ Ca	²² Na	⁸⁶ Rb
4階DNA・RI実験室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5階RI実験室	—	—	1.85	—	—	—	—	—	—	—	—

2. 各施設実験登録者数

R2.5.1現在(単位:人)

区分	施設別	動物実験	組換えDNA実験	ラジオアイソトープ実験
化学		3	2	2
生物学		4	9	4
保健体育		0	0	0
未来基礎医学		12	16	16
解剖学第一		12	9	7
解剖学第二		12	8	8
生理学第一		4	4	4
生理学第二		15	14	13
生化学		5	6	5
血栓止血先端医学		4	2	3
分子病理学		11	7	16
病原体・感染防御医学		3	2	3
微生物感染症学		0	11	0
免疫学		17	14	5
薬理学		6	6	7
疫学・予防医学		1	2	2
公衆衛生学		1	3	3
法医学		5	5	4
発生再生医学		4	5	5
循環器内科学		18	25	16
腎臓内科学		6	6	6
呼吸器内科学		3	5	2
消化器内科学		24	22	17
脳神経内科学		6	9	6
消化器・総合外科学		14	16	10
脳神経外科学		12	8	6
胸部・心臓血管外科学		3	2	1
整形外科		19	11	12
産婦人科学		8	8	3
眼科学		0	3	0
小児科学		12	18	18
精神医学		12	16	12
皮膚科学		3	6	5
泌尿器科学		13	10	11
耳鼻咽喉・頭頸部外科学		11	8	6
放射線医学		20	14	11
放射線腫瘍医学		2	3	3
麻酔科学		8	6	3
総合医療学		7	5	5
口腔外科学		15	12	11
救急医学		3	1	2
病理診断学		0	6	4
形成外科		1	0	0
リハビリテーション科		1	1	2
中央臨床検査部		0	5	1
輸血部		6	6	6
集中治療部		0	1	3
中央放射線部		4	1	1
中央内視鏡部		0	1	1
病院病理部		0	1	0
総合周産期母子医療センター		2	5	3
感染症センター		1	1	1
腫瘍センター		0	0	0
リウマチセンター		0	3	3
玉井進記念四肢外傷センター		3	0	3
総合画像診断センター		1	0	1
薬剤部		0	0	0
栄養管理部		0	0	0
臨床研修センター		0	0	1
医療技術センター		0	3	0
臨床研究センター		0	0	0
医療安全推進室		0	0	0
動物実験施設		1	1	11
組換えDNA実験施設		5	6	7
ラジオアイソトープ実験施設		1	2	3
教育開発センター		1	0	1
女性研究者支援センター		0	1	1
看護学科人間発達学		0	0	0
看護学科臨床病態医学		1	1	0
手の外科講座		0	0	0
血友病教育学		0	1	1
血栓止血分子病態学		1	1	1
V-CliniX		1	1	0
骨軟部腫瘍制御・機能再生医学		2	2	2
地域医療支援教育学		0	0	0
生体分子不均衡制御学		5	11	11
血栓止血医薬生物学		2	2	2
地域医療学		0	0	0
糖尿病学		0	0	0
合計		377	402	343

注:組換えDNA実験および動物実験の登録については、実験計画が継続・終了の状態を問わず、実験にかかると教育訓練受講者数を登録数としてカウント。

11. 寄附・共同研究等講座の設置状況

① 寄附講座

スポーツ医学講座	
寄附者	学校法人栗岡学園
設置目的	スポーツ傷害の病態解明および低侵襲治療法の開発・臨床応用
設置期間	平成25年度～令和6年度
寄附総額	1億8600万円
手の外科講座	
寄附者	社会医療法人 医真会 医真会八尾総合病院
設置目的	手及び上肢に生じる疾患の病因や病態を解明し、手外科に関する最新の治療法を開発し臨床応用
設置期間	平成27年度～令和5年度
寄附総額	1億2600万円
血友病教育講座	
寄附者	シャイアー・ジャパン株式会社
設置目的	血友病の診断・治療に関連する領域の研究に必要な検査及び実験手法について教育と指導
設置期間	平成30年度～令和2年度
寄附総額	3000万円
血栓止血分子病態学講座	
寄附者	CSL ベーリング株式会社
設置目的	止血機構および制御機構を分子および細胞レベルで解析
設置期間	平成30年度～令和2年度
寄附総額	3300万円
V-iCliniX 講座	
寄附者	公益財団法人中谷医工計測技術振興財団
設置目的	次代を担うグローバルに活躍できる若手研究者の育成
設置期間	平成30年度～令和5年度
寄附総額	3億円
骨軟部腫瘍制御・機能再建医学講座	
寄附者	京セラ株式会社
設置目的	骨関節難治性疾患における骨関節機能再建再生研究
設置期間	平成31年度～令和3年度
寄附総額	5400万円
地域医療支援・教育学講座	
寄附者	宇陀市
設置目的	地域医療研究および若手医師の教育
設置期間	平成31年度～令和2年度
寄附総額	3800万円
前立腺小線源治療講座	
寄附者	日本メジフィジックス株式会社
設置目的	前立腺癌の小線源治療の研究・教育・啓発普及
設置期間	令和2年度～令和4年度
寄附総額	4950万円

② 共同研究講座

生体分子不均衡制御学共同研究講座	
設置目的	生体中の分子不斉やその輸送・分布から新しい生理機構を解明し医療シーズを開発
設置期間	平成29年度～令和2年度
血栓止血医薬生物学共同研究講座	
設置目的	血友病を中心とする出血性疾患の診断、評価、検査の見直しや新たな手法の開発推進
設置期間	平成30年度～令和5年度

③ 補助金による講座

地域医療学講座の設置	
奈良県より補助金を受け設置	
設置目的	地域医療に関する教育研究を通じて、地域医療の充実を図り、医師の適正配置に資する。
設置期間	平成22年度～令和3年度（12年間）

医師・患者関係学講座の設置	
奈良県より補助金を受け設置	
設置目的	高度医療、急性期医療、慢性疾患における、患者の特性に対応したコミュニケーション力の習得などを通じて、良き医療人を育成する。
設置期間	平成31年度～令和6年度（6年間）

12. 国際交流協定大学・病院

チェンマイ大学（タイ王国）	
協定締結年月	平成8年8月
協定目的	学術及び教育分野における研究者や学生の交流等を目的として協定を締結。
福建医科大学（中華人民共和国）	
協定締結年月	平成16年12月
協定目的	学術及び教育分野における研究者や学生の交流等を目的として協定を締結。
オックスフォード大学（イギリス）	
協定締結年月	平成20年4月
協定目的	学術及び教育分野における研究者の交流等を目的として協定を締結。
ルール大学（ドイツ）	
協定締結年月	平成22年4月
協定目的	臨床実習分野における学生の交流を目的として協定を締結。
バックマイ病院（ベトナム）	
協定締結年月	平成28年4月
協定目的	学術、教育及び医療分野における医師、研究者や学生の交流等を目的として協定を締結。
ミシガン大学医学部（アメリカ）	
協定締結年月	平成30年12月
協定目的	学術及び教育分野における研究者や学生の交流等を目的として協定を締結。
Brigham Education Institute（アメリカ）	
協定締結年月	平成31年3月
協定目的	臨床及び教育分野における教育改革を促進し、教育能力の向上を目的として協定を締結。

13. 国内協定大学

同志社女子大学	
協定締結年月	平成19年6月
協定目的	教育・研究活動全般における交流・連携を推進し、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会の発展に寄与することを目的とする。
早稲田大学	
協定締結年月	平成20年12月
協定目的	両大学が連携協力して教育研究活動の一層の充実と質の向上を図ることによって、学術の発展と有為な人材の育成に寄与することを目的とする。
奈良先端科学技術大学院大学	
協定締結年月	平成21年3月
協定目的	医工学融合分野等における相互の学術交流を通じて、教育・研究・医療のレベルを一層高めることにより、研究開発の推進及び人材の育成を図り、地域社会の発展に寄与することを目的とする。
京都府立医科大学、和歌山県立医科大学、大阪市立大学医学部（関西公立医科大学・医学部連合）	
協定締結年月	平成26年9月
協定目的	教育・学術研究、地域貢献、国際貢献等の分野で相互に連携・協力して、地域社会の発展と人類の福祉に寄与することを目的とする。
京都府立医科大学、兵庫医科大学、大阪市立大学医学部、和歌山県立医科大学、大阪医科大学、関西医科大学、近畿大学医学部（関西公立私立医科大学・医学部連合）	
協定締結年月	平成27年11月
協定目的	教育・学術研究、地域貢献、国際貢献等の分野で相互に連携・協力して、地域社会の発展と人類の福祉に寄与することを目的とする。

14. 教育研究に関する協定（連携大学院）

大学院医学研究科博士課程及び修士課程の一層の充実と研究科の学生の資質の向上を図り、相互の研究交流を促進し、もって学術及び科学技術の発展に寄与するため、下記機関と教育研究に関する連携・協力協定を締結している。

独立行政法人国立循環器病研究センター（循環器システム医科学）	
協定締結年月	平成 27 年 3 月
公益社団法人地域医療振興協会 市立奈良病院（先端画像下治療開発応用学）	
協定締結年月	平成 29 年 9 月
社会医療法人高清会 高井病院（陽子線腫瘍学）	
協定締結年月	平成 30 年 3 月
一般財団法人小林理学研究所（医療センシング学）	
協定締結年月	平成 30 年 3 月

※（ ）内は科目名

15. 地方公共団体との協定

明日香村	
協定締結年月	平成 24 年 7 月
協定目的	予防医学及び健康づくりの分野で連携することで、明日香村民の健康寿命の延伸、慢性疾患の減少及び医療費削減等を図り、医学・看護学の発展と健やかに安心して暮らせる村づくりを推進する。
橿原市	
協定締結年月	平成 27 年 6 月
協定目的	橿原市と公立大学法人奈良県立医科大学が、医科大学周辺地区を中心としたまちづくりや健康づくりなど多岐にわたる分野において、それぞれが保有する知的・人的及び物的資源を活用することにより、地域社会の総合的な発展を図る。

16. 企業等との協定

株式会社タカトリ	
協定締結年月	平成 25 年 6 月
協定目的	相互の資源（人的・物的資源、知的財産等）を出し合い、新たなイノベーションの創出に取り組み、学術及び産業の振興と地域の発展に寄与することを目的とする。
公益社団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	
協定締結年月	平成 26 年 10 月
協定目的	2020 年に開催する東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、大学と組織委員会がそれぞれの資源を活用し、オリンピック教育の推進や大会機運の醸成等、大会に向けた取組を進めるため、相互に連携・協力体制を構築することを目的とする。

17. 公的研究機関との協定

国立研究開発法人産業技術総合研究所	
協定締結年月	平成 26 年 10 月
協定目的	相互に協力可能な全ての分野において、それぞれの研究開発、人材育成などの具体的な連携・協力を、互恵の精神に基づき効果的に推進することにより、わが国の科学技術及び産業技術の振興と教育・研究の発展に寄与することを目的とする。

18. 公開講座「くらしと医学」開催状況

年度(回数)	演 題	演 者	会 場	参加人数
令和元年度 後期	第1部 基調講演 人生100年時代を迎えて～健康で長生きするコツ～	産婦人科学講座 教授 小林 浩	奈良県文化会館国際ホール	300名
	第2部 パネルディスカッション 動き出した、医学を基礎とするまちづくり～ヘルスケアの未来について～ 健康で長生きするための食事～フレイル予防の観点から～	パネリスト MBT 研究所副所長・研究教授 管理栄養士 梅田 智広 中野 奈央		
令和元年度 前期	第1部 基調講演 健康長寿のための血栓症予防	小児科学講座 教授 嶋 緑倫	橿原文化会館大ホール	400名
	第2部 パネルディスカッション 運動で血栓を予防しよう 日々の食事で血栓症を予防しよう	パネリスト 理学療法士 栄養士 三木 麻梨子 中尾 美芳		
平成30年度 後期 (第42回)	第1部 基調講演 孤独死の状況を考える～法医学の視点から～	法医学講座 教授 羽竹 勝彦	橿原文化会館大ホール	400名
	第2部 健康長寿に関する研究成果発表 心不全?今、超高齢社会での大きな課題～心不全とは何か?どのような医療が求められるのか?奈良県健康長寿コホートから見えてきたもの～ 手術後機能障害の発生とその関連因子についてのコホート研究 温度・光曝露が健康に及ぼす影響に関する前向きコホート研究	奈良県警察本部 刑事部捜査第一課 聖二 伊藤 橿原市社会福祉協議会 地域包括支援センター 総括調整員 西岡 暁子 循環器内科学 教授 高藤 能彦 中央手術部 助教 位田 みつる 疫学・予防医学 教授 佐伯 圭吾		
平成30年度 前期 (第41回)	第1部 基調講演 腰痛の新・常識	麻酔科学ペインセンター 副センター長 渡邊 恵介	橿原文化会館大ホール	400名
	第2部 パネルディスカッション 腰痛の予防と治療 治療が必要な腰痛を見分けよう 慢性化させないための考え方 運動で腰痛を予防しよう	パネリスト 整形外科医 田中 誠人 臨床心理士 藤井 亜紗美 理学療法士 井上 良太		
平成29年度 後期 (第40回)	第1部 基調講演 見逃してはならないお口の病気～口腔がんにならないために～	口腔外科学講座 教授 桐田 忠昭	奈良県文化会館国際ホール	350名
	第2部 パネルディスカッション 命につながる口腔の健康 奈良県立医科大学附属病院における周術期口腔機能管理 要介護・認知症高齢者の口腔管理 生活の場で高齢者の食を支える口腔ケア 『最期まで食べる』を支援する訪問介護	コーディネーター 口腔外科学講座 教授 桐田 忠昭 パネリスト 口腔外科学講座 医員 下辻 寛子 特別講師(ホームあじさい園園長、歯科医師) 松村 清子 正田歯科医院 訪問歯科衛生士 花谷 隆子 橿原市歯病センター 検査部長 石原 祐佳		
平成29年度 前期 (第39回)	第1部 基調講演 脳卒中と救急医療～覆たきりにならないために～	救急医学講座 教授 奥地 一夫	橿原文化会館大ホール	300人
	第2部 パネルディスカッション いつもと違う!??～救急隊から伝えたいこと～ 神経内科医の立場から 脳卒中の言語聴覚療法～急性期から在宅まで～ 脳卒中の理学療法～急性期から在宅まで～	コーディネーター 救急医学講座 教授 奥地 一夫 パネリスト 救急救命士 山田 剛永 神経内科 医師 泉 哲石 言語聴覚士 曾山 茂人 理学療法士 三木 麻梨子		

第4章 附属図書館

1. 蔵書

R2.5.1 現在 (冊)

区分	和書	洋書	計	令和元年度 受入雑誌種類数
一般教養図書	22,614	7,589	30,203	52
医学専門図書	60,406	52,770	113,176	500
計	83,020	60,359	143,379	552

2. 利用者数 (令和元年度)

区分	学生	教職員	一般者	計
館外帯出人員	3,283 人	1,509 人	11 人	4,803 人
館外帯出冊数	5,830 冊	3,557 冊	29 冊	9,416 冊

3. 文献複写 (令和元年度)

文献複写件数	3,242 件
文献複写枚数	11,663 枚
国内外の他大学などに文献複写を依頼した件数	
国内医学図書館	1,073 件
国外医学図書館	15 件

4. 情報提供サービス (令和元年度)

館内パソコン利用 (情報検索・文書作成等)	8,691 件
事項調査・利用指導	1,178 件
文献所在調査	1,282 件

5. 電子ジャーナル稼働システム・誌数 (R2.5.1 現在)

Springer Nature	2,132 誌
OVID (LWW)	58 誌
Oxford University Press	153 誌
Proquest	2,184 誌
Science Direct (Elsevier)	59 誌
Wiley Online Library	845 誌
メディカルオンライン (国内雑誌)	1,423 誌
医書.jp (国内雑誌)	94 誌
その他・電子ブック	970 誌 ・ 24,759 点
合計 電子ジャーナル・電子ブック	7,918 誌 ・ 24,759 点

第5章 附属病院

◎理念

(平成29年4月4日制定)

患者と心が通い合う人間味あふれる医療人を育成し、地域との緊密な連携のもとで奈良県民を守る最終ディフェンスラインとして、安全で安心できる最善の医療を提供します。

◎方針

1 奈良県民を守る「最終ディフェンスライン」の実践

奈良県内唯一の特定機能病院として高度医療・先端医療を推進します。

また高度救命救急センターに加え、E R救急の整備等により救急医療体制を強化するとともに、奈良県基幹災害拠点病院として、奈良県民を守り地域の安心の確保に貢献します。

2 奈良県内基幹病院としての機能の充実

5 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）をはじめとするあらゆる疾患に着実に対応するとともに、患者安全の取組を推進し、奈良県内基幹病院としての役割を果たしていきます。

3 地域医療機関との機能分担、緊密連携の推進

地域医療機関との適切な機能分担と緊密な連携を推進し、地域医療を支えます。

4 各領域の担い手となる医療人の育成

附属病院における卒後教育を通じて、超高齢社会に対応する地域包括ケアシステムをはじめ各領域の担い手となる患者と心が通い合う医療人を育成し、地域医療の向上に貢献します。

◎行動指針

- 病状や治療方針を分かりやすく説明し、安全で質の高い医療を提供します。
- 高度で先進的な医療を提供します。
- 医の倫理にしたがい、患者さんの意思と権利を尊重し、心の通い合う医療を提供します。
- 県における基幹病院として、地域の医療機関との連携を図り地域医療に貢献します。
- 臨床教育を充実し、人間味豊かで県民から信頼される優秀な医療人を育成します。

1. 診療体制

(1) 許可病床数

R2.5.1 現在

病棟		診療科		種別	病床数	
A病棟	4階南	眼科 皮膚科 形成外科		一般	32	
	4階北	総合診療科 救急科			26	
B病棟	4階	整形外科		一般	64	
	5階	脳神経外科			60	
	6階	消化器外科・小児外科・乳腺外科			63	
	7階	消化器・内分泌代謝内科			64	
	8階	呼吸器・血液内科 耳鼻咽喉・頭頸部外科 放射線治療科			63	
C病棟	1階	高度救命救急センター		一般	40	
	4階	泌尿器科			34	
	5階	脳神経内科 口腔外科 麻酔科			58	
	6階	心臓血管外科 呼吸器外科 放射線・核医学科			63	
	7階	循環器内科 腎臓内科			63	
	8階	呼吸器・アレルギー・血液内科			50	
	3階	集中治療室			9	
	3階	感染症センター			9	
D病棟	2階	精神科		一般	14	
	3階	精神科		精神	56	
	3階	精神科		精神	52	
E病棟	4階	総合周産期母子医療センター		一般	21	
	5階				NICU	30
					GCU	6
					MFICU	30
	6階	産科			8	
7階	パースセンター		39			
	婦人科		38			
その他					9	
合計					875	
					9	
					108	
					992	

(2) 外来診療室数

各年度5月1日現在

診療科名	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	令和元
循環器内科 腎臓内科	6	6	6	循4・腎2	循4・腎2	循4・腎2
呼吸器・アレルギー・血液内科	6	6	6	6	6	6
消化器・内分泌代謝内科	6	6	6	6	7	7
感染制御内科	3	3	3	3	3	3
脳神経内科	4	4	4	4	4	4
消化器外科・小児外科・乳腺外科	6	消外4・乳2	消外4・乳2	消外小児外6・乳2	消外小児外6	消外小児外6
脳神経外科	3	3	3	3	3	3
心臓血管外科 呼吸器外科	3	3	3	3	3	3
整形外科 / 四肢外傷センター	6	6	6	6	6	6
歯科口腔外科	2	2	2	3	3	3
産婦人科	4	4	4	4	4	4
眼科	6	6	6	6	6	6
小児科	3	3	3	3	3	3
精神科	8	8	8	8	8	8
皮膚科	3	3	3	3	3	3
泌尿器科	3	3	3	3	3	3
耳鼻咽喉・頭頸部外科 / めまいセンター	6	6	6	6	6	6
放射線・核医学科	3	3	3	3	3	3
放射線治療科	4	4	4	4	4	4
総合診療科	3	8	8	8	8	8
形成外科	1	1	1	1	1	1
化学療法外来	2	2	2	2	2	2
緩和ケアセンター	2	2	2	2	2	2
周術期管理センター	1	1	6	6	6	6
ペインセンター	5	5	5	5	5	5
リウマチセンター	1	1	2	1	1	1
乳腺センター					3	3
糖尿病センター	1	2	2	2	2	2
新生児・発達外来			4	2	2	2
計	101	107	117	117	119	119

注：平成 28 年 5 月 1 日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科から耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

平成 30 年 1 月 1 日から循環器・腎臓・代謝内科を循環器内科と腎臓内科に変更。

平成 30 年 7 月 1 日から神経内科から脳神経内科に変更。

平成 31 年 2 月 1 日から放射線科（画像診断・IVR）を放射線・核医学科に変更。

放射線治療・核医学科を放射線治療科に変更。

2. 患者統計

(1) 入院・外来患者数

(ア) 入院患者数（年度別）

年度	区分	一般																病棟				精神科 病棟							
		循環器内科 腎臓内科	呼吸器 アレルギー 血液科	感染症 内科	消化器・ 内分泌 代謝科	脳神経 内科	消化器・ 小児科・ 乳腺科	脳神経 外科	心臓血管外科・ 呼吸器外科	整形 外科	歯科口腔 外科	産婦人科 産科 婦人科	小児科	総合周産期母子 医療センター	眼科	耳鼻咽喉 頭頸部 外科	皮膚科	泌尿 器科	放射線 核医学科	放射線 治療科	麻酔科	救急科	総合 診療科	形成 外科	計				
平成 27	入院患者 延数	22,464	23,096	3,563	21,015	11,085	21,764	20,308	11,416	19,835	6,630	12,418 (882)	11,437	8,426	5,425	3,413	1,023	6,830	10,708	3,129	8,795	5,777	1,721	1,115	11,845	5,070	1,909	29,979	290,196
	一日平均 入院患者数	61	63	10	57	30	59	55	31	54	18	34 (2)	31	23	15	9	3	19	29	9	24	16	5	3	32	14	5	82	793
平成 28	入院患者 延数	22,486	23,427	2,931	20,168	11,340	21,726	20,847	7,952	21,135	6,821	10,439 (944)	10,848	8,138	6,262	5,469	1,132	7,312	10,617	2,891	7,792	5,797	1,784	1,156	11,890	4,313	1,893	31,365	291,223
	一日平均 入院患者数	62	64	8	55	31	60	57	22	58	19	29 (3)	30	22	17	15	3	20	29	8	21	16	5	3	33	12	5	86	798
平成 29	入院患者 延数	23,207	24,491	2,946	21,795	11,589	23,857	21,253	7,285	21,264	7,240	11,244 (1,312)	11,098	8,757	6,473	6,906	1,564	6,862	10,375	3,091	8,976	6,017	1,970	1,006	14,006	4,724	2,444	34,669	308,575
	一日平均 入院患者数	64	67	8	60	32	65	58	20	58	20	31 (4)	30	24	18	19	4	19	28	8	25	16	5	3	38	13	7	95	845
平成 30	入院患者 延数	16,094	7,113	24,928	3,062	23,039	11,797	24,502	2,936	20,525	7,256	10,995 (1,538)	11,263	8,944	6,308	7,078	1,356	6,923	10,280	3,019	9,812	5,685	1,403	1,212	14,212	4,353	2,488	34,724	311,518
	一日平均 入院患者数	44	19	68	8	63	67	57	26	56	20	30 (4)	31	25	17	19	4	19	28	8	27	16	4	3	39	12	7	95	853
令和 元	入院患者 延数	15,300	7,317	25,597	2,963	22,732	11,288	25,187	8,666	18,849	7,297	10,071 (1,408)	11,107	8,820	6,602	6,230	1,561	6,238	10,429	3,141	10,746	5,583	1,406	915	14,634	5,670	2,326	34,755	308,401
	一日平均 入院患者数	42	20	70	8	62	31	69	24	52	20	28 (4)	30	24	18	17	4	17	28	9	29	15	4	3	40	15	6	95	843

注：平成27年10月1日から心臓血管外科・呼吸器外科と心臓血管外科と呼吸器外科に変更。

平成28年5月18日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を、耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

平成30年1月1日から循環器・腎臓・代謝内科を、循環器内科と腎臓内科に変更。

平成30年7月1日から神経内科を、脳神経内科に変更。

平成31年4月1日から放射線科を放射線科・核医学科に、放射線治療・核医学科を放射線治療科に変更。

(イ) 新入退院患者数・平均在院日数（年度別）

年 度	区 分	一 般 病 棟																	精神科 病棟										
		循環器内科		呼吸器内科	消化器・ 内分泌 内科	脳神経 内科	泌尿科・ 小児科・ 乳癌科	脳神経 外科	心臓血管外科・ 呼吸器外科		整形外科	歯科口腔 外科	産婦人科		小児科	総合周産期母子 医療センター			眼科	耳鼻咽喉 頭頸部 外科	皮膚科	泌尿 器科	放射線 核医学科	放射線 治療科	麻酔科	救急科	総合 診療科	形成 外科	精神科
		腎臓 内科	腎臓 内科	呼吸器 内科	呼吸器 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	整形 外科	歯科口腔 外科	産科 (55名以下) 産科 (16名以下)	婦人科	小児科	NCU	GCU	IMFCU	眼科	皮膚科	泌尿 器科	放射線 核医学科	放射線 治療科	麻酔科	救急科	総合 診療科	形成 外科	精神科	計			
平成27	新入院	1,719	952	174	1,604	474	1,433	1,066	539	974	278	1,363 (141)	1,079	534	146	0	102	1,631	796	151	984	498	45	157	787	244	178	362	18,270
	退院	1,718	992	181	1,581	479	1,442	1,092	545	965	277	1,438 (151)	1,065	546	18	28	28	1,615	782	165	980	505	49	155	705	224	169	371	18,213
	平均 在院日数	9.7	22.3	14.7	11.7	20.1	13.2	11.3	8.6	18.1	19.2	7.2 (4.3)	10.0	13.8	33.8	23.7	7.1	6.6	11.3	16.7	7.4	10.3	32.5	6.1	8.7	17.0	9.7	75.6	13.3
平成28	新入院	1,755	1,018	177	1,604	467	1,542	1,067	280	1,072	291	1,129 (129)	1,043	638	186	95	149	1,746	752	177	910	530	55	172	853	227	204	380	18,806
	退院	1,753	1,033	167	1,613	466	1,558	1,111	286	1,091	291	1,210 (173)	1,039	625	47	236	55	1,752	766	181	919	524	48	173	761	210	198	380	18,785
	平均 在院日数	9.4	21.5	11.8	11.2	20.6	12.4	10.6	11.6	17.2	19.0	7.0 (4.2)	9.5	11.0	24.9	19.6	6.0	7.1	11.7	13.3	7.4	9.4	29.4	5.6	8.5	16.2	8.1	75.5	12.8
平成29	新入院	1,817	918	216	1,610	480	1,673	1,127	284	1,169	315	980 (172)	1,089	696	226	218	149	1,726	759	174	1,006	521	48	164	1,002	260	241	412	19,534
	退院	1,791	984	207	1,588	484	1,676	1,160	275	1,166	311	1,085 (253)	1,079	698	68	380	34	1,735	746	168	1,005	524	42	166	866	241	247	449	19,464
	平均 在院日数	9.4	22.6	9.7	11.9	18.8	12.3	10.0	11.4	16.4	20.0	8.2 (3.9)	9.3	10.7	25.4	16.5	8.7	6.0	11.3	15.0	7.6	10.2	34.4	5.1	8.0	14.7	8.5	74.8	12.8
平成30	新入院	1,605	898	235	1,770	591	1,691	1,102	296	1,193	301	1,037 (184)	1,194	729	228	226	134	1,811	763	183	1,014	538	40	177	1,051	209	229	408	20,226
	退院	1,565	976	199	1,781	596	1,708	1,072	331	1,183	302	1,150 (295)	1,186	736	59	388	26	1,811	764	193	1,006	540	38	178	999	191	233	430	20,209
	平均 在院日数	7.1	17.3	9.7	11.2	15.1	11.8	10.1	12.1	15.6	19.1	7.5 (4.1)	8.7	10.2	25.0	16.6	8.0	7.0	11.1	12.7	8.4	9.3	31.4	5.8	7.9	18.0	9.6	77.1	12.4
令和元	新入院	1,494	889	219	1,780	512	1,779	1,060	248	1,091	305	999 (158)	1,156	718	243	233	178	1,684	778	214	1,113	587	34	133	906	229	221	384	19,745
	退院	1,450	942	194	1,771	529	1,771	1,045	261	1,083	309	1,134 (267)	1,128	716	95	369	33	1,689	768	206	1,102	588	34	132	816	220	219	404	19,578
	平均 在院日数	7.2	18.5	9.8	11.4	16.2	11.9	10.4	13.5	15.8	18.7	6.9 (4.2)	8.9	10.1	25.0	15.1	7.3	6.6	11.0	11.9	8.5	8.1	33.1	5.8	8.7	19.4	8.9	81.9	12.7

注：平成27年10月1日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。

平成28年5月18日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を、耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

平成30年1月1日から循環器・腎臓・代謝内科を、循環器内科と腎臓内科に変更。

平成30年7月1日から神経内科を、脳神経内科に変更。

平成31年4月1日から放射線科を放射線・核医学科に、放射線治療・核医学科を放射線治療科に変更。

(ウ) 外来患者数 (年度別)

年 度	区 分	循環器内科		呼吸器・アレルギー科 血液科	感染制御 内科	消化器・内分泌 代謝内 科	脳神経 内科	消化器科・ 小児外科・ 乳腺科	脳神経 外科	心臓血管外科・ 呼吸器外科		整形 外科	歯科口腔 外科	産婦人 科	小児科	眼科	耳鼻咽喉・ 頭頸部 外科	皮膚科	泌尿 器科	精神科	放射線・ 核医学科	放射線 治療科	麻酔科	救急科	総合 診療科	形成 外科	専門 外来等	リハビリテー ション 科	計
		循環器 内科	腎臓 内科							心臓血管 外科	呼吸器 外科																		
平成 27	外来患者 延数	51,711	40,633	6,744	42,926	15,512	31,467	19,126	7,743	7,743	27,465	27,501	37,495	14,699	28,622	24,660	25,391	26,014	57,536	5,287 (121,957)	13,324	10,895	1,078	9,777	4,649	25,188	(75,454)	555,443 (752,854)	
	一日平均 外来患者数	213	167	28	177	64	129	79	32	32	113	113	154	60	118	101	104	107	237	22 (502)	55	45	3	40	19	104	(311)	2,284 (3,097)	
平成 28	外来患者 延数	51,283	40,486	5,860	41,643	15,007	30,449	19,535	4,567	3,236	27,221	27,270	36,761	15,123	28,507	23,162	23,575	25,075	57,073	4,857 (125,319)	12,691	11,628	1,265	9,900	5,088	26,416	(91,388)	547,678 (764,385)	
	一日平均 外来患者数	211	167	24	171	62	125	80	19	13	112	112	151	62	117	95	97	103	235	20 (516)	52	48	3	41	21	109	(376)	2,252 (3,144)	
平成 29	外来患者 延数	52,347	41,975	6,609	40,071	15,761	32,726	19,455	4,611	3,684	27,773	29,380	36,659	16,989	28,043	22,924	23,610	25,473	59,212	5,308 (131,657)	11,234	12,281	1,417	10,711	5,043	24,861	(101,877)	558,157 (791,691)	
	一日平均 外来患者数	215	172	27	164	65	134	80	19	15	114	120	150	70	115	94	97	104	243	22 (540)	46	50	4	44	21	102	(418)	2,286 (3,243)	
平成 30	外来患者 延数	34,832	17,452	6,059	42,408	16,416	35,837	19,360	4,618	3,917	28,126	30,982	36,887	18,123	27,983	24,737	23,954	26,444	61,327	5,771 (134,749)	11,176	12,040	1,535	10,671	5,285	25,514	(100,816)	573,559 (809,124)	
	一日平均 外来患者数	143	72	25	174	67	147	79	19	16	115	127	151	74	115	101	98	108	251	24 (552)	46	49	4	44	22	105	(413)	2,349 (3,314)	
令和 元	外来患者 延数	34,652	17,335	5,431	43,930	16,478	37,005	19,315	4,455	3,708	27,225	29,887	37,132	18,245	25,655	24,184	24,247	26,763	65,015	5,563 (125,828)	12,634	11,845	1,357	11,219	4,493	25,595	(101,625)	575,087 (802,540)	
	一日平均 外来患者数	143	71	22	181	68	152	79	18	15	112	123	153	75	106	100	100	110	268	23 (516)	52	49	4	46	18	105	(416)	2,365 (3,297)	

注：診療科以外の各専門外来等の受診患者合計数を「専門外来等」欄に記載。

平成 27 年 10 月 1 日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。

平成 28 年 5 月 18 日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。

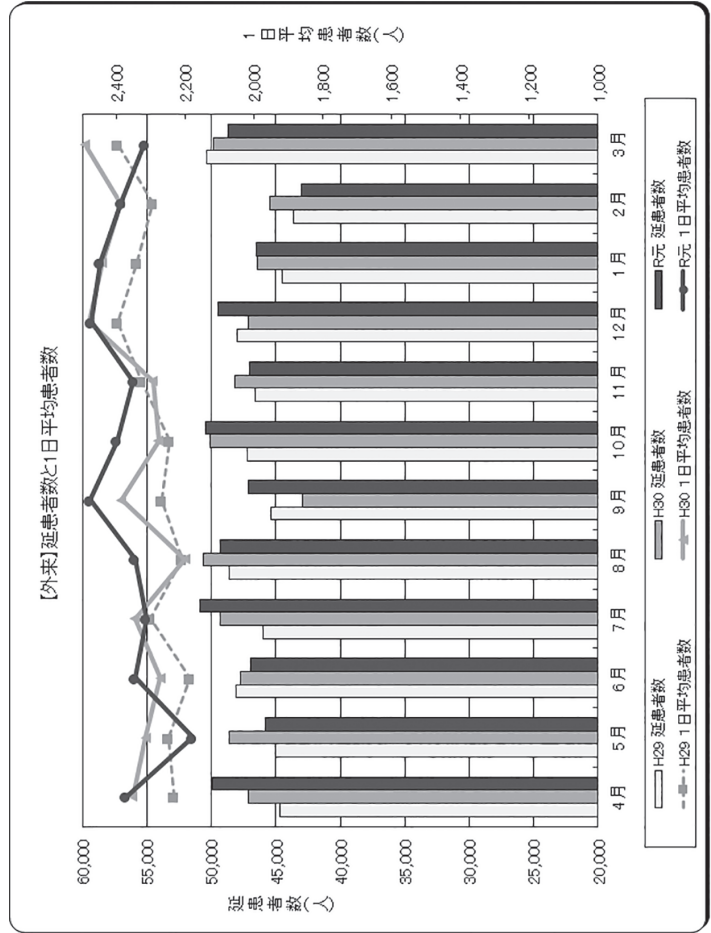
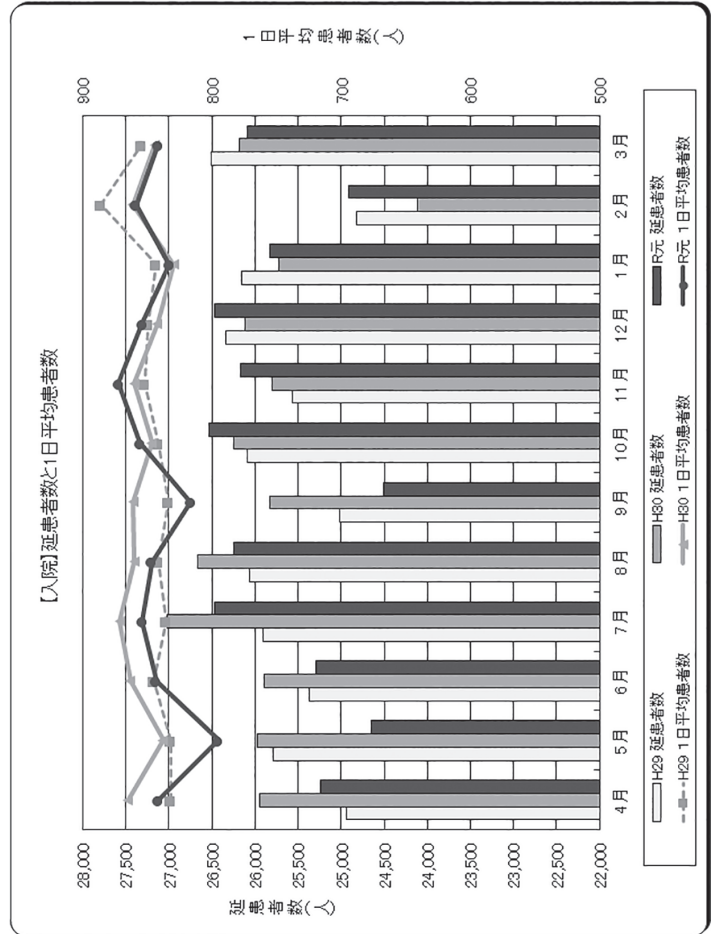
平成 30 年 1 月 1 日から循環器・腎臓・代謝内科を、循環器内科と腎臓内科に変更。

平成 30 年 7 月 1 日から神経内科を、脳神経内科に変更。

平成 31 年 4 月 1 日から放射線科を放射線・核医学科に、放射線治療・核医学科を放射線治療科に変更。

(五) 入院・外来患者数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
入院延患者数	24,941	25,795	25,368	25,910	26,069	25,022	26,086	25,564	26,339	26,151	24,825	26,505	308,575
平成29年度	24,941	25,795	25,368	25,910	26,069	25,022	26,086	25,564	26,339	26,151	24,825	26,505	308,575
平成30年度	25,950	25,979	25,892	27,016	26,667	25,826	26,244	25,807	26,114	25,721	24,121	26,181	311,518
令和元年度	25,242	24,647	25,289	26,473	26,242	24,501	26,534	26,170	26,476	25,823	24,910	26,094	308,401
1日平均患者数	832	845	841	836	841	834	842	852	850	843	887	855	845
平成29年度	832	845	841	836	841	834	842	852	850	843	887	855	845
平成30年度	865	838	863	871	860	861	847	860	842	830	861	845	853
令和元年度	841	795	843	854	847	817	856	872	854	833	859	842	843
外来延患者数	44,714	45,017	48,122	46,029	48,642	45,413	47,204	46,593	47,956	44,481	43,610	50,376	558,157
平成29年度	44,714	45,017	48,122	46,029	48,642	45,413	47,204	46,593	47,956	44,481	43,610	50,376	558,157
平成30年度	47,118	48,651	47,751	49,289	50,622	42,962	50,130	48,203	47,135	46,399	45,423	49,876	573,559
令和元年度	49,885	45,773	46,938	50,909	49,288	47,096	50,402	47,056	49,508	46,522	43,003	48,707	575,087
1日平均患者数	2,234	2,251	2,187	2,301	2,211	2,271	2,248	2,330	2,398	2,341	2,295	2,399	2,286
平成29年度	2,234	2,251	2,187	2,301	2,211	2,271	2,248	2,330	2,398	2,341	2,295	2,399	2,286
平成30年度	2,354	2,317	2,274	2,347	2,201	2,387	2,279	2,295	2,481	2,442	2,391	2,494	2,349
令和元年度	2,374	2,180	2,347	2,314	2,347	2,479	2,400	2,353	2,475	2,449	2,389	2,319	2,365



(2) 中央診療施設稼働状況

(ア) 中央臨床検査部検査件数(年度別)

検査項目	年度		平成27		平成28		平成29		平成30		令和元	
	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数
血液	1,715,699	22,953,285	1,730,674	27,055,277	1,748,148	30,595,127	1,771,988	29,396,191	1,777,483	27,273,107		
生化学	4,489,390	64,510,962	4,510,144	65,012,088	4,546,510	68,294,572	4,570,997	68,081,239	4,625,459	66,292,389		
微生物	59,551	8,418,016	59,877	9,021,726	62,915	9,415,898	63,763	9,400,468	60,155	9,164,768		
免疫	116,493	13,305,945	121,390	14,560,033	134,856	15,351,270	134,911	14,939,706	129,333	14,241,251		
生理機能	70,344	17,215,975	72,379	18,149,115	97,733	26,435,550	96,841	27,504,625	82,971	26,200,390		
緊急検査	1,582,272	13,374,685	1,572,067	13,656,208	1,652,474	14,963,604	1,695,036	14,845,939	1,720,623	14,375,694		
外注分	147,348	28,471,916	133,125	24,024,377	141,955	25,696,854	146,785	26,808,572	137,913	25,893,872		
集中治療	133,285	5,366,176	128,009	5,585,748	150,161	6,943,074	172,594	6,795,250	170,269	6,666,614		
計	8,314,382	173,616,960	8,327,665	177,064,572	8,384,591	197,695,949	8,652,915	197,771,990	8,704,206	190,108,085		

注：微生物検査に職員細菌検査も含む

(イ) 輸血部関係 (年度別)

1. 検査件数

検査項目	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
血液型 (件)	13,615	13,361	14,395	14,897	13,871
赤血球不規則抗体 (件)	12,626	12,435	13,529	14,017	13,248
交差試験 (本)	7,685	5,992	7,731	8,521	8,121
抗血小板抗体 (件)	24	18	18	7	26

2. 採 血

	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
血小板採取 (件)	20	16	19	10	19
幹細胞採取 (件)	12	7	6	16	12
顆粒球採取 (件)	0	0	0	0	0
骨髓血 (移植用) 採取 (件)	2	3	1	3	3
自己血採取					
200ml (本)	64	50	61	64	32
400ml (本)	478	350	400	311	253

3. 輸 血

	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
日赤・赤血球製剤					
200ml 由来製剤 (本)	192	197	205	144	164
400ml 由来製剤 (本)	5,968	5,653	5,921	6,485	6,274
日赤・新鮮凍結血漿製剤					
200ml 由来製剤 (本)	302	314	243	174	164
400ml 由来製剤 (本)	4,374	2,829	3,449	3,853	3,705
450ml (本)	134	141	399	144	372
日赤・血小板製剤 (単位)	12,620	14,290	15,435	14,145	10,374
自己血輸血 (単位)	738	507	629	518	361

4. 血漿分画製剤

	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
アルブミン製剤					
5% 製剤 (g)	25,215	24,190	22,488	25,328	22,230
20% 製剤 (g)	33,586	29,358	28,750	32,208	37,450
25% 製剤 (g)	213	150	163	200	200
第Ⅷ因子製剤					
人由来 (単位)	1,406,000	2,105,000	1,358,000	1,223,000	1,175,500
遺伝子組換え (単位)	9,773,000	13,723,750	11,591,500	10,775,500	10,060,250
第Ⅸ因子製剤					
人由来 (単位)	331,200	178,000	195,000	141,000	206,000
遺伝子組換え (単位)	1,393,000	1,485,000	1,089,500	1,653,000	1,695,000
バイパス製剤					
FEIBA (単位)	477,000	834,000	302,000	18,000	0
ヘムライブラ (mg)	—	—	—	—	130,650
Ⅶa 製剤 (mg)	1,082	306	2,197	47,887	723
第ⅩⅢ因子製剤					
人由来 (ml)	1,344	1,556	1,640	2,164	2,704
AT 製剤					
人由来 (単位)	754,500	471,500	532,500	954,700	981,000
TM 製剤					
遺伝子組換え (単位)	10,636,800	11,238,400	15,014,400	15,897,600	15,040,000
接着剤					
シート用 (箱)	240	244	270	222	217
液状用 (ml)	2,045	2,927	2,987	3,070	2,824
免疫グロブリン製剤					
静注用 (g)	9,791	11,120	11,268	12,370	11,417
筋注用 (単位)	9,500	4,000	5,350	4,650	5,450
ハプトグロビン製剤 (単位)	282,000	318,000	158,000	166,000	254,000
IF 製剤 (箱)	4	70	0	0	0
抗悪性腫瘍剤 (mg)	152,700	174,300	194,400	255,700	318,200
その他 (箱)	262	213	213	296	797

(ウ) 中央手術部手術件数 (年度別)

(件)

科 別		年 度		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
循環器内科・ 腎臓内科	循環器内科	83	104	110	120	130	—	1
	腎臓内科							
呼吸器・アレルギー・血液内科		6	5	5	6	4	—	—
感染制御内科		—	—	—	—	—	—	—
消化器・内分泌代謝内科		2	1	1	—	3	—	—
脳神経内科		1	—	—	—	—	—	—
消化器外科・小児外科・乳腺外科		844	846	973	1,117	1,099	—	—
脳神経外科		564	547	559	549	488	—	—
心臓血管外科・ 呼吸器外科	心臓血管外科	554	342	417	461	349	—	—
	呼吸器外科		252	263	237	232	—	—
整形外科		952	1,054	1,163	1,195	1,110	—	—
歯科口腔外科		242	277	250	267	296	—	—
産婦人科		893	906	946	927	929	—	—
眼科		1,699	1,840	1,787	1,896	1,762	—	—
小児科		3	1	4	2	7	—	—
精神科		198	113	106	27	138	—	—
皮膚科		—	1	1	—	1	—	—
泌尿器科		641	695	758	739	833	—	—
耳鼻咽喉・頭頸部外科		521	540	573	571	573	—	—
放射線・核医学科		1	14	10	6	61	—	—
放射線治療科		—	—	—	—	—	—	—
麻酔科		101	139	126	138	109	—	—
救急科		266	249	282	349	412	—	—
総合診療科		—	—	—	—	2	—	—
形成外科		241	234	255	272	232	—	—
計		7,812	8,160	8,589	8,879	8,771	—	—

注：平成 27 年 10 月 1 日から心臓血管外科・呼吸器外科を心臓血管外科と呼吸器外科に変更。
平成 28 年 5 月 18 日から耳鼻咽喉科・甲状腺外科を耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更。
平成 30 年 1 月 1 日から循環器・腎臓・代謝内科を、循環器内科と腎臓内科に変更。
平成 30 年 7 月 1 日から神経内科を、脳神経内科に変更。
平成 31 年 4 月 1 日から放射線科を放射線・核医学科に、放射線治療・核医学科を放射線治療科に変更。

(エ) 中央放射線部診療患者延数 (年度別)

種 類		年 度		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元	
放 射 線 利 用 人 数	単純撮影	78,786	77,673	80,553	80,876	107,568	—	—	
	特殊撮影	3,929	4,741	5,157	5,784	5,900	—	—	
	ハイブリット手術室撮影 移動型 C アーム CT 手術後ポータブル撮影 手術後 CT 撮影 手術支援画像	—	4,046	4,852	5,168	6,618	—	—	
	ポータブル撮影	16,315	16,483	18,977	20,253	22,394	—	—	
	造影 撮影	消化管	784	930	934	769	757	—	—
		血管	—	—	—	—	—	—	—
		その他	612	653	682	732	708	—	—
	IVR センター	4,429	4,342	4,753	4,856	5,169	—	—	
	CT (治療 CT、IVR-CT を含む)	41,027	43,577	46,529	48,421	41,116	—	—	
	MR	10,078	12,431	14,800	14,891	14,752	—	—	
	RI	2,922	3,411	4,912	6,082	5,845	—	—	
	治療	17,361	17,125	15,792	15,524	18,585	—	—	
	定位放射線治療	4,155	7,749	7,162	6,561	9,445	—	—	
	骨密度その他	1,188	1,168	1,075	1,214	1,380	—	—	
	合 計	181,586	194,329	206,178	211,131	240,237	—	—	

注：平成 28 年 10 月 1 日から E 棟ハイブリット手術室等供用開始
令和元年 5 月より電子カルテ更新により単純撮影、CT 撮影のオーダー区分変更

(オ) 集中治療部患者延数（年度別）

(人)

年 度	I C U		C C U	
	患者延数	一日平均	患者延数	一日平均
平成 27	2,530	6.9	1,007	2.8
平成 28	2,608	7.1	974	2.7
平成 29	2,886	7.9	1,037	2.8
平成 30	2,964	8.1	1,049	2.9
令和 元	2,862	7.8	1,131	3.1

(カ) リハビリテーション関係

1. 実施単位数（年度別）

	平成 29				平成 30				令和元			
	単位数	理学療法	作業療法	言語聴覚療法	単位数	理学療法	作業療法	言語聴覚療法	単位数	理学療法	作業療法	言語聴覚療法
脳血管 I	69,697	42,262	17,941	9,494	64,265	39,324	16,840	8,101	62,365	35,804	19,076	7,485
廃用 I	21,947	17,348	1,982	2,617	23,024	18,583	2,101	2,340	20,753	15,545	2,965	2,243
運動器 I	16,244	13,551	2,693		18,713	15,583	3,130		22,481	18,621	3,860	
運動器 III	4,962	4,962			4,608	4,608						
呼吸器 I	2,148	2,122	26		2,145	2,097	48		2,405	2,298	107	
心大血管 I	12,878	12,465	413		13,632	13,084	548		10,799	10,185	614	
がんリハ	12,130	10,248	1,286	596	13,863	11,737	1,595	531	17,472	14,175	2,687	610
早期加算	49,917	39,075	7,158	3,684	88,407	66,292	15,257	6,858	79,564	57,370	16,251	5,943
初期加算	86,440	64,800	14,126	7,514	52,658	40,376	8,557	3,725	45,913	34,556	8,331	3,026
総合リハ実施計画書	6,929	5,799	747	383	7,189	6,220	677	292	7,081	6,180	734	167
退院時リハ指導	1,967	1,805	139	23	2,073	1,889	169	15	1,850	1,671	169	10
消炎鎮痛処置	92	92			71	71			28	28		

2. 各療法別患者数（年度別）

(人)

	平成 29			平成 30			令和元		
	外 来	入 院	合 計	外 来	入 院	合 計	外 来	入 院	合 計
理学療法	584	69,876	70,460	642	68,807	69,449	425	66,876	67,301
作業療法	677	14,989	15,666	663	16,151	16,814	431	20,059	20,490
言語聴覚療法	45	10,272	10,317	22	9,341	9,363	4	9,268	9,272

(キ) 透析部透析件数（年度別）

(件)

年 度	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
件 数	5,468	5,541	6,102	5,939

(ク) 病院病理部関係（年度別）

組織診検査件数					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
外来(件)	5,259	5,020	5,555	5,212	5,223
入院(件)	6,455	7,296	7,973	6,411	6,361

免疫染色検査件数及び標本枚数					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
件 数	2,705	3,539	4,478	2,793	2,610
標本枚数	12,083	12,313	13,921	13,620	12,103

迅速検査件数及び標本枚数					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
件 数	620	603	630	661	629
標本枚数	2,662	2,557	2,226	2,055	1,798

細胞診検査件数（一般検体）					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
外来(件)	2,364	2,094	2,023	2,071	2,004
入院(件)	1,402	1,469	1,595	1,639	1,730

組織診検査作成ブロック数					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
外来(個)	7,565	7,004	7,309	7,878	7,617
入院(個)	39,407	39,455	40,144	41,136	39,723

特殊染色検査標本枚数					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
標本枚数	3,311	2,873	3,241	2,678	2,994

細胞診検査件数（婦人科）					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
外来(件)	5,730	5,727	5,983	6,029	5,782
入院(件)	40	23	37	20	9

細胞診迅速件数					
年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
件 数	102	114	113	185	156

(ケ) 医療技術センター関係（令和元年度）

血液浄化部門	
血液浄化療法	件数
血液透析（透析部）	5,939
血液透析（病棟透析）	197
CHDF（新規）	105
CHDF（交換）	284
PE	55
DFPP	18
PP	15
CF	0
PMX	17
GCAP	20
LCAP	0
CART	56
LDL 吸着	9
ビリルビン吸着	0
人工臓臓	3

心臓カテーテル検査関連部門		
種 別		件数
循環器内科 (心カテ)	CAG	1,002
	PCI	430
	S-G	187
	FFR	127
	OCT	314
	IVUS	142
	OFDI	76
	ロータブレータ	37
	ELCA（エキシマレーザ）	11
	一時ペーシング	46
循環器内科 (アブレーション)	EPS	173
	ABL	173
	Cryo ABL	0
	3D マッピング（Carto3）	92
	3D マッピング（Ensite）	81
小児科	S-G	54
	PTA	5
呼吸器内科	S-G	0
放射線科	RFA	6
	SPP	320
補助循環	IABP	47
	PCPS	68
	IMPELLA	6

ペースメーカー部門		
種 別		件数
新規植込み (循内・心外・小児)	PM	67
	ICD	5
	CRT-P	2
	CRT-D	6
	S-ICD	1
	ILR	4
	LLPM	4
電池交換 (循内・心外・小児)	PM	13
	ICD	5
	CRT-P	0
	CRT-D	1
	S-ICD	0
	ILR	0
	LLPM	0
定期外来 (循内・心外・小児)	PM	929
	ICD	175
	CRT-P	17
	CRT-D	40
	S-ICD	7
	ILR	17
	LLPM	24
各種立会い	定期チェック	107
	臨時チェック	52
	OP	46
	内視鏡	17
	MRI	44
	放射線	11
	エコー調整	8
	リード抜去	9
	遠隔モニタリング	定期送信
アラート送信		325

輸血部門	
種 別	件数
末梢血幹細胞採取	12
血小板採取	0

手術部門		
	業務内容	件数
自己血回収	血管外科 (AAA)	19
	その他 (整形外科など)	24
心外外回り	皮膚組織灌流圧検査	27
	血管内焼灼術	34
	術中クラフト評価デバイス	4
ナビゲーション	人工股関節置換術	76
	膝関節置換術	0
	腫瘍切除	0
	矯正固定術・後方固定術	14
	bio jet	29
ダ・ヴィンチ業務	前立腺全摘	54
	腎部分切除	27
	膀胱全摘除	1
	幽門側切除	17
	腸切除	3
	子宮摘出	21
	水道管再建術	1,179
眼科外回り	硝子体離断術	207
	緑内障	123
	バックリング	6
	シリンジポンプ点検	2,252
ME 機器管理	輸液ポンプ点検	8
	電気メス点検	32
	フットポンプ	784
	除細動器点検	14
	修理依頼	58
	整形外科 (鏡視下)	79
清潔補助業務	整形外科	339
	消化器外科 (鏡視下)	164
	消化器外科	118
	泌尿器科 (鏡視下)	43
	泌尿器科	210
	心臓血管外科	0
	救急科	12
	呼吸器外科	63

人工呼吸器部門		
種別	件数	
人工呼吸器 (新規)	121	
人工呼吸器 (交換)	175	
NPPV (新規)	57	
NPPV (交換)	38	
NHF (新規)	63	
NHF (交換)	12	
在宅人工呼吸器 (新規)	21	
在宅人工呼吸器 (交換)	34	
RTX	71	

機器管理部門		
種別	件数	
シリンジポンプ点検	2,143	
輸液ポンプ点検	4,567	
人工呼吸器点検	387	
機器不具合対応	458	

内視鏡部門		
	症例	件数
予定症例	上部内視鏡	620
	上部 EUS	69
	膵 EUS	152
	胆道 EUS	25
	上部 EMR	14
	上部 ESD	154
	ポリペクトミー	6
	上部消化管拡張	74
	胃瘻造設	53
	胃瘻交換	77
	硬化療法	7
	EVL	25
	ERCP	409
	FNA	118
	異物除去術	12
	上部内視鏡止血術	49
	イレウス管	27
	胃ステント留置	13
	大腸内視鏡 (ショートを含む)	461
	大腸ポリペクトミー	32
	大腸 EUS	41
	大腸 EMR	61
	大腸 ESD	44
	下部消化管拡張	7
	小腸内視鏡	44
	下部内視鏡止血術	8
	腹腔鏡	0
	胆道ファイバー	0
	胸腔穿刺 (造影)	0
	カプセル内視鏡 (パテンシー含む)	36
	ブロンコ	200
	検体系	239
緊急症例	上部内視鏡	37
	EVL	8
	ERCP	29
	異物除去術	15
	上部内視鏡止血術	39
	イレウス管	10
	大腸内視鏡 (ショートを含む)	9
	下部内視鏡止血術	6

人工心肺業務		
症例種別	件数	
人工心肺予定 (大人)	70	
緊急人工心肺	29	
緊急人工心肺待機	11	
人工心肺予定 (先天性)	36	
緊急人工心肺 (先天性)	1	
血小板採取	15	
CABG 待機	26	
SPY System	62	

中央材料室部門			
手術室中材における滅菌回数・滅菌個数及び洗浄器使用回数			
種 別			合 計
滅菌	高圧蒸気滅菌	使用回数 (回)	3,129
		滅菌個数 (個)	81,010
	ホルマリン滅菌	使用回数 (回)	244
		滅菌個数 (個)	7,722
	プラズマ滅菌	使用回数 (回)	3,870
		滅菌個数 (個)	17,500
洗浄	自動洗浄器	使用回数 (回)	3,350
	超音波洗浄器	使用回数 (回)	644
	減圧沸騰洗浄器	使用回数 (回)	652
地下中材における滅菌回数・滅菌個数及び洗浄器使用回数			
種 別			合 計
滅菌	高圧蒸気滅菌	使用回数 (回)	2,593
		滅菌個数 (個)	190,935
	ホルマリン滅菌	使用回数 (回)	149
		滅菌個数 (個)	1,944
	プラズマ滅菌	使用回数 (回)	326
		滅菌個数 (個)	4,654
洗浄	自動洗浄器	使用回数 (回)	3,520
	超音波洗浄器	使用回数 (回)	497
	減圧沸騰洗浄器	使用回数 (回)	807
中材業務および泌尿器科関連業務件数			
種 別			合 計
中材機器点検 (件)			5,736
腹腔鏡手術用器械の点検 (件)			1,234
業者貸出器械の納品・使用前点検 (ケース)			7,583
鋼製小物の刻印業務 (点)			1,672
排尿機能検査立会い (件)			111
仙骨神経刺激装置埋込手術立会い (件)			1
地下中材および手術室中材における修理対応件数			
種 別			合 計
洗浄器関連 (件)			0
滅菌器関連 (件)			9,576
バックシーラ、RO 装置、その他備品等 (件)			2,138
鋼製小物 (件)			3,059

麻酔補助部門		
診療科		合 計
消・小・乳外科	予定	630
	緊急	162
脳外科	予定	283
	緊急	74
心外科・呼外科	予定	338
	緊急	72
耳鼻科	予定	353
	緊急	25
泌尿器科	予定	327
	緊急	40
整形外科	予定	438
	緊急	51
産婦人科	予定	381
	緊急	173
口腔外科	予定	169
	緊急	6
形成外科	予定	155
	緊急	4
救急科	予定	120
	緊急	163
眼科	予定	17
	緊急	2
精神科	予定	88
	緊急	0
循環器内科	予定	46
	緊急	2
放射線科	予定	51
	緊急	8
麻酔科	予定	3
	緊急	3

(ロ) 中央内視鏡部診療件数 (年度別)

(件)

種 別		年 度	平成 29	平成 30	令和元
上部消化管	胃内視鏡		4,718	4,799	4,976
	EUS		495	606	601
	EMR		16	21	23
	ESD		149	181	167
	ポリペクトミー		6	1	3
	拡張		49	44	85
	胃瘻造設 (交換)		124	143	170
	硬化療法		17		
	EVL		47	97	66
	ERCP		393	471	474
	FNA		100	126	136
	異物除去			25	31
	止血術			174	147
	その他		177	10	72
下部消化管	大腸内視鏡		1,307	1,707	1,655
	大腸 EUS		43	45	63
	ポリペクトミー		405	437	460
	大腸 EMR		170	171	189
	大腸 ESD		35	31	45
	拡張		10	20	22
	小腸内視鏡		35	61	55
	止血術			29	51
	その他		13	10	9
	特 殊	腹腔鏡		0	0
胆道ファイバー			0	2	2
気管支鏡			237	234	252
胸腔穿刺 (造影)			0	0	0
カプセル内視鏡 (パテンシーカプセル含む)			45	45	57
その他			0	0	3
合 計			8,591	9,490	9,814

(サ) 超音波診療件数 (年度別)

(件)

種 別		平成 29	平成 30	令和元
頸部	一般	3,134	3,182	3,054
	血管検査	0	731	688
乳腺	一般	747	817	691
	造影	26	27	16
腹部	一般	5,842	6,323	6,264
	血管検査	288	193	243
	造影	229	232	186
表在	一般	621	687	666
血管	カラードプラ	1,919	1,489	—
	スクリーニング	822	898	—
	四肢血管	—	—	2,148
小児	一般	322	385	359
	血管検査	9	6	6
合 計		13,959	14,970	14,321

(3) 病理解剖件数（年度別）

(件)

科 名						
		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
循環器内科 腎臓内科		7	17	12	14	17
呼吸器・アレルギー・血液内科		4	6	8	4	3
感染制御内科		1	0	0	0	1
消化器・内分泌代謝内科		14	26	19	14	12
脳神経内科		0	1	0	1	0
消化器外科・小児外科・乳腺外科		0	0	4	1	0
脳神経外科		0	0	1	0	1
心臓血管外科 呼吸器外科		4	4	4	4	1
整形外科／四肢外傷センター		0	0	1	0	0
歯科口腔外科		0	0	0	0	0
産婦人科	産科	2	0	2	1	0
	メディカルバースセンター	0	0	0	0	0
	婦人科	1	1	1	0	0
眼科		0	0	0	0	0
小児科		0	0	1	0	1
新生児集中治療部		0	1	2	0	0
精神科		0	0	0	0	1
皮膚科・形成外科		0	0	0	0	0
泌尿器科		0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科／めまいセンター		1	0	1	0	0
放射線・核医学科		0	0	0	0	0
放射線治療科		0	0	0	0	0
麻酔科		0	0	0	0	0
救急科		1	2	0	2	0
総合診療科		2	5	2	1	3
計		37	63	58	42	40

(4) 分娩件数（年度別）

(件)

種別	年度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
正常分娩		373	462	478	505	403
異常分娩		226	162	116	154	234
帝王切開		373	371	378	351	361
計		972	995	972	1,010	998

注：平成 22 年度以降メディカルバースセンター（平成 23 年 1 月 11 日開設）での分娩件数を含む。

(5) 薬剤関係（年度別）

年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
薬剤管理指導件数	14,643	13,498	12,901	11,336	10,266
注射薬混合件数（入院）	5,540	5,309	5,835	5,752	6,674
注射薬混合件数（外来）	29,564	29,841	32,291	39,494	44,270
治験件数	77	85	97	104	104
治験症例数	225	272	266	241	199

調剤薬処方数（年度別）

区 分 種 別		年 度				
		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
外 来	処方枚数	280,476 (1,174)	271,892 (1,124)	274,088 (1,123)	276,112 (1,132)	272,208 (1,120)
	院外処方枚数	27,307 (114)	28,844 (119)	30,256 (124)	30,221 (124)	30,041 (124)
入 院	処方枚数	222,811 (610)	220,625 (604)	238,782 (654)	240,727 (660)	279,531 (766)
	麻薬内外薬処方枚数	5,619 (15)	6,054 (17)	6,451 (18)	6,810 (19)	6,203 (17)
	麻薬注射薬処方枚数	27,360 (75)	27,959 (77)	22,615 (62)	20,594 (56)	32,366 (89)
	注射薬本数	1,523,225 (3,434)	1,490,748 (4,084)	1,647,127 (4,512)	1,684,700 (4,616)	1,687,651 (4,624)

注：（ ）は 1 日当りの数値

(6) 栄養管理関係

(ア) 提供食数（年度別）

種 別		年 度				
		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
普通食	患者食	661,943	661,783	701,683	709,191	695,620
特別食						
その他（検査等）		3,533	3,584	3,541	3,831	3,964
調乳	食 数	32,953	34,422	37,530	38,877	36,711
	本 数	68,444	71,452	102,263	113,671	106,431

(イ) 栄養指導件数（年度別）

種 別		年 度				
		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
個 人	入 院	1,556	1,457	1,365	1,496	1,419
	外 来	1,486	1,539	1,714	2,420	2,696
合 計		3,042	2,996	3,079	3,916	4,115

(ウ) NST 介入件数（年度別）

種 別		年 度				
		平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元
介入のべ		—	4,919	5,525	6,803	7,700
回診		—	553	606	817	1,007

(7) 総合相談窓口、がん相談支援センター、患者・家族支援室の相談実績

(ア) 相談件数（年度別）

1. 相談内容別件数

		平成 29 年	平成 30 年	令和元年	
総 数		3,456	3,321	3,112	
総合相談窓口	医療福祉	経済的問題の解決・調整	1,128	786	706
		心理・社会的問題の解決・調整	249	182	131
		その他	74	42	15
		計	1,451	1,010	852
	虐待及び虐待防止支援	児童及び妊産婦	1,054	1,219	1,035
		障害者虐待	—	—	2
		高齢者虐待	—	—	0
		DV	—	—	20
		その他	10	3	3
		計	1,064	1,222	1,060
	HIV	経済的問題の解決・調整	65	55	57
		プライバシー	9	5	3
		心理・社会的問題の解決・調整	16	10	13
		退院支援	18	1	1
		受診・受療援助	1	4	1
		その他	8	3	1
		計	117	78	76
	難病	難病医療提供に関すること	—	—	11
がん相談支援センター	がん	診断・治療に関すること	213	224	157
		受診・受療に関すること			50
		療養場所	69	54	37
		社会的・経済的問題	141	190	197
		身体的な問題	83	154	116
		精神的な問題			81
		家族（遺族）の問題	48	76	91
		患者会	7	15	21
		その他	13	13	10
			計	574	726
患者・家族支援室	苦情・疑義・争訟	説明・対応	127	149	207
		治療	38	47	53
		費用	17	14	18
		診療体制	11	4	11
		情報関係	—	—	18
		医療事故・過誤	—	—	23
		設備関係	1	4	2
		その他	56	67	21
			計	250	285

※相談記録データベースにより、相談記録を作成した件数

2. 簡易な相談等件数

区 分	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
がんに関する簡易な相談	57	55	52
簡易な相談	1,910	2,794	2,886
窓口における書類処理等	1,097	1,036	908
合 計	3,064	3,885	3,846

※簡易な相談等とは、相談記録を作成するまでもない相談や問合せ

3. 相談総件数

	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
相談総件数	6,520	7,206	6,958

(イ) 相談件数内訳（令和元年度）

1. 診療科別

診療科	がん	医療福祉	虐待	HIV	苦情等	計
循環器内科 腎臓内科	1	128	0	0	45	174
呼吸器・アレルギー・血液内科	104	33	1	0	22	160
消化器内分泌代謝内科	34	107	1	0	26	168
感染制御内科	1	3	0	72	2	78
神経内科	7	97	4	0	33	141
消化器外科・小児外科	108	27	4	0	15	154
脳神経外科	14	47	11	0	8	80
心臓血管外科 呼吸器外科	4	57	0	0	14	75
整形外科	22	41	5	0	39	107
歯科口腔外科	31	5	3	0	14	53
産婦人科	84	8	660	0	19	771
眼科	3	11	1	0	16	31
小児科	9	54	150	0	3	216
精神科	0	20	61	1	27	109
皮膚科	8	22	0	0	14	44
泌尿器科	57	18	5	0	11	91
耳鼻咽喉・頭頸部外科	63	22	0	0	7	92
放射線・核医学科	5	1	0	0	1	7
放射線治療科	1	2	0	0	1	4
麻酔科	0	2	0	0	0	2
救急科	1	25	23	0	7	56
総合診療科	6	36	16	0	1	59
形成外科	3	3	1	0	2	9
新生児外来	0	9	23	0	0	32
緩和ケア外来	6	1	0	0	1	8
総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門	0	13	53	0	2	68
リウマチセンター	0	8	1	0	1	10
乳腺外科	58	0	0	0	3	61
糖尿病センター	2	5	0	0	2	9
不明・分類対象外*	128	58	37	3	17	243
合計	760	863	1,060	76	353	3,112

*他施設からの相談を含む

2. 年齢別

19才以下	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才代	80才以上	分類対象外	合計
539	359	361	249	326	353	452	186	287	3,112

3. 相談者別

本人	本人と家族	本人と友人	家族	友人・知人	パートナー	親戚	担当医	医師
1,078	132	2	444	9	4	6	50	120
看護師	保健師	助産師	相談員	行政職員	事務	その他	合計	
97	228	305	30	337	42	228	3,112	

4. 相談形態別

対面	電話	その他	合計
1,852	1,218	42	3,112

3. 診療収入関係

(1) 診療収入額（年度別）

	外 来			入 院			計		
	診療収入 (円)	患者数 (人)	一人平均 (円/人)	診療収入 (円)	患者数 (人)	一人平均 (円/人)	診療収入 (円)	患者数 (人)	
平成27	一般	14,905,159,108	554,365	26,887	19,283,009,869	278,351	69,276	34,188,168,977	832,716
	救急	9,142,632	1,078	8,481	1,441,224,130	11,845	121,674	1,450,366,762	12,923
平成28	一般	15,115,939,266	546,413	27,664	19,716,564,804	279,333	70,584	34,832,504,070	825,746
	救急	14,835,616	1,265	11,728	1,515,828,068	11,890	127,488	1,530,663,684	13,155
平成29	一般	15,915,235,910	556,740	28,586	21,532,152,773	294,569	73,097	37,447,388,683	851,309
	救急	17,374,522	1,417	12,261	1,702,629,050	14,006	121,564	1,720,003,572	15,423
平成30	一般	17,546,933,474	572,024	30,675	22,392,440,712	297,306	75,318	39,939,374,186	869,330
	救急	19,948,422	1,535	12,996	1,732,303,776	14,212	121,890	1,752,252,198	15,747
令和元	一般	19,643,486,324	573,730	34,238	22,134,529,701	293,767	75,347	41,778,016,025	867,497
	救急	18,392,563	1,357	13,554	1,712,337,002	14,634	117,011	1,730,729,565	15,991

注：室料差額は入院に含む。

(2) 特別療養環境室（個室等）室料差額収益額（年度別）

種 別	病 棟	病床数 (令和2年4月現在)	料 金 (1日につき)	年度別収益（円）			
				平成29	平成30	令和元	
1人 部屋	特S室	C病棟	3床	32,150円	8,113,490	10,481,240	14,833,750
	特A室	B病棟 E棟産科病棟	22床	22,620円	123,731,910	135,125,640	131,603,870
	特B室	E棟婦人科病棟	5床	15,910円	22,741,650	21,428,730	27,636,550
	S室	A・B・C病棟 E棟小児センター	121床	10,680円	291,118,970	322,819,260	332,437,770
	A室	D病棟	1床	7,850円	13,107,000	14,278,920	28,157,850
	B室	D病棟	31床	5,130円	32,014,080	41,983,200	40,271,400
2人 部屋	C室	D病棟	4床	1,980円	1,054,950	797,550	1,061,880
計					491,882,050	546,914,540	576,003,070

4. 附属病院の主な医療機器設置状況

R2. 3. 31 現在

備 品 名	設 置 場 所	数 量	取 得 年 月 日
(取得価格 1 億円以上)			
脳機能計測 3T 超電導磁気共鳴撮影装置 (31 番撮影室)	精神医療センター	1 式	R2.1.6
AG-CT 装置 (体幹部・四肢血管撮影装置)	(中央) 中央放射線部	1 式	H30.10.10
心臓血管撮影装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H29.4.26
心臓血管撮影装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H29.3.31
洗浄器・滅菌器	(中央) 中央材料室	1 式	H28.9.30
手術映像記録・配信システム	(中央) 中央手術部	1 式	H28.8.31
高精度放射線治療システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.9.27
ハイブリッド手術室血管撮影装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
PET-CT 装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
RALS 位置決め透視装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
放射線治療部門システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H29.1.31
頭部血管撮影装置 (23 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.3.31
全身用磁気共鳴診断装置 (18 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.3.18
全身用磁気共鳴診断装置 (19 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H27.11.30
da Vinci Xi サージカルシステム	(中央) 中央手術部	1 式	H27.12.20
医用画像情報システム	経営企画課	1 式	H26.9.29
放射線治療装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H25.11.28
放射線治療装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H25.9.20
全身用磁気共鳴断層撮影装置 (30 番撮影室)	病院本館 (旧救急棟) 1 階	1 式	H21.3.31
医用画像情報システム	(中央) 中央放射線部	1 式	H21.3.31
全身用磁気共鳴断層撮影装置 (20 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	H19.7.27
(取得価格 5 千万円以上)			
CT 装置 (17 番撮影室)	(中央) 中央放射線部	1 式	R2.1.6
脳神経外科用顕微鏡装置	(中央) 中央手術部	1 式	H30.12.13
注射薬自動払出システム	薬剤部	1 式	H30.1.18
重症病棟支援システム	NICU	1 式	H29.3.31
受付・採血採尿業務支援システム	(中央) 中央臨床検査部	1 式	H28.8.31
SPECT-CT 装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
核医学検査装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H28.8.31
手術台	(中央) 中央手術部	11	H28.8.29
人工心肺装置	(中央) 中央手術部	1 式	H28.9.30
生体情報モニタシステム	(中央) 中央手術部	16	H28.8.31
生体情報モニタシステム	(中央) 高度救命救急センター	1 式	H28.3.24
全身用 X 線 CT 診断装置	(病) 救急科	1	H26.3.31
放射線治療マネジメントシステム	附属病院関係	1 式	H26.1.29
生化学自動分析システム	附属病院関係	1 式	H25.11.29
バイオハザード対策ユニット	附属病院関係	1 式	H25.11.29
検体搬送システム	附属病院関係	1 式	H25.10.31
CT 装置	附属病院関係	1 式	H25.9.30
生体情報患者集中監視モニタリングシステム	附属病院関係	1 式	H25.3.29
トータルケアベッドリース契約	(中央) 集中治療部	1 式	H24.12.1
泌尿器専用 X 線 TV 装置	(中央) 中央放射線部	1 式	H24.2.29
CT 装置 (16 番撮影装置)	(中央) 中央放射線部	1 式	H23.3.31
モニタリングシステム (情報管理システム)	E 病棟 4 階	1	H19.3.26

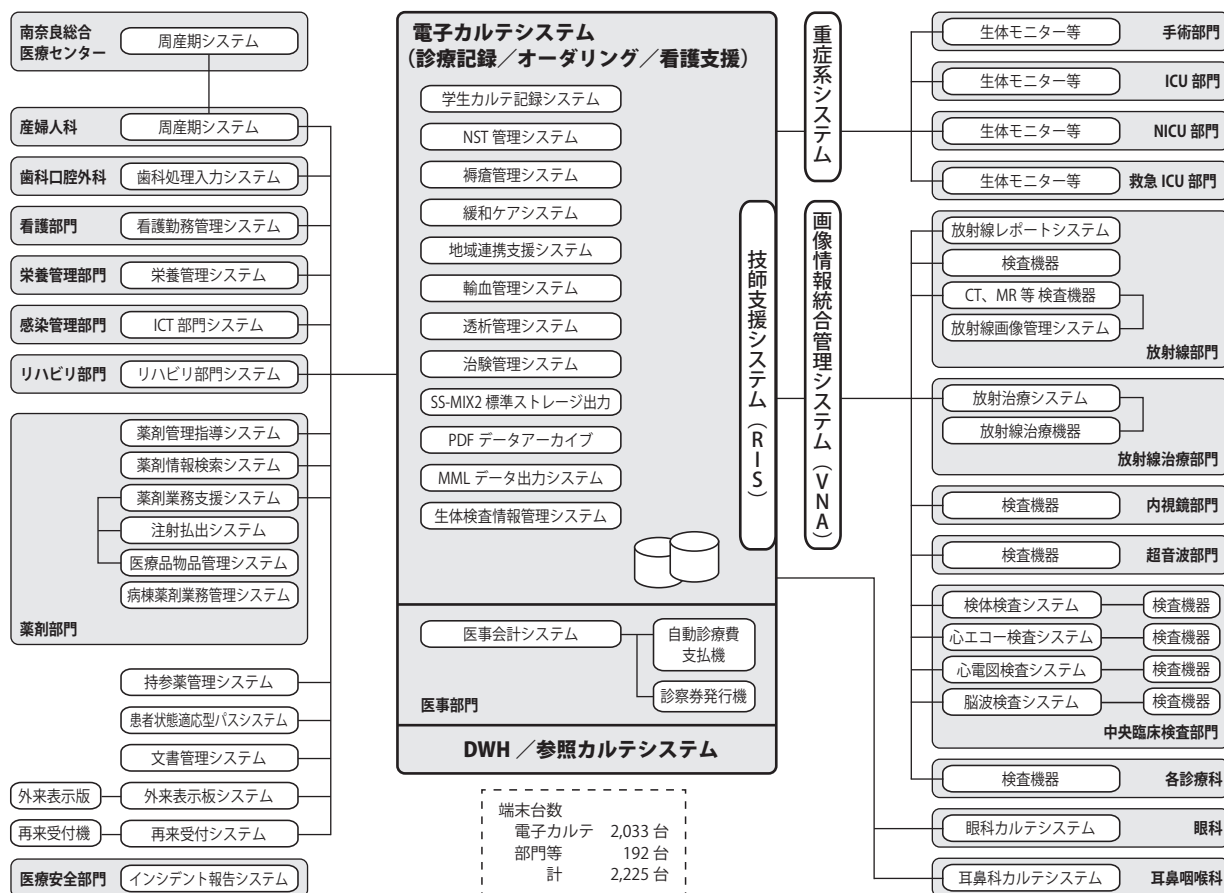
5. 総合医療情報システム（電子カルテシステム）

沿革

昭和 60 年	2 月	大型コンピュータにより電算業務運用開始
平成 11 年	4 月	オーダーリングシステム（外来系システム）運用開始
平成 13 年	4 月	オーダーリングシステム（入院系システム）運用開始
平成 18 年	12 月	総合医療情報システム運用開始 （富士通：EG-MAIN-EX WebEdition）
平成 19 年	4 月	電子カルテ運用開始
平成 25 年	2 月	総合医療情報システムのハードウェア更新 （サーバ、クライアント、ネットワーク等）
平成 28 年	4 月	南奈良総合医療センターと周産期システムの接続
令和 元年	5 月	総合医療情報システム更新（富士通：EG-MAIN-GX） 画像情報統合管理システム（VNA）運用開始 患者状態適応型パスシステム（PCAPS）運用開始

総合医療情報システム全体構成図

R2. 5. 1 現在



大学 総合案内

R2.5.1 現在

大学本部棟		エネルギーセンター		教養教育棟		附属図書館		教育施設等		厳重会議		看護学科棟		臨床医学研究棟		基礎医学棟		看護学科棟		総合研究棟	
4階	財務企画課 理事室 大和漢方医学 薬学センター 大会議室 大会議室控室 小会議室 更衣室	物理学教室 物理実習室	視聴覚室 視聴覚PCルーム 自習室 フアラウングルーム	特別会議室1 特別会議室2 特別会議室3 研修室1 研修室2	大ホール 特別会議室3 控室	学生自習室 国試対策室	中央臨床検査部 医局・技局 更衣室	病原体・感染防御医学 組織実習室 (臨検棟) 未来基礎医学 RI教育室 剖検資料センター 女性研究者支援センター 小講義室 大学共同研究施設	病原体・感染防御医学 組織実習室 (臨検棟) 未来基礎医学 RI教育室 剖検資料センター 女性研究者支援センター 小講義室 大学共同研究施設	情報科学 研究室 共同研究室(第1) 共同研究室(第2~4) 演習室(第6) 相談室	情報科学 研究室 共同研究室(第1) 共同研究室(第2~4) 演習室(第6) 相談室	第1講義室(大学院) 研究室	RI実験施設 DNA実験施設	6階							
3階	理事企画課 副理事長室 医学部長室 法人企画部長室 監事室 総務課 人事課 秘書広報室 危機管理室 電話交換室	生物学教室 生物実習室 数学教室 数学実習室 教養第4講義室	視聴覚室 視聴覚PCルーム 自習室 フアラウングルーム	特別会議室1 特別会議室2 特別会議室3 研修室1 研修室2	大ホール 特別会議室3 控室	学生自習室 国試対策室	中央臨床検査部 医局・技局 更衣室	公衆衛生学 疫学・予防医学 微生物感染症学 免疫学 微生物感染症学・免疫学・ 公衆衛生学・ 疫学・予防医学実習室 東民健康増進支援センター 産学官連携推進センター 国際交流センター 研究推進課 MBT研究所 大学共同研究施設	公衆衛生学 疫学・予防医学 微生物感染症学 免疫学 微生物感染症学・免疫学・ 公衆衛生学・ 疫学・予防医学実習室 東民健康増進支援センター 産学官連携推進センター 国際交流センター 研究推進課 MBT研究所 大学共同研究施設	基礎看護学実習室 母性・ 小児看護学実習室 講義室(第5) 演習室(第5)	基礎看護学実習室 母性・ 小児看護学実習室 講義室(第5) 演習室(第5)	第1講義室(大学院) 研究室	大学共同研究施設 DNA実験施設	3階							
2階	理事企画課 副理事長室 医学部長室 法人企画部長室 監事室 総務課 人事課 秘書広報室 危機管理室 電話交換室	化学教室 化学実習室 臨床英語教室 哲学教室 保健体育教室 教養第3講義室	受付 整理室 閲覧室 閲覧個室	特別会議室1 特別会議室2 特別会議室3 研修室1 研修室2	大ホール 特別会議室3 控室	学生自習室 国試対策室	中央臨床検査部 医局・技局 更衣室	泌尿器科学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 循環器内科学 腎臓内科学 眼科学	泌尿器科学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 循環器内科学 腎臓内科学 眼科学	成人・老年・在宅 看護学実習室 家庭看護学実習室 助産学実習室 講義室(第2~4) 非常勤講師控室	成人・老年・在宅 看護学実習室 家庭看護学実習室 助産学実習室 講義室(第2~4) 非常勤講師控室	第1講義室(大学院) 研究室	動物実験施設	2階							
1階	教育支援課 学生相談室 教育開発センター 危機管理室 更衣室	教養第1講義室 教養第2講義室 非常勤講師控室 細胞培養室 光学実験室 学生ホール	書庫(1階) 書庫(中1階)	臨牀第1講義室 臨牀第2講義室 大講義室 クラフ棟 新クラフ棟 弓道場 相撲場 プール 体育館 テニスコート	医学科同窓会室 奈良医学雑誌編集室 会議室1 会議室2 書籍売店	健康センター 感染症センター 研究室 監査室	更衣室等	解剖学第二 法医学 法医解剖室 系統解剖実験室 大学共同研究施設 基礎第1講義室 基礎第2講義室 学生ホール	解剖学第二 法医学 法医解剖室 系統解剖実験室 大学共同研究施設 基礎第1講義室 基礎第2講義室 学生ホール	脳神経科学 整形外科 臨床大会議室 DMAT室	非常勤講師控室 学生ホール 講義室(第1) 講義室(第1~3) 合同講義室(第1~3) 看護学同窓会事務室	非常勤講師控室 学生ホール 講義室(第1) 講義室(第1~3) 合同講義室(第1~3) 看護学同窓会事務室	第1講義室(大学院) 研究室	動物実験施設	1階						
																				動物実験施設	

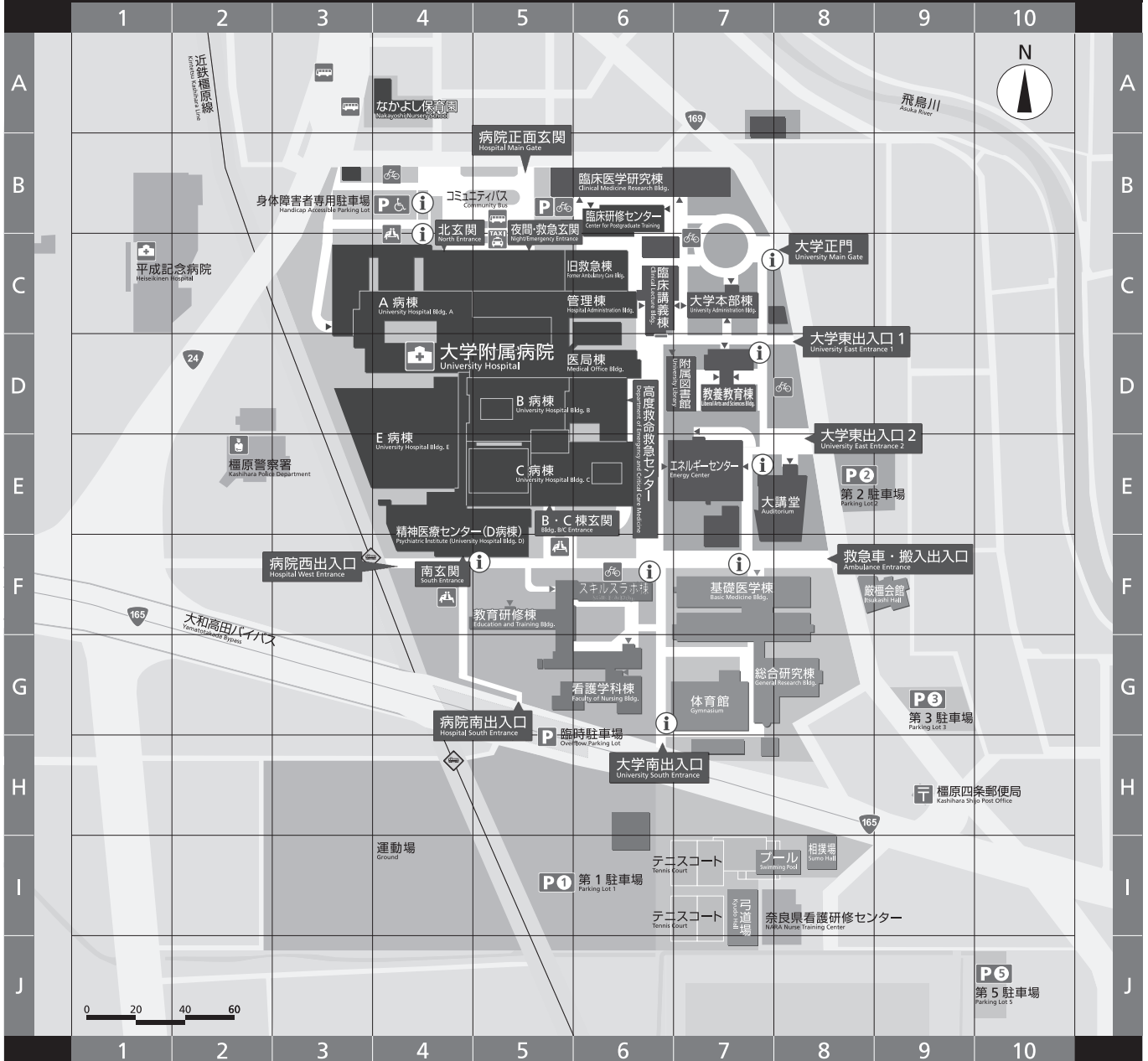
病院 総合案内

R2.5.1 現在

		病院本館		病院第二本館		病院第二本館	
		A 病棟・旧救急棟・管理棟・医局棟・定位放射線治療棟		B 病棟		C 病棟	
8階				(病棟) 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、呼吸器・アレルギー・血液内科、放射線治療科	(病棟) 呼吸器・アレルギー・血液内科 (中央) 感染症センター		
7階				(病棟) 消化器・内分泌代謝内科	(病棟) 循環器内科 腎臓内科		
6階				(病棟) 消化器外科・小児外科・乳腺外科	(病棟) 心臓血管外科 呼吸器外科、放射線・核医学科		
5階				(中央) 医療安全推進室、感染症センター、感染症患者センター、めまいセンター、総合画像診断センター、先天性心疾患センター 教授室、医局、研究室	(病棟) 脳神経外科		
4階				(病棟) 眼科、皮膚科、形成外科、総合診療科、救急科	(病棟) 泌尿器科 (中央) 透析部		
3階				(中央) 中央手術部 (管理) 医療サージャイス課 教授室、医局、研究室、移植細胞培養センター、臨床研究センター	(中央) 集中治療部 中央手術部		
2階				(外来) 循環器内科・腎臓内科・呼吸器・アレルギー・血液内科、感染制御内科、消化器・内分泌代謝内科、神経内科、産婦人科、小児科、皮膚科、形成外科、総合診療科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、めまいセンター、新生児・発達、遺伝カウンセリング、糖尿病センター、リハビリ浮腫輸血部、中央臨床検査部、薬剤部(調剤室) (中央) 看護部長室、看護副部長室、病院管理課、医療事務支援室、医療サージャイス課、看護部管理室、看護部多目的室、病院経営支援室、医局	(中央) 中央内視鏡・超音波部、医療情報部 (管理) 病院長室、経営企画課、理答室、生命倫理監理室、弘済会、ER 当直室、病院経営部長室		
1階				(外来) 消化器外科・小児外科・乳腺外科・脳神経外科・心臓血管外科・呼吸器外科、先天性心疾患センター、整形外科、玉井通四肢外傷センター、歯科口腔外科、眼科、泌尿器科、放射線科(画像診断・IVR)、定位放射線治療室、リウマチセンター、乳腺外科、ペインセンター、外来点滴室、セカンドオピニオン (中央) 薬剤部(調剤室)、中央放射線部、地域医療連携室 (管理) 病院玄関、総合案内窓口、入退院受付窓口、創傷相談室、守衛室(防災センター)、救急受付窓口、医療相談室(総合相談窓口)、コーヒーション、コンビニエンスストア、患者・家族支援室 教授室、医局、総合画像センター	(中央) 中央放射線部 高度救命救急センター IVRセンター		
地階				技局	(中央) 中央材料室 医療技術センター (管理) 供給センター		
						E 病棟	
						(病棟) 小児センター	
						(病棟) 婦人科、メディカルハーブセンター	
						(中央) 総合周産期母子医療センター 母体・胎児集中治療室(MFICU) (病棟) 産科	
						(中央) 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療室(NICU・GCU)	
						D 病棟/精神 医療センター	
						(病棟) 精神科	
						(病棟) 精神科	
						臨床研修センター	
						臨床研修センター 地域医療学 東立医科大学臨床センター 県医実生配属センター	
						臨床研修センター 救急ワークステーション	
						(中央) 放射線治療室 放射線治療・核医学科	

奈良県立医科大学・附属病院 配置図

総合案内 General Information



広域図 Wider Area Map



施設一覧 (索引) Facilities List (Index)

アルファベット	カ行	相撲場	I8	な行
A 病棟 University Hospital Bldg. A	C4 看護学科棟 Faculty of Nursing Bldg.	G6 精神医療センター(D病棟) Psychiatric Institute (University Hospital Bldg. D)	F5	なかよし保育園 Nakayoshi Nursery School
B 病棟 University Hospital Bldg. B	D5 管理棟 Hospital Administration Bldg.	C6 総合研究棟 General Research Bldg.	G8	は行
C 病棟 University Hospital Bldg. C	E5 基礎医学棟 Basic Medicine Bldg.	F7 1 行 1st Floor	I6	プール Swimming Pool
E 病棟 University Hospital Bldg. E	E4 旧救急棟 Former Ambulatory Care Bldg.	C6 第1駐車場 Parking Lot 1	I6	附属図書館 University Library
あ行	弓道場 Kyudo Hall	I7 第2駐車場 Parking Lot 2	E9	ら行
医局棟 Medical Office Bldg.	D6 教育研修棟 Education and Training Bldg.	F5 第3駐車場 Parking Lot 3	G9	臨時駐車場 Overflow Parking Lot
厳禮会館 Rikusei Hall	F9 教養教育棟 Liberal Arts and Science Bldg.	D7 第5駐車場 Parking Lot 5	J10	臨床医学研究棟 Clinical Medicine Research Bldg.
運動場 Ground	I4 高度救命救急センター Department of Emergency and Critical Care Medicine	D6 体育館 Gymnasium	G7	臨床研修センター Center for Postgraduate Training
エネルギーセンター Energy Center	E7 ざ行	D6 体育館 Gymnasium	C7	臨床講義棟 Clinical Lecture Bldg.
身体障害者専用駐車場 Handicap Accessible Parking Lot	B4 大講堂 Auditorium	F6 テニスコート Tennis Court	E8	
スキルスラボ棟 Skills Lab Bldg.			I7	

凡例 Legend

病院 Hospital	A4	案内板 Information
P 駐車場 Parking Lot	I8	休憩所 Lounge
バス停 Bus Stop	D7	自転車置き場 Bicycle Parking Lot
TAXI 乗降場 Taxi Stand	H6	自走車専用 Self-driving Car Only
郵便局 Post Office	J10	タクシー Taxi
警察署 Police Department	B6	駅(JR・近鉄) Train Station (JR/Kintetsu)
165 国道 National Highway	C6	踏切 Crossing

敷地内禁煙 No Smoking
敷地内バイク走行禁止 No Motorcycles

令和2年7月発行

公立大学法人

奈良県立医科大学

〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地

電話 (代)0744-22-3051

FAX 0744-25-7657

<http://www.naramed-u.ac.jp>

編集 法人企画部 秘書広報室
